本　編

SANYO

取扱説明書
ポータブルDVDナビゲーション
品番 NV-DVC2

お買い上げいただきまことにありがとうございます。

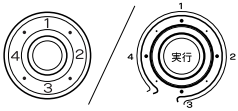
- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書（本編）」と添付の「取扱説明書（DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編）」、「取付説明書」、「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 特に「取扱説明書（本編）」（7〜15ページ）及び「取付説明書」に記載の「安全上のご注意」「使用上のご注意」は必ずお読みください。
- DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作については、別冊の「取扱説明書（DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編）」をお読みください。

事故防止のため、運転中や歩行中は絶対にテレビやビデオを見たり、操作しないでください。

包装箱に表示している品番NV-DVC2(S)の(　)内の記号は色記号です。
取扱説明書、取付説明書、簡易説明書には色記号の表示を省略しています。
（シルバー）

本書の見方

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。
以下に各マークの意味を説明していますので、本書をお読みになる前によく理解しておいてください。

アドバイス	お車や本機のために守っていただきたいこと。 守らないとお車や本機の破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
	本機を使ううえで知っておいていただきたいこと。 知っておくと本機を上手に使うことができ便利です。
☞	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表示しています。
メニュー	本体およびリモコンのボタンを表します。
ルート探索	画面上に表示されるスイッチ（項目）を表します。
	カーソルキーを上下左右に動かす、または8方向に動かす操作を表します。
：	操作を行なった結果を説明します。
＜	操作手順が次のステップで分かれるときの案内をします。
（オプション）	本機に別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V5）またはジャイロユニット（NVP-J70D）を接続した場合に操作できる機能です。

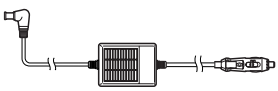
使用上の注意事項等

- **ポータブルDVDナビゲーションの操作**
  - ・運転中の操作は避け、停車して行なってください。
  - ・運転中に画面を注視する時間は、必要最小限（1秒以内）にしましょう。
- **ポータブルDVDナビゲーションの取付け**
  - ・視野の妨げにならないセンターパネルの上部付近に取り付けましょう。
  - ・取付説明書に従い、正しく取り付けましょう。
    （走行中は、テレビ、ビデオ等の映像表示や煩雑（複雑）な操作ができなくなりますが、配線の取り外し等不正な改造は絶対に行なわないでください。）

付属品

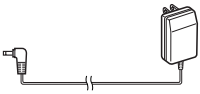
【　】内はサービス部品コードです。

12V車用
シガーライター接続ケーブル
【661 014 0839】



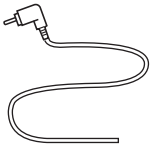
（1個）

AC−DC変換アダプター
【661 014 0815】



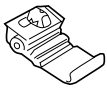
（1個）

パーキングブレーキ
接続ケーブル
【632 763 3549】



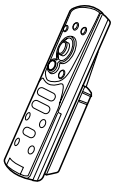
（1個）

セルフロックコネクター
【632 635 1116】



（1個）

リモコンおよびホルダー
【661 031 0461】



（各1個）

マジックテープ
【632 871 1765】
【632 871 1772】

（1対）

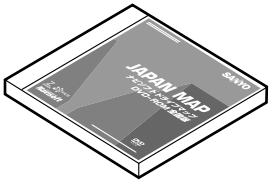
タッピングビス（M3×8）
【411 073 2400】

（2本）

単4形乾電池
【632 686 3947】

（2本）

地図DVD-ROM
【661 043 1647】



（1枚）

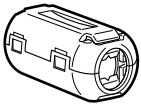
RCAコード（AUDIO用）
【661 014 0723】

（1個）

RCAコード（VIDEO用）
【661 014 0730】

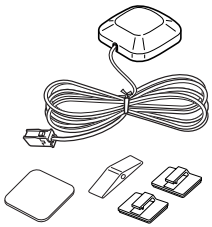
（1個）

コア（大）
【632 641 1926】

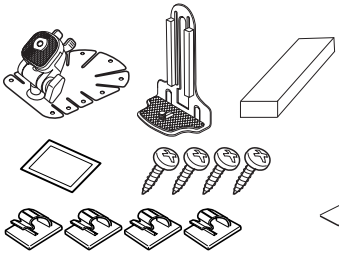


（2個）

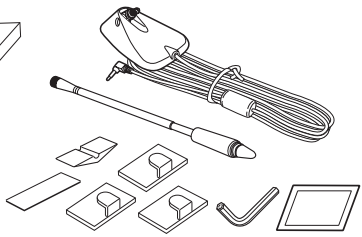
GPS外部アンテナ
および取付部品一式*



車載用取付キット一式*



FM多重アンテナ一式*



＊ 詳細は取付説明書をご覧ください。

目次(1)

本書の見方 ……1
付属品 ……2

はじめに

安全上のご注意 ……7
使用上のご注意 ……13
主な特長 ……16
ディスクについて ……21
ナビゲーションシステムとは ……24
GPS外部アンテナについて ……26
各部の名称とはたらき ……27
本体 ……27
リモコン ……29
カーソルキーと[実行]ボタン／
[戻る]ボタン／[MUTE]ボタン ……30
リモコンの10キーで文字を入力するには……31
文字の割り当て ……31
10キーでの文字入力のしかた……32
リモコンの取扱いについて ……33
電源について ……36
ディスクを入れる／取り出すには ……38
地図画面を表示する ……40
地図画面の見かた ……41
地図の縮尺レベル ……42
地図の表示を変える ……43
地図を切り替える ……43
地図の方向を変える ……44
地図を拡大／縮小する ……44
地図を動かす(スクロール) ……46
カーソルの使いかた ……46
ルート探索時の表示について ……47
クイックルート探索をする ……48
現在地から目的地までのルートを探索する場合 ……48
現在地から自宅までのルートを探索する場合 ……49
メニューの基本操作 ……50
メニューを表示させる ……51
メニュー項目一覧 ……52
かんたんモードの構成 ……52
フルモードの構成 ……53
クイックメニューについて ……54
現在地表示時に[実行]ボタンを押した場合 ……54
地図スクロール時に[実行]ボタンを押した場合 ……54
テナント情報(🛍)マークにカーソルを合わせ、
[実行]ボタンを押した場合 ……54

ナビ操作

- ナビのすべての機能について説明します。
- 索引(☞239〜242ページ)を活用して辞書的にお使いください。

かんたんモード目次 ……57
フルモード目次 ……58
かんたんモード〔行き先〕 ……61
目的地までのルートを探索させる ……61
かんたんモード〔場所を探す〕 ……65
地図上で好きな場所を探す ……65
かんたんモード〔ここを登録〕 ……67
地点を探す ……70
ルート設定について ……86
1ルート探索・複数ルート探索をする ……90
ルートを変更する ……97
現在のルートを表示する ……100
現在のルートを保存する／削除する ……101
現在のルートで高速情報を見る ……102
自宅までの帰り道を探索する ……103
ルートガイドを停止／開始する ……104
ルート条件の変更をする ……105
ルートから外れてしまったら(リルート) ……107
前方の道が通れない（迂回探索） ……108
登録ルート ……109
シミュレーション走行をする ……112
メイン画面の設定を変える ……113
2画面表示にする……115
ガイド走行画面の設定を変える ……118
道路名を表示する ……122
地図の色／現在地マークの色を変える ……123
登録ポイントマークの表示を止める ……124
緯度・経度を表示する ……125
マップコードを表示する ……126
カーソルを点滅させる ……127
軌跡を使う ……128
現在地マークの位置／方位を修正する ……132
ポイントの登録をする ……134
登録ポイントの編集／見る ……137
登録ポイントの地図を呼び出す ……141
登録ポイントを削除する ……142
GPS情報を見る ……143
接続確認をする ……144

目次(2)

ナビ操作(VICS編)

VICSの概要……147
交通情報(VICS情報)について……150
一般情報について……154
操作の前に……156
交通情報／一般情報を表示するには……158
受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには……160
交通情報(文字情報)／一般情報を見るには……162
交通情報(図形情報)を見るには……164
緊急情報を見るには……165
交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには……167
選局するには……169
放送局をプリセット(保存)するには……175
本機にNVP-V5を接続した場合(オプション)……179

テレビを見る

各部の名称とはたらき……189
テレビの基本操作……191
放送局をプリセット(メモリー)する……194

その他

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する……199
映像の調節のしかた……200
明るさ自動切替機能について……203
ボタンの照明について……203
主な仕様……204
GPS衛星の電波を受信するには……205
ルートガイド時の注意点……207
音声ガイドについて……211
地図DVD-ROMについて……213
地図に表示される記号……215
市街地図(12m/25mスケール)の収録エリア……217
細街路(主要市区町村道路)探索エリア……220
出発地・経由地・目的地の設定について……221
システムアップについて……223
別売品のご案内……225
故障かな？と思ったら……226
こんなメッセージが出たときは……231
お客様ご相談窓口……233
ナビ／テレビ初期設定一覧……235
アフターサービスについて……237

索引

索引……239
ボタン索引……242

はじめに

安全上のご注意 ……7
使用上のご注意……13
主な特長……16
ディスクについて……21
ナビゲーションシステムとは……24
GPS外部アンテナについて ……26
各部の名称とはたらき……27
本体 ……27
リモコン ……29
カーソルキーと[実行]ボタン／[戻る]ボタン／[MUTE]ボタン ……30
リモコンの10キーで文字を入力するには …31
文字の割り当て ……31
10キーでの文字入力のしかた ……32
リモコンの取扱いについて……33
電源について……36
ディスクを入れる／取り出すには……38
地図画面を表示する……40
地図画面の見かた……41
地図の縮尺レベル……42
地図の表示を変える……43
地図を切り替える ……43
地図の方向を変える ……44
地図を拡大／縮小する ……44
地図を動かす（スクロール） ……46
カーソルの使いかた ……46
ルート探索時の表示について ……47
クイックルート探索をする……48
現在地から目的地のルートを探索する場合 ……48
現在地から自宅までのルートを探索する場合 ……49
メニューの基本操作……50
メニューを表示させる……51
メニュー項目一覧……52
かんたんモードの構成 ……52
フルモードの構成 ……53
クイックメニューについて……54
現在地表示に[実行]ボタンを押した場合 ……54
地図スクロール時に[実行]ボタンを押した場合 ……54
テナント情報マーク（）にカーソルを合わせ、[実行]ボタンを押した場合 ……54

安全上のご注意(1)

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

取扱説明書および本機の表示では、ご本人や周囲の人々が危害や損害を負うことなく、本機を安全に正しく使用していただくために、いろいろな注意事項を表示しています。

注意事項は、それを守らなかった場合に起こりうる危害や損害の程度によって、3つに区分しています。

⚠危険：	人が死亡または重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定される内容。
⚠警告：	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意：	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容。

また、注意内容の性質を絵表示で示しています。

：△は注意を促す記号です。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は一般的な注意）が描いてあります。

：⃠は行為を禁止する記号です。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描いてあるものもあります。

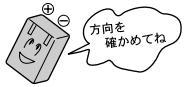
：●は行為を指示する記号です。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な指示）が描いてあります。

⚠ 危 険

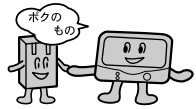
電池について

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)の電池及び別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D5)を充電するときは、専用の充電器(NVP−DP2に同梱の充電器)を使う。他の充電器を使用されますと電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を確認して正しく入れる。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



別売のリチウムイオン充電電池(NVP−D5)は本機専用の電池なので、他の機器では使用しない。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしない。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

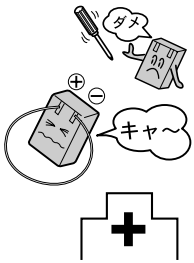
⚠ 危険

電池について

分解禁止

分解、改造、ハンダ付けしない。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。

電池のプラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属で接続しない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となります。



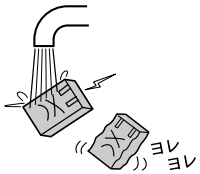
電池の液が目に入った場合は、失明の恐れがあるので、こすらずに、すぐにきれいな水で充分洗った後、直ちに医師の治療を受ける。

⚠ 警告

電池について

水や海水につけたり、ぬらしたりしない。
電池の発熱やサビにより、火災の原因となります。

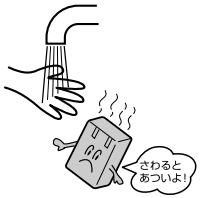
液もれ、変色、変形など今までと異なることに気づいた時は使用しない。
電池の発熱や破裂により、火災やけがの原因となります。



電池の液が皮ふや衣服についた場合は、皮ふに障害をおこす恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流す。

高温注意

使用中の電池は使用状態により高温になる場合があるので、取り出す場合は、電源を切ってしばらく放置した後、さめたのを確認してから取り出す。やけどの原因となります。



本機について

本機を船舶、航空機などの主航法装置として、あるいは、登山用地図としては使用しない。測定誤差が生じたり、電池が切れると地図が見られなくなったりするため、事故の原因となります。

指定(右記)以外の電源では使用しない。
24Vの車(トラック、バスなど)では使用しない。
12V車　100V AC電源
リチウムイオン充電電池パック(別売NVP−DP2)
火災や感電の原因となります。

指定(右記)以外の電源コードは使用しない。
コードは改造しない。
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル
付属のAC-DC変換アダプター
火災などの原因となります。

安全上のご注意(2)

⚠ 警 告

本 機 に つ い て

歩行中はナビゲーション、テレビ、DVD、ビデオは見ない。
必ず安全な場所に立ち止まって、ご使用ください。
交通事故やけがの原因となります。

本機を、前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所、エアバックシステムの動作を妨げる場所に、置いたり、取り付けたりしない。交通事故やけがの原因となります。

車載用ナビゲーションとして本機をご使用の場合は、付属の取付キットを使って、しっかりと本機を固定する。交通事故やけがの原因となります。

付属の取付キット

運転しながら、本機の操作やディスクの交換はしない。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。
交通事故の原因となります。

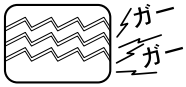
運転者がテレビ等を見る場合は、必ず安全な場所に車を停車させる。交通事故の原因となります。

運転中はヘッドホンは使用しない。
事故の原因となります。

本機を分解したり、改造しない。
事故・火災・感電の原因となります。

分解禁止

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない。
事故・火災・感電の原因となります。



万一、異物が入った・水や飲みものがかかった・煙が出る・変なにおいがするなど異常が起こった場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

本機がぬれたり、本機の中に水が入ったりしないように注意する。(特に雨天、降雪中、海岸、水辺での使用時。)火災や感電の原因となります。

**雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグには触らない。
ただし、遠くで雷が鳴りはじめたときは、落雷を避けるため、直ちにAC-DC変換アダプターをコンセントから抜く。(屋外で使用中の場合は、直ちにアンテナをしまって、使用を中止する。)**
火災や感電の原因となります。

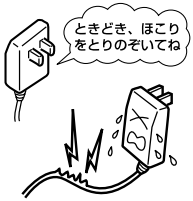
接触禁止

⚠ 警告

本機について

タコ足配線はしない。
火災や過熱の原因となります。

AC-DC変換アダプターの刃に、ほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。ほこりが付着したり、金属などが触れると火災や感電の原因となります。



AC-DC変換アダプターのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、コードの上に重いものをのせたりしない。万一、コードが傷んだ場合は（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

電池について

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

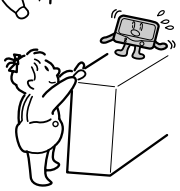
高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内、火のそばなど）や低温の場所（寒い戸外など）に放置しない。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

長期間、使用しない場合には、機器から取り出して、湿気の少ない場所で保管する。電池の液もれやサビにより、周囲を汚損させる原因となることがあります。

リチウムイオン充電電池の充電は必ず0〜40℃の温度範囲で行なう。電池の液もれ、発熱、破裂により、火災・けがや周囲を汚損させる原因となることがあります。

小児が使用する場合は、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうか注意する。
事故の原因となることがあります。

乳幼児の手の届かない所に保管する。また、使用中は乳幼児が機器から取り出さないよう注意する。
事故の原因となることがあります。



安全上のご注意(3)

⚠ 注 意

本 機 に つ い て

高温の場所（直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で本機を長時間使用しない。また、このような場所に本機を放置しない。
やけどや火災の原因となることがあります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気やほこりの多いところには置いたり、取り付けたりしない。本機に水や湿気・ほこりが混入しますと発煙や発火の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそば等、油煙や湯気が当たるようなところに置かない。火災や感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かない。
落ちたり倒れたりすると、けがの原因となることがあります。

本機をふとんなどでおおった状態で使用しない。
火災の原因となることがあります。

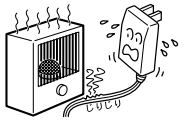
適度な音量でお楽しみください。大きな音で聞いていると、聴力に悪い影響を与えたり、外部の音が聞こえないために事故の原因となることがあります。

車のバッテリーから電源をとっている場合は、エンジンを停止したままで長時間使用しない。車のバッテリーがあがる恐れがあります。

運転中の音量は車外の音が聞こえる程度にする。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

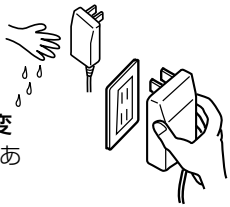
ナビゲーションによるルート案内と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従って走行する。交通事故の原因となることがあります。

AC-DC変換アダプターのコードを熱器具に近付けない。
コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となることがあります。



AC-DC変換アダプターを抜くときは、必ず本体を持って抜く。
コードを引っぱると、コードが傷ついて火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でAC-DC変換アダプターの抜き差しをしない。
感電の原因となることがあります。

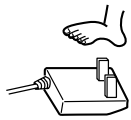


お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、AC-DC変換アダプターを電源から抜く。感電や火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

⚠ 注 意

本 機 に つ い て



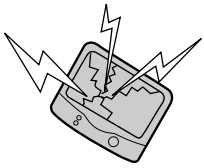
AC-DC変換アダプターの刃の部分を上にして放置しない。
踏むなどして、けがの原因となることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない。
液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

液晶パネルが割れた場合は、パネル内部の液体には絶対に触れない。皮膚の炎症などの原因となることがあります。

- 万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 目に入ったり皮膚に付着した場合は、清浄な水で充分洗浄した後、医師に相談してください。

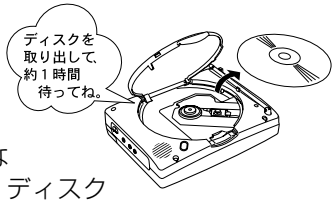


使用上のご注意(1)

温度について

- 極端に寒いときや、極端に暑いときは、正常に動作しないことがあります。常温に戻ると正常に動作します。
- 高温の場所(直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)や低温の場所(寒い戸外など)に放置しないでください。故障や変形の原因となることがあります。
- 温度が+50度を越える場所で使用すると、液晶ディスプレイの故障を防ぐために、自動的に本機の電源が切れます。使用温度範囲(NAVI／TV／VIDEOモード時：0度～+50度、DVDモード時：+5度～+35度)に戻した後、電源を入れれば、再び通常の操作ができます。

結露について



雨の日、または湿度が非常に高いとき、または寒いときヒーターをつけた直後など本機内部の光学系レンズに露(水滴)が生じることがあります。このまま使用するとレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況により異なりますが、ディスクを取り出して放置すれば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常の動作になります。

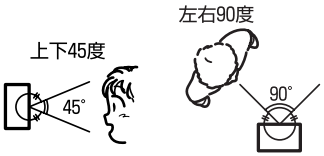
振動について

本機に振動が加わると、次のような状態になることがあります。

- DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像 ： 音とびや映像のみだれが生じますが、振動が止むと通常の動作に戻ります。
- 地図ディスク：振動の影響はほとんど受けませんが、まれに、地図が欠けるなどの症状がみられることがあります。振動が止むと通常の動作に戻ります。

ディスプレイについて

- 直射日光が当たると、光が反射して画面が見づらくなりますので、直射日光をさえぎってください。
- ディスプレイは正面からが一番きれいに見えます。上下45度また左右90度の範囲でご覧ください。



- ディスプレイの同じ場所に、赤い点や青い点などが現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- ディスプレイの液晶用バックライトには、小型蛍光管が使われています。もし暗くなったり、点灯しなくなったらお買い上げの販売店にご相談ください。

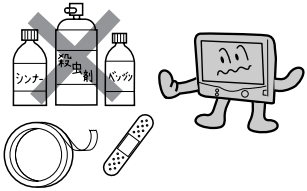
詳細地図画面の表示について

地図ディスクによっては、最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になることがあります。そのまま地図を移動しつづけると、走行画面では通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

車のエンジン停止中でのご使用について(車のバッテリーで電源をとっている場合)

車のエンジン停止中に本機をご使用になりますと、車のバッテリーがあがる恐れがありますので、エンジンを停止したままで長時間ご使用にならないでください。

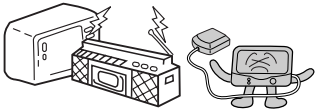
お手入れについて



- 画面はホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り、柔らかい布で空拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。また硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- キャビネットやパネル面にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。またセロハンテープやばんそうこうなどの粘着性のものを張ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。

受信妨害について

本機および付属のGPS外部アンテナを、動作中の他の電気製品(テレビ、ラジオ、パソコンなど)の近くで使用しないでください。
本機のテレビ放送の受信状態が悪くなったり、他のテレビやラジオの受信状態が悪くなることがあります。

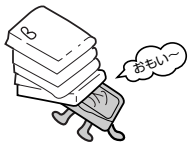


この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のご注意(2)

設置場所について

- ふとんやじゅうたん、カーペット、座布団など熱をにがしにくいものの上に置いて長時間使用しないでください。
  本機の内部に熱がこもり、故障する原因になります。
- ウレタン系シートやゴム系シート、ビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。
  キャビネットやパネル面の塗料がはげるなど、外観を損なう原因になります。



本機にゴルフバッグなどの重量物を乗せたり、ぶつけたりしないでください。ケースが歪んで内部の機器が破損し、故障の原因となることがあります。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取扱わなかった場合や常識を超えた使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

主な特長(1)

ナビゲーション

行きたい場所を教えてくれる

かんたんメニューから操作できる

よく利用される機能をフルメニューより抜粋し、行き先 場所を探す ここを登録という3つのキーワードで分類。より簡単に検索、設定操作を行なうことができます。

「メニューを表示させる」51ページ
「行き先」61ページ

目的地を選ぶだけで行き方を表示

目的地を指定すると、推奨ルートを表示して案内します。目的地は地図上で直接指定したり、施設の名前や種類から絞り込んで探すこともできます。

「目的地までのルートを探索させる」61ページ

また、あらかじめ自宅を登録しておくと、　　ボタンを押すだけの操作で、現在地から自宅までの推奨ルートを表示して案内します。

「自宅までの帰り道を探索する」103ページ

住所や電話番号から目的地を検索

電話番号または住所を入力して、付属の地図DVD-ROMに収録されているデータから目的地を探すことができます。電話番号は、NTTタウンページの情報(約1,100万件)および(株)ダイケイのテレデータ(訪問先宅情報　約3,000万件)が収録されています。住所は、約2,600万件収録されています。

※タウンページは東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。

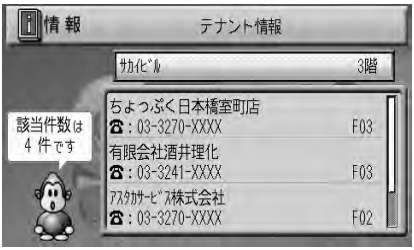
※訪問先宅の場合は、電話番号登録者の名字の入力が必要です。

「電話番号で地点を探す」71ページ
「住所で地点を探す」70ページ

ビルの中の店舗を探す(ビル・テナント情報)

市街地図からは、ビルの中のテナント情報を確認することができます。

「テナント情報(■)マークにカーソルを合わせ、実行ボタンを押した場合」54ページ



主な特長(2)

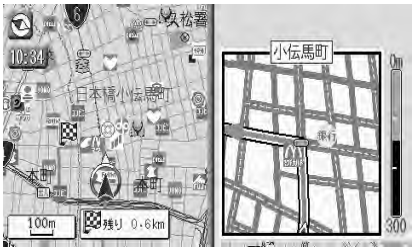
目的地到着までの推奨ルートを表示してくれる

目的地に着くまでルート表示（細街路探索）

全国の主要都市では、細街路（主要市区町村道路）を含めた推奨ルートの探索を行ないます。探索された推奨ルートは、細街路では赤紫色で表示されます。

的確でわかりやすく、音声でガイド（音声ガイド）

交差点の名称から高速道路の出入口、路線名、ジャンクションなどを音声でガイドします。



高速道路のジャンクションを拡大表示する(ジャンクションガイド)

高速道路の主要分岐ポイントや、ジャンクション、ランプの出口に近づくと、立体的な拡大図を表示してルートを案内します。

「交差点拡大／方面看板を表示する」116、117ページ

行き方の候補を3種類表示（複数ルート探索）

目的地までのルートを、違った条件で探索して表示します。有料道路を優先する場合、一般道路を優先する場合、距離を優先する場合の3種類の条件で一度に探索します。

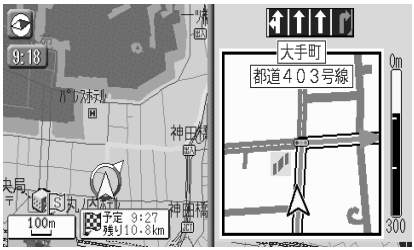
「1ルート探索・複数ルート探索をする」90ページ

※表示される距離、所要時間、料金は目安です。実際と異なる場合もあります。

進行方向の車線区分を案内する（レーンガイド）

案内する交差点に近づいたとき、曲がる方向のレーンをピンク色で表示させることができます。

「交差点拡大／方面看板を表示する」116、117ページ



曲がる方向を常に表示（簡易右左折）

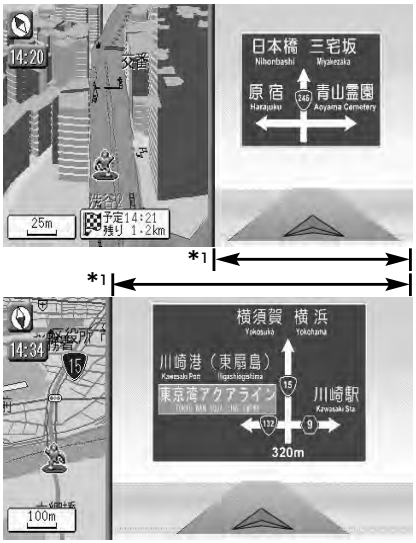
走行中に次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させることができます。

「簡易右左折表示をする／しないを選ぶ」120ページ

案内標識を表示（方面看板）

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識（看板）を表示させることができます。（東京・名古屋・大阪の主要交差点）

「交差点拡大／方面看板を表示する」116、117ページ



*1：画面に表示される看板の幅は主要交差点によって異なります。

※すべての交差点において収録されているわけではありません。

詳しい交通情報を教えてくれる

VICS対応

本機を車載用としてご使用の場合は、文字、図形、地図表示で渋滞情報サービスを受けることができます。地図情報（レベル3）は、ゴリラビューでも表示することができます。

別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V5）を接続すれば、ビーコンのVICS情報を見ることができます。

「ナビ操作（VICS編）」146ページ

一方通行規制箇所がわかる

（一方通行表示）

市街地図表示のとき、終日の一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を詳しく表示（ゴリラビュー）します。

「地図を切り替える」43ページ

GPSハイブリッド航法（オプション）

別売のジャイロユニット（NVP-J70D）を使用すると自律航法*1により、GPS外部アンテナのみ使用時にくらべ、誤差（ズレ）が少なくなります。

*1：ジャイロユニット（NVP-J70D）に内蔵のジャイロセンサーで車の移動方向を判断し、車から得た車速パルスから車の走った距離を算出することにより、現在地を割り出します。

「ジャイロユニットについて（オプション）」25ページ

主な特長(3)

テ レ ビ

16局プリセット機能
手動プリセットで4局、ATPで12局、合計16局のチャンネルをメモリーできます。
☞ 194、196ページ

ATP(オートトラベルプリセット)機能
ワンタッチで、自動的にチャンネルをメモリーします。(最大12局)
☞ 196ページ

DVDビデオ／CD

☞ DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編(別冊)

マルチ音声機能
お好きな音声言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチ字幕機能
お好きな字幕言語に切り替えて、お楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り替わりません。

マルチアングル機能
同じ場面が複数のアングルで収録されているDVDビデオの場合、好きなアングルに切り替えることができます。

そ の 他

3電源方式
電源は、車<12V車>のバッテリー、家庭用電源<AC100V、50Hz／60Hz>、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP2)を使うことができます。
☞ 36、37ページ

TFTカラー液晶ディスプレイ
高画質液晶を使用しているので、映像が見やすく、きれいです。

ヘッドホン(出力)端子付
市販のヘッドホンで音声を聞くことができます。
☞ 223ページ

テレビ外部アンテナ用端子付
市販のカー用テレビアンテナを接続することができます。また、別売のダイバーシティーユニット(NVP-DF3)を接続するとき使用します。
☞ 223ページ

拡張(出力)端子付
別売の車載用ダイバーシティーユニット(NVP-DF3)、FMモジュレーター(NVP-FM2)、電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V5)、ジャイロユニット(NVP-J70D)などを接続して、システムアップすることができます。
☞ 223ページ

音声入出力／光デジタル音声出力端子付

- テレビやアンプに接続して、本機の音声をテレビやアンプで聞くことができます。（NAVIモード／DVDモード時）
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの音声を聞くことができます。（VIDEOモード時）
- 市販の光デジタルケーブルで、デジタルオーディオ機器に接続して、本機の音声をデジタルオーディオ機器で聞くことができます。（DVDモード時）

☞ 223ページ

映像入出力端子付

- テレビに接続して、本機の映像をテレビの大画面で見ることができます。（NAVIモード／DVDモード時）
- ビデオデッキ／ビデオカメラに接続して、本機でビデオデッキ／ビデオカメラの映像を見ることができます。（VIDEOモード時）

☞ 223ページ

ディスクについて(1)

本機で再生できるディスク

DVD ROM/VIDEO	付属の地図DVD-ROM DVDビデオ
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽CD

■下記のディスクは再生できません。

- DVD-R
- DVD-RAM
- CD-ROM
- VSD
- CD-G
- フォトCD
- CD-Extra(データ部)
- Mixed CD
- CD-RW
- ビデオCD
- DVD-RW
- Active Audio(データ部)
- DVD+R
- DVD+RW
- コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)
- リージョン番号(地域番号)が表示されているDVDビデオの場合、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のもの
- NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク
- DVDビデオデッキで録画されたディスク

※CD-Rは、JPEG画像(ゴリラアルバム画像)のみ再生できます。
DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編(別冊)

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスク用アダプターは必要ありません。
8cmディスクも、12cmディスクと同様に、そのまま入れてください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となるばかりでなく、ディスクを取り出すとき、高速回転により、ディスクが飛び出したり、手指を切る恐れがあります。

■付属の地図DVD-ROMについて

このディスクは、本機専用です。他の機器で使用すると、機器の故障の原因になります。

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)に[CDロゴ] COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の発売元にお問い合わせください。

リージョン番号(地域番号)について

本機のリージョン番号は「2」です。

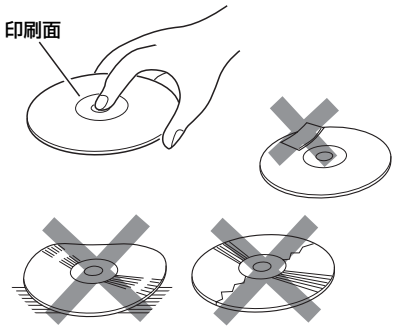
DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVDソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになっています。
本機では、リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオディスクは、再生できません。

- リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できます。
- リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついており、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
- リージョン番号が「2」または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されている場合は、本機では再生できません。

ディスクについて(2)

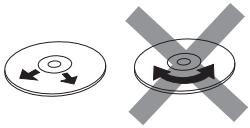
ディスクの取扱いかた

- ディスクを持つときは記録面をできるだけさわらないようにしてください。
- 印刷面や記録面に紙やシールなどを貼り付けたり、キズを付けないようにしてください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあるディスクはお使いにならないでください。ディスクが取り出せなくなったり、本機が故障する原因となることがあります。
- ディスクは使用中高速回転しますのでヒビの入ったディスクや大きくそったディスクは使用しないでください。



- そらないように必ずケースに入れ、直射日光の当たる場所には保管しないでください。特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので放置しないでください。

- 使用する前に、記録面についたホコリやゴミ、指紋などを柔らかい布でディスクの内周から外周方向へ軽く拭いてください。



- レコードスプレー、帯電防止剤などは使用しないでください。また、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品をかけるとディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

ナビゲーションシステムとは(1)

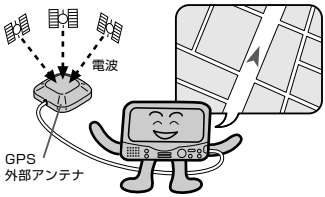
本機のナビゲーションシステムについて

本機のナビゲーションシステムは、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)を使用すれば車からの情報(ジャイロセンサー(方向)、車速センサー(距離))と、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星からの電波を受信して現在地を測定し、地図上に、現在地、目的地、目的地までの距離や方向、推奨ルートなどを表示し、目的地まで道案内をします。

GPS(グローバル・ポジショニング・システム)について

GPSとは

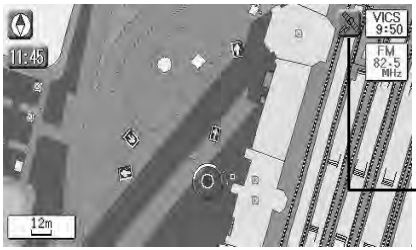
GPSとは、米国国防総省が開発、運用している全世界測位システムのことで、地上約21,000kmの宇宙空間に浮かぶNAVSTAR(GPS衛星)からの電波を同時に三つ以上受信し、衛星と自車までの距離と、衛星の軌道をもとに、三角測量の原理で自車の現在地を割り出します。



GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。

測位の精度

現在地表示画面左上の「GPS受信表示」の色で、現在の測位の精度を知ることができます。



(黄色)：現在地の測位ができている。

(灰色)：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

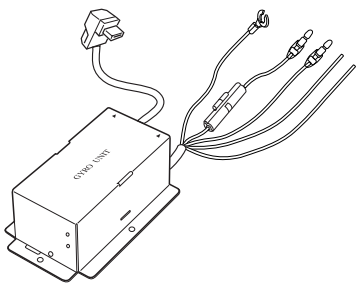
- GPS衛星からの電波を受信していても、測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間は、GPS受信表示の色は灰色のままで精度表示を行わないことがあります。
- 本機は、GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、地図上に現在地を表示します。しかし、約30m～200m程度の誤差があるため、実際の位置と地図に表示されている現在地の位置が一致しないことがあります。又、GPS衛星は米国国防総省によって管理されていますので、意図的に測定用電波のデータが変更されることがあり、このときは現在地表示の誤差も大きくなります。こうした誤差を補正するために本機ではマップマッチング機能*を備えています。

  *：GPS衛星による測位には誤差が生じることがあるため現在地が道路以外(例えば川の中)になることがあります。このようなとき「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能のことです。

ナビゲーションシステムとは(2)

ジャイロユニットについて(オプション)

本機を車載用としてご使用の場合、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)を使用すると、GPS衛星電波が受信できない場所(トンネル内や高速道路の下など)でもジャイロユニット内のセンサー(ジャイロセンサー*1と車速センサー*2)で車の移動方向や距離を検出することにより現在地を測定することができます。(したがって、トンネルや高速道路の下で画面上の自車位置が停まることはありません。)



*1ジャイロセンサー…車両の進行方向を検出するセンサーで、車両の回転(曲がった)角度を算出します。
*2車速センサー……走行距離を算出するために必要な信号です。

■現在地の誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような条件によって正確な位置方向を示さないことがあります。故障ではありませんのでしばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行を続けると正常な表示に戻ります。

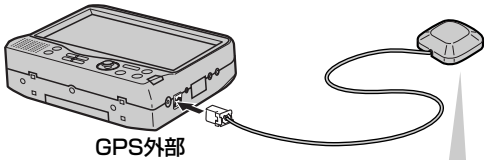
- 車を後進
- 連続した高架下
- 2km以上の長いトンネル
- 蛇行運転
- 急激な速度変化(料金所を出た直後のトンネル内へ加速進入時など)
- ループ橋
- 初めての使用
- フェリーなどで移動後使用
- テレビ画面で走行後使用
- DVD画面で走行後使用
- VIDEO画面で走行後使用
- タイヤ交換
- タイヤチェーン装着
- 他車への付け替え
- 駐車場(特に地下や立体駐車場)で旋回や切り返しを繰り返した

- GPS外部アンテナを使用せず、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)のみでのナビゲーションはおやめください。故障の原因となります。
- 別売のジャイロユニット(NVP-J70D)の接続方法については、別売のジャイロユニット(NVP-J70D)の取扱説明書をご覧ください。
- ジャイロユニット(NVP-J70D)接続中は停車中でも自車マークは“●”になりません。
- 本機にジャイロユニット(NVP-J70D)を接続して走行中に途中で本機の電源を切り、停車中に再び電源を入れた場合、GPS衛星電波を受信して画面のGPS受信表示が黄色になっても、地図は前回電源を切ったときの現在地を表示したままとなります。実際の現在地の地図を表示するには、しばらく走行してください。

GPS外部アンテナについて

●本機をナビゲーションとしてお使いの場合は、必ず、付属のGPS外部アンテナ、または別売のGPS外部アンテナ（NVP-N2）をご使用ください。（他の型式のものは使用できません。）GPS外部アンテナを使用しないと、現在地を測定することができません。

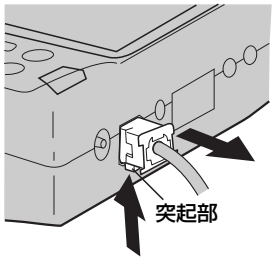
取り付けかた



お買い上げ後、GPS外部アンテナは屋外に置いてください。

取り外しかた

突起部を押したまま外します。



●車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

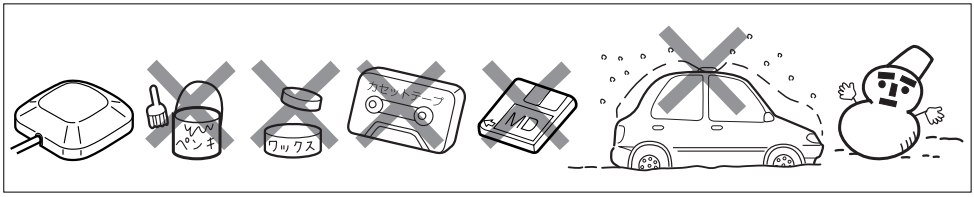
●取り付け後は、以下のことをお守りください。

■ GPS外部アンテナにペンキや車のワックスなどを塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。

■ 洗車するときは、GPS外部アンテナに水を強くかけたりしないでください。また洗車機に車を入れるときは、GPS外部アンテナを外してください。

■ 雪などが積ると受信感度が低下しますので取り除いてください。

■ GPS外部アンテナの磁石は強力です。磁気カード、カセットテープ、MD、時計等を近づけないでください。（故障したり、使えなくなる恐れがあります。）



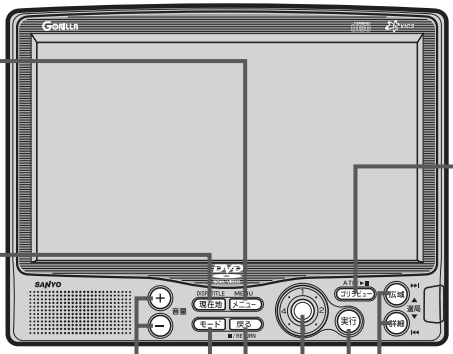
お買い上げ後、現在地は東京付近を表示します。建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。現在表示されている地図が東京駅付近より変わらない場合は、GPS衛星を受信していないため、GPS外部アンテナを屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に出し、電波を受信してください。

「GPS衛星の電波を受信するには」205ページ

各部の名称とはたらき(1)

ナビゲーションの操作

本　体



メニュー ボタン
- メニュー画面を表示する。(51 ページ)
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。(200 ページ)

現在地 ボタン
現在地の地図を表示する。(46 ページ)

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード（ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ）と、切り替わる。(40 ページ)

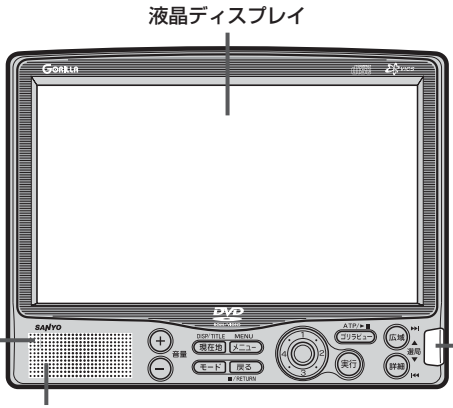
戻る ボタン
- メニュー操作時、１つ前の選択画面に戻る。(30 ページ)
- 映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。(202 ページ)

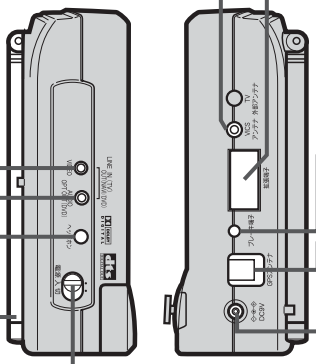
ゴリラビュー ボタン
押すたびに、ゴリラビュー、平面地図(北方向を上)、平面地図(進行方向を上)と、地図表示が切り替わる。(43 ページ)

詳細 ボタン／広域 ボタン
地図の拡大(詳細)、縮小(広域)をする。(44 ページ)

実行 ボタン
- 画面で選んだ項目を実行する。(30 ページ)
- 地図表示中に押すと、クイックメニューが表示される。(54 ページ)

カーソルキー(✳)
- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使う。(30 ページ)
- 映像調節モードのとき、カーソルキー(⬍)で、調節する項目(オートディマー／ディマー／黒レベル／KEY音設定)を選択し、カーソルキー(⬌)で調節する。(200～202ページ)





映像入出力端子
付属のRCAコード(VIDEO用)で、テレビの映像入力端子につなぐときに使う。（223ページ）

音声入出力／光デジタル音声出力端子
付属のRCAコード(AUDIO用)で、テレビやアンプなどの音声入力端子とつなぐときに使う。（223ページ）

ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続するときに使う。（223ページ）

テレビ／FM用アンテナ

電源スイッチ

VICSアンテナ用端子
付属のFM多重アンテナを接続する。
※このアンテナは、本機を車載用として使う場合に、一般情報、VICS情報を受信するためのアンテナです。

拡張端子
別売のユニットを接続するときに使う。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを外してください。（223ページ）

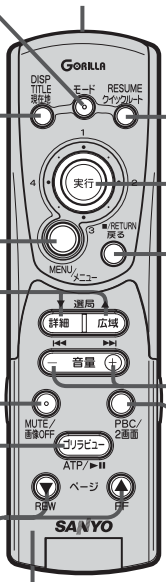
ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続する。(36ページ)

GPS外部アンテナ用端子
付属のGPS外部アンテナを接続する。（26ページ）

DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP-DP2)を接続する。(36、37ページ)

各部の名称とはたらき(2)

リモコン



モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード（ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ）と、切り替わる。(40ページ)

現在地 ボタン
現在地の地図を表示する。(46ページ)

メニュー ボタン
- メニュー画面を表示する。(51ページ)
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。(200ページ)

詳細 ボタン／広域 ボタン
地図の拡大(詳細)、縮小(広域)をする。(44ページ)

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。(30ページ)
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。もう一度2秒以上押すと画面が表示される。(30ページ)

ゴリラビュー ボタン
押すたびに、ゴリラビュー、平面地図(北方向を上)、平面地図(進行方向を上)と、地図表示が切り替わる。(43ページ)

ボタン
1画面で表示しきれないときに押してページ送り／戻しできる。

ボタン
クイックルート探索に使う。(48、49ページ)

カーソルキー(✳)
- 地図表示位置を変えたり、画面で項目を選ぶときに使う。(30ページ)
- 映像調節モードのとき、カーソルキー(↕)で、調節する項目(オートディマー／ディマー／黒レベル／KEY音設定)を選択し、カーソルキー(↔)で調節する。(200～202ページ)

実行 ボタン
- 画面で選んだ項目を実行する。(30ページ)
- 地図表示中に押すと、クイックメニューが表示される。(54ページ)

戻る ボタン
- メニュー操作時、1つ前の選択画面に戻る。(30ページ)
- 映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。(202ページ)

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

2画面 ボタン
押すたびに、2画面表示↔全画面表示と切り替わる。(115ページ)

フリップ

フリップを開けたところ

検索 ボタン
- 電話入力画面で押すと、電話番号登録者名入力画面（訪問先宅の場合）、または、入力した電話番号に該当する地図が表示される。(72ページ)
- 50音入力画面で押すと、入力した施設名または地名で検索が開始される。(74、83ページ)
- マップコード入力画面で押すと、入力したマップコードで検索が開始される。(81ページ)

TEL ボタン
電話番号を入力して目的地を探すときに、電話番号入力画面を表示させる。(71ページ)

50音 ボタン
施設の名前を入力して目的地を探すときに、50音入力画面を表示させる。(73ページ)

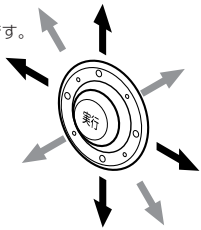
10キー&編集 ボタン
文字または数字を入力するときに使う。(31、32ページ)

カーソルキーと実行ボタンの使い方

本機をご使用になるには、画面上に表示されるスイッチ(項目)を選んで押す(実行する)ことが最も基本的な操作になります。この操作は、カーソルキーと実行ボタンを使用して行ないますので、十分に使い方を理解しておいてください。

1 **画面上のスイッチ(項目)を選ぶ。**

※右記イラストはリモコンです。

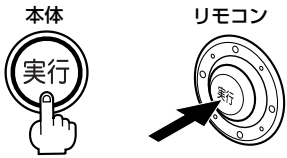


カーソルキーを使用して選びます。
カーソルキーは、8方向に動かすことができます。

地図を移動させるときもカーソルキーを使用します。

2 **選んだスイッチ(項目)を押す(実行する)。**

実行ボタンを押します。
選んだスイッチの内容を実行したり、次画面を表示させます。



戻るボタンの使い方

戻るボタンには、二つの意味があります。

- **一つ前の操作の画面に戻る。(キャンセル)**
  設定途中などで押すと、設定内容などがキャンセルされて一つ前の画面に戻ります。
- **設定の終了**
  各種設定が終了した後などに押すと、設定内容が更新されて地図画面などに戻ります。

本書では、設定の終了など、必ず戻るボタンを押さなければならない場合は、操作手順中に明記しています。それ以外のときに押すと設定内容などが一つ前の画面に戻ります。

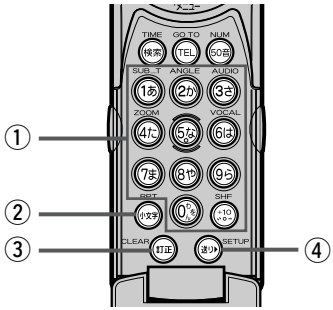
MUTEボタンについて

- **MUTEボタンを押すと、“消音”が表示され、音声を一時的に消すことができます。もう一度押すと、“消音”が消え、音声が出るようになります。**
- **MUTEボタンを2秒以上押すと、“画像OFF”が約3秒表示され、映像を消すことができます。もう一度2秒以上押すと、映像が表示されます。**

リモコンの10キーで文字を入力するには

文字の割り当て

文字の入力のしかたには、10キーを押して直接入力する方法と、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を選択する方法があります。また、両方の操作を混ぜて行うこともできます。



10キーでは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。10キーに割り当てられた文字および編集ボタンのはたらきは以下のとおりです。
※10キーでの英文字入力はできません。

文字の割り当て表

	押すボタン	入力文字
①	1あ ボタン	かな・漢字 ：あいうえお カナ ：アイウエオ 数字 ：1
	2か ボタン	かな・漢字 ：かきくけこ カナ ：カキクケコ 数字 ：2
	3さ ボタン	かな・漢字 ：さしすせそ カナ ：サシスセソ 数字 ：3
	4た ボタン	かな・漢字 ：たちつてと カナ ：タチツテト 数字 ：4
	5な ボタン	かな・漢字 ：なにぬねの カナ ：ナニヌネノ 数字 ：5
	6は ボタン	かな・漢字 ：はひふへほ カナ ：ハヒフヘホ 数字 ：6
	7ま ボタン	かな・漢字 ：まみむめも カナ ：マミムメモ 数字 ：7
	8や ボタン	かな・漢字 ：やゆよ カナ ：ヤユヨ 数字 ：8
	9ら ボタン	かな・漢字 ：らりるれろ カナ ：ラリルレロ 数字 ：9
	0わ ボタン	かな・漢字 ：わをん カナ ：ワヲン 数字 ：0
	+10 ボタン	かな・漢字 ：゛ ゜ ー カナ ：゛ ゜ ー 数字 ：－
②	小文字 ボタン	1つ前に入力した文字を小文字にする。
③	訂正 ボタン	文字を1文字消去する。
④	▶ ボタン	カーソルを1文字分右へ移動させる。 ※続けて同じボタンの文字を入力するときは、1文字入力後、▶ ボタンを押してカーソルを右に移動させた後、次の文字を入力します。 次に入力する文字が違うボタンの文字のときは、次の文字のボタンを押すと自動的にカーソルが右に移動します。

10キーでの文字入力のしかた

50音入力画面で文字を入力する場合

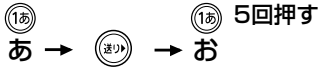
入力はひらがなのみです。

1 入力したい文字が割り当てられたボタンをくり返し押して、入力したい文字を表示させます。

2 送り►ボタンを押して文字を確定します。

※次に入力したい文字が同じボタンに割り当てられていない場合は、送り►ボタンを押す必要はありません。次に入力したい文字のボタンを押すと、前回の文字は自動的に確定されます。

例）**あお**と入力する場合



あかと入力する場合

2かボタンを押した時点で“**あ**”文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は訂正ボタンを押して入力し直します。

3 手順 **1** 、 **2** をくり返し、文字を入力します。

電話番号入力画面で数字を入力する場合

入力は数字のみです。

1 入力したい数字のボタンを押します。

※入力した時点で、文字は確定されます。

※入力を間違えた場合は訂正ボタンを押して入力し直します。

2 検索ボタンを押すと、地図検索を始めます。

- ここで説明した入力方法は1例です。
  この他にも文字の入力画面はあります。
  入力の方法についてはそれぞれのページを参照してください。
- 10キーで入力している時に、カーソルキーを動かして画面に表示されたキーボードから文字を入力する操作を混ぜ合わせて行うことも可能です。

リモコンの取扱いについて(1)

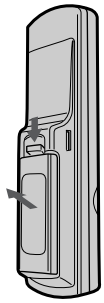
リモコンに電池を入れる

リモコンは単4形乾電池を2個使用します。

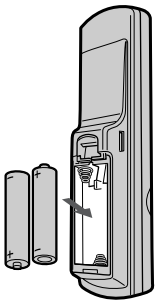
⚠注意

- 電池の＋、－の向きをまちがえたり、新しい乾電池と消耗した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜ合わせて使用すると、液漏れや破損により火災やケガの原因になることがあります。
- 乾電池は充電できません。
- ダッシュボードの上など、直射日光の当たるところに、リモコンを取り付けたり放置すると、変形したり作動不良などの原因となりますので注意してください。
- 水や飲み物、各種溶剤などがかかると、故障の原因になることがありますので、注意してください。

1 ツメを押し下げ、そのまま手前に引きます。



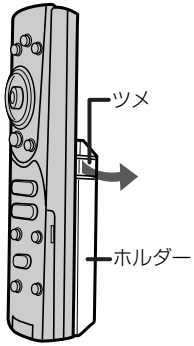
2 左に入れる電池はマイナスを上にして入れ、右の電池はプラスを上にして入れます。



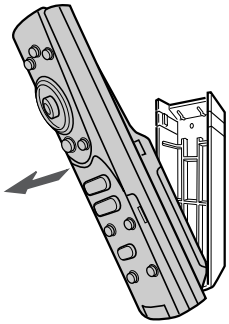
3 ふたの下のツメを本体の溝に合わせ、閉めます。

リモコンをホルダーから取りはずす

1 ホルダーの左右のツメを少し外側に広げて、はずします。

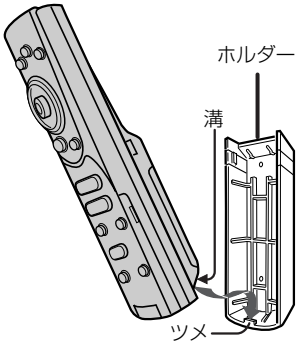


2 そのまま手前に引きます。

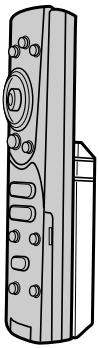


リモコンをホルダーに収める

1 ホルダー下部のツメに、リモコン下部の溝を合わせます。



2 カチッと音がしてホルダーの左右のツメがはまるまで、リモコンをホルダーに押しつけます。



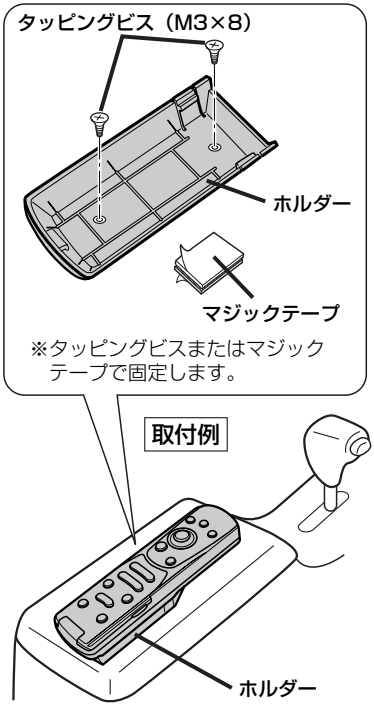
リモコンの取扱いについて(2)

ホルダーを取付ける

ホルダーを車内に取付ける場合は、付属のタッピングビス(M3×8)、またはマジックテープで固定します。

※マジックテープで取付けるときは、貼り付け面をできるかぎりきれいにしてください。

※タッピングビスで取付ける場合、取付面に穴があきますのでご注意ください。



<リモコンをホルダーから取りはずすときは

リモコン先端部を手前に引き上げるとはずれます。

<リモコンをホルダーに収めるときは

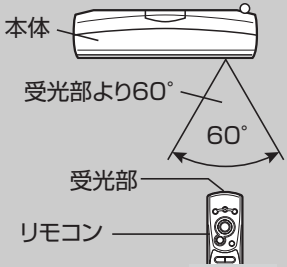
左記ページ リモコンをホルダーに収める にしたがってください。

リモコンの操作は、リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて行います。

リモコンを付属のホルダーに固定した状態でお使いになる場合は、次の点にご注意ください。

- 本体のリモコン受光部にリモコンの発光部が向くように取り付けてください。

リモコン使用範囲

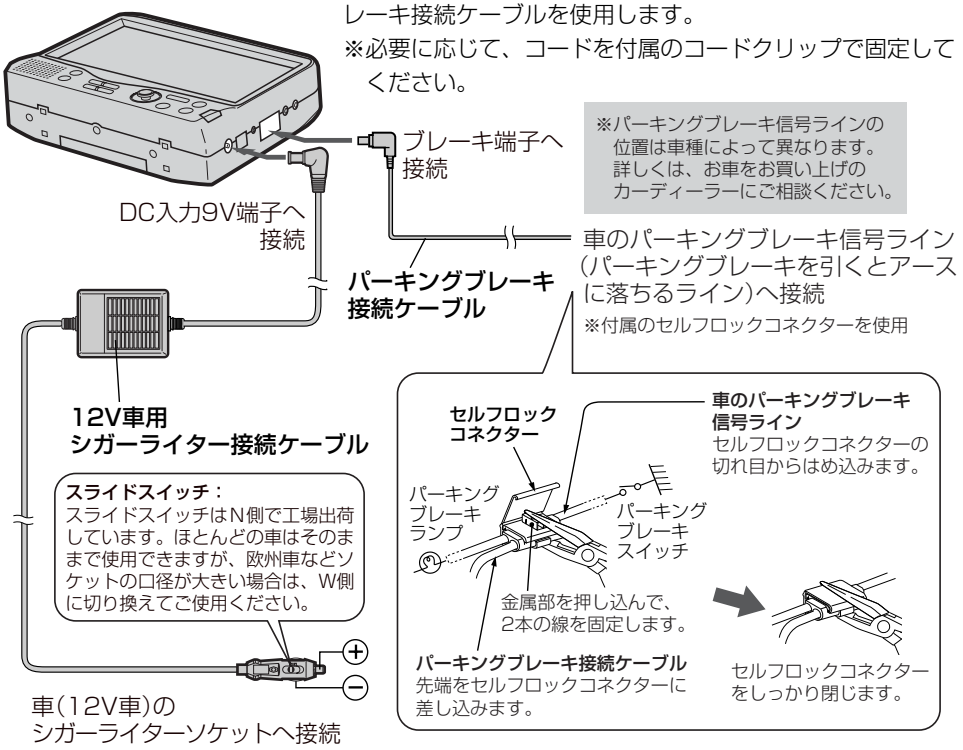


- 取り付けようとする場所からリモコンで動作することを確認してから、付属のタッピングビス(M3×8)またはマジックテープで固定してください。
- 直射日光下ではリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、本体のリモコン受光部にリモコンを近づけて操作してください。

電源について(1)

車(12V車)のバッテリーで使うには

付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用します。
※必要に応じて、コードを付属のコードクリップで固定してください。



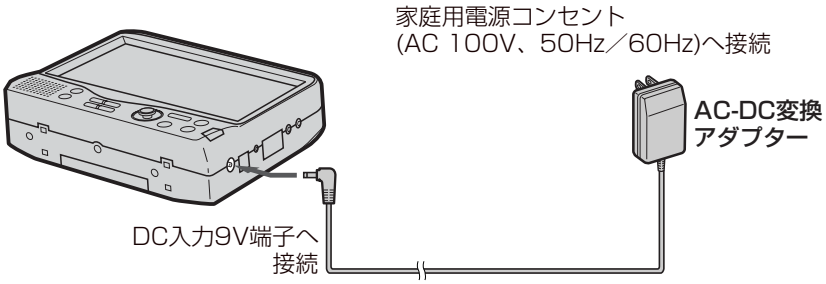
⚠注意 本機を接続すると、シガーライターの電源が入っている間は、バッテリーが消費され続けます。**エンジンを切ってもシガーライターの電源が切れない車の場合は、エンジンを切ったら、必ず、車のシガーライターソケットから、12V車用シガーライター接続ケーブルを外してください。**長時間放置するとバッテリーがあがる恐れがあります。

- 安全のため、パーキングブレーキを引かないと、テレビ、ビデオ、DVDを見たり、メニューの操作をすることはできません。
- エンジン停止中にナビゲーションを使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻ることがあります。

電源について(2)

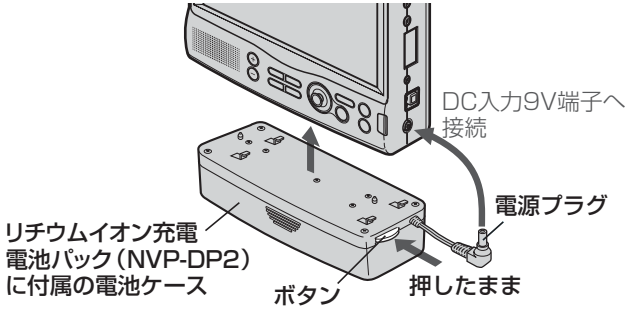
家庭用電源(AC 100V、50Hz/60Hz)で使うには

付属のAC-DC変換アダプターを使用します。



電池で使うには

別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)を使用します。
使用方法など、詳しくは、NVP−DP2の説明書をご覧ください。



電池の持続時間（満充電時）

電池の持続時間は、使用条件等によって異なりますが、下記の時間を目安にしてください。

DVDビデオ時：約60分、テレビ時：約120分

使用中に電池の残量が少なくなると、“ ”が表示されます。いっぱいに充電しても、すぐに“ ”が表示されるようになったら、新しいリチウムイオン充電電池(別売NVP-D5)と交換してください。

⚠警告 本機は、別売のリチウムイオン充電電池パック(NVP−DP2)の電池及びリチウムイオン充電電池(NVP−D5)以外の電池は使用することができません。必ず、指定の電池をお使いください。

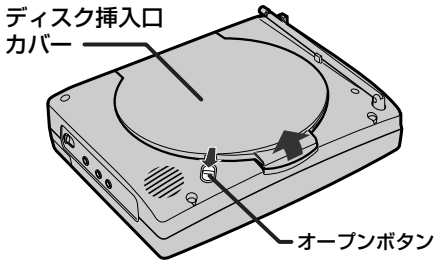
VICS情報表示について

家庭用電源や電池で使用の場合は、VICS規約により、VICS情報表示ができない設定になっています。電源を接続してVICS操作をしても、“VICS情報は表示できません。”と表示されます。車載用12V電源で使用(パーキングブレーキ接続ケーブルを本体と接続)の場合のみ表示します。

ディスクを入れる／取り出すには(1)

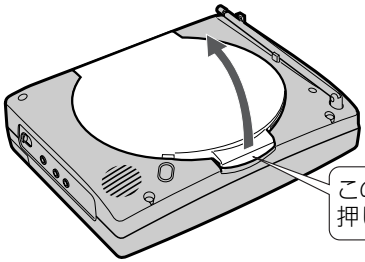
ディスクを入れるには

1 オープンボタンを押す。



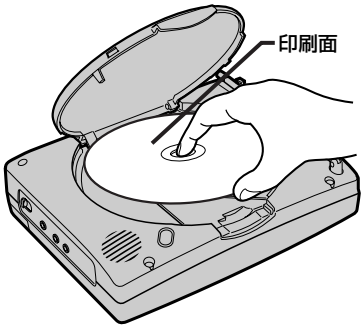
ディスク挿入口カバーが少し開きます。

2 ディスク挿入口カバーを開ける。



この部分に指をかけて、ディスクカバーを押し上げてください。

3 ディスクを入れる。

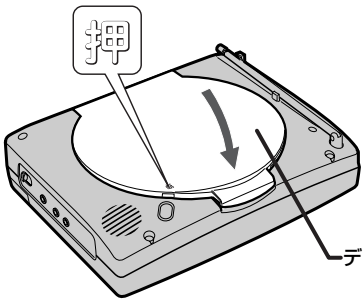


印刷面を上にして、ディスクの穴を中心の黒い部分に合わせてはめこみます。

- 再生時、ディスクは高速回転します。ディスクは外れないよう、「カチッ」と音がするまで確実にはめこんでください。
- 8cmCDもそのまま入れてください。(アダプター不要)

ディスクを入れる／取り出すには(2)

4 ディスク挿入口カバーを閉じる。



ディスク挿入口カバーに印字されている“押”を押して、きちんと閉じてください。

カバーを完全に閉じないと、ディスクが再生できません。

ディスクを取り出すには

1 手順 **1** 、**2** (38ページ)にしたがって、ディスク挿入口カバーを開け、ディスクの回転が止まったら、ディスクの端から押し上げて取り出す。

2 上記手順 **4** にしたがって、ディスク挿入口カバーを閉じる。

⚠注意 再生中、ディスク挿入口カバーを開ける前に電源を切ったり、TV／VIDEOモードに切り替えた場合は、ディスクの回転が止まるまでに少し時間がかかりますが、必ず、ディスクの回転が止まってから、取り出してください。
ディスクにキズがついたり、手指を切る恐れがあります。

地図画面を表示する

1 **本機に、付属の地図DVD-ROMを、印刷面を上にして入れる。**

「ディスクを入れる／取り出すには」38ページ

2 **電源スイッチを上側へスライドして、電源を入れる。**

- NAVIモード画面（ゴリラの絵）が表示された場合は、初期画面が表示されるまでそのままお待ちください。

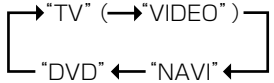
※TV／VIDEO／DVDモード画面が表示された場合は、「他のモードからNAVIモードに替えるには」（下記）にしたがって、NAVIモードにしてください。

実際の現在地を表示するためには、必ず、付属のGPS外部アンテナを接続して、GPS衛星の電波を受信してください。

「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」205、206ページ

他のモードからNAVIモードに替えるには

モードボタンを押して、“NAVI”を表示させる。



押すたびに、モード表示が切り替わります。

※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、“VIDEO”（VIDEOモード）が加わります。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波を付属のGPS外部アンテナで受信することによって、現在地を測位します。**実際の現在地を表示してガイド走行をするためには、必ずGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。**

「GPS外部アンテナについて」26ページ
「GPS衛星の電波を受信するには」205、206ページ

- 「GPS受信表示」の色で、現在の測位の精度がわかります。この表示が灰色の場合は、「GPS衛星の電波を受信するには」（205、206ページ）にしたがって、電波を受信してください。

「測位の精度」24ページ

- **お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、JR東京駅付近を表示します。**

地図画面の見かた

代表的な画面の表示内容について

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

平面地図画面

1 GPS受信表示

現在地の測位の精度を色で示します。

黄色：現在地の測位ができている。

灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中。

測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

2 方位表示マーク

Nの方向が北を示します。

3 簡易右左折マーク

簡易的に右折、左折を表示します。

4 推奨ルート

ルート探索を行うと、推奨ルート（おすすめルート）が太い紫色または緑色（設定による「設定ルートの色を選ぶ」120ページ）で表示されます。推奨ルート上の細街路は、赤紫色で表示されます。有料道路は青色で表示されます。

5 目的地への到着予想時刻、残距離表示

ルートガイド時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

6 自車マーク

自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。

7 縮尺スケール

地図のスケールを示します。

8 道路

道路の種類を色で区別しています。

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：県道、主要地方道

オレンジ色：その他一般道

灰色：細街路を含むその他一般道

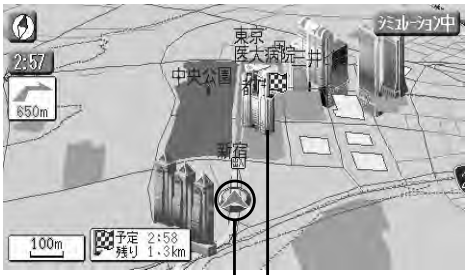
9 VICS情報マーク／受信時刻

VICS情報を受信した時刻を示します。

10 受信中の周波数

現在受信中の周波数を示します。

ゴリラビュー



1 立体アイコン

2 自車マーク

1 立体アイコン
特定の建物を立体的に示します。

2 自車マーク
自分の車の位置（現在地）と進行方向を示します。

地図の縮尺レベル

平面地図画面

● 平面地図画面の縮尺レベル

地図縮尺	スケール
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	500m
1/10万	1km
1/20万	2.5km
1/40万	5km
1/80万	10km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	250km

ゴリラビュー

● ゴリラビューの縮尺レベル

地図縮尺	スケール
1/1562	12m
1/3125	25m
1/6250	50m
1/12500	100m
1/25000	200m
1/5万	400m
1/10万	800m
1/20万	1km
1/40万	3km
1/80万	5km
1/320万	25km
1/1280万	100km
1/2560万	200km

地図の表示を変える(1)

地図を切り替える

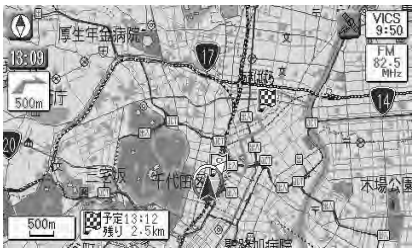
地図画面には、平面地図画面(北方向を上)、平面地図画面(進行方向を上)、ゴリラビューの3種類があります。
画面の切り替えは、[ゴリラビュー]ボタンを押して行ないます。[ゴリラビュー]ボタンを押すたびに、

ゴリラビュー → 平面地図画面(北方向を上)
→ 平面地図画面(進行方向を上)
→ ゴリラビュー

と切り替わります。

平面地図画面

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



[詳細]ボタンを押す

平面地図画面の市街地図

ゴリラビュー

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。

[詳細]ボタンを押す

ゴリラビューの市街地図

平面地図画面について

- 停車時の自車マークは、“●”です。
  別売のジャイロユニット(NVP-J70D)接続時の停車時の自車マークは“▲”です。

ゴリラビューについて

- ゴリラビューのときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 自車マークのデザインを選ぶことができます。(標準／ゴリラ)
  ☞「ゴリラビューで地図を表示しているときの現在地マークを選ぶ」123ページ
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。

地図の方向を変える

平面地図画面のとき

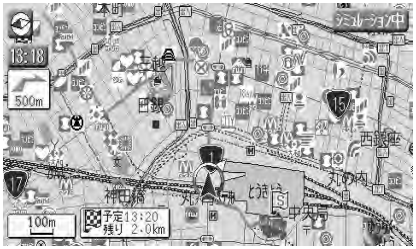
地図の表示方向を変えることができます。

「地図の表示方法を選択する」
116ページ
「メイン画面の設定を変える」
113ページ

●**「進行方向上表示」**
進行方向が常に上になるようにして、自車マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。

●**「北方向上表示」**
地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。

進行方向上表示



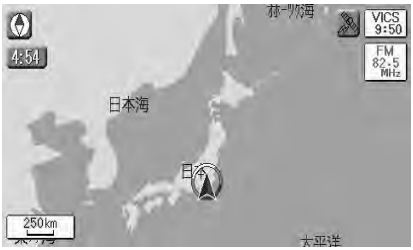
北方向上表示

地図を拡大／縮小する

●**地図を拡大するとき（詳細地図）**
：詳細ボタンを押す。
※現在表示されている地図より1段階詳細な地図が表示されます。

●**地図を縮小するとき（広域地図）**
：広域ボタンを押す。
※現在表示されている地図より1段階広域な地図が表示されます。

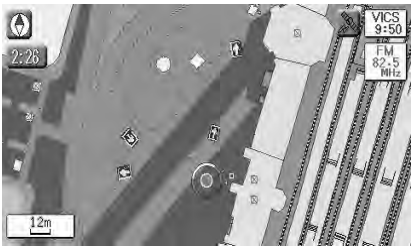
●**地図をフリーズームさせたいとき**
：詳細ボタン（地図を拡大する）または広域ボタン（地図を縮小する）を押し続ける。
※現在表示されている地図の縮尺レベルが1段階ずつ変わっていきます。押すのをやめると、その縮尺レベルで止まります。お好みの縮尺レベルになったら押すのを止めてください。



平面地図画面の最広域レベル

詳細ボタンを押す

広域ボタンを押す



平面地図画面の最詳細レベル

地図の表示を変える(2)

- 詳細ボタン／広域ボタンを繰り返し押すと、途中の縮尺レベルの画面をとばして表示させることができます。
- 平面地図画面、ゴリラビューでの縮尺レベルについては「地図の縮尺レベル」(42ページ)を参照。
- 市街地図データの収録エリアでは、市街地図表示用として最詳細レベル表示が2段階増えます。

「市街地図の収録エリア」217ページ

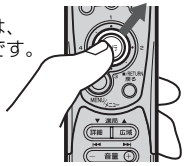
また、上記縮尺レベルで現在地の地図を表示している場合、速度50km以上になると、25m縮尺に切り替わります。速度が30km以下になると、縮尺レベルは元に戻ります。

※スクロール地図を表示している場合は縮尺レベルは変化しません。

地図を動かす（スクロール）

地図画面を動かすときは、カーソルキーを動かします。
※カーソルキーを見たい方向に押したままにすると、その方向に地図をスクロールできます。

＊イラストは、
リモコンです。



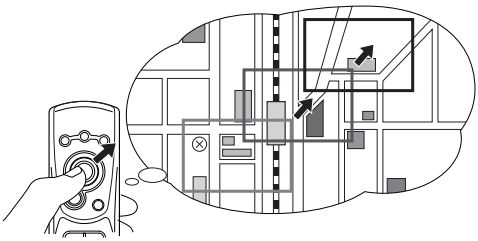
右上方向に押した場合

- カーソルキーは、8方向（✱）に動きます。
- 現在地に戻るときは、**現在地**ボタンまたは**戻る**ボタンを押します。

カーソルの使いかた

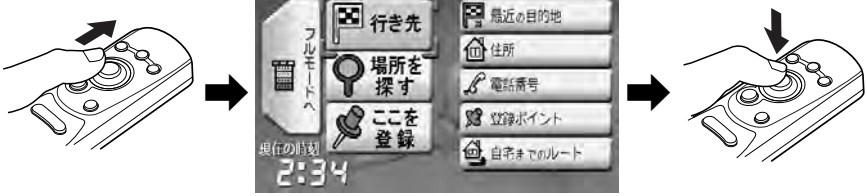
地図をスクロールするときに使います

地図画面でカーソルキーを8方向に動かすと、地図をスクロールできます。
押し続けると連続してスクロールすることもできます。



画面のメニューを選択し、実行するときに使います

メニューが表示されている画面でカーソルキーを4方向に動かすと、メニューを選択できます。選択されているメニューは黄色で表示されます。一度押すと1つ隣に移動します。メニューを選択して**実行**ボタンを押すと、その機能が実行されるか、または次のメニューが表示されます。



地図の表示を変える(3)

ルート探索時の表示について

ルート探索をするときは、条件により以下のような表示があります。

※ルート探索の操作方法は、

☞ ●「目的地までのルートを探索させる」61ページ
●「ルート設定について」86ページ
を参照してください。

地点登録について

地図をスクロールさせて**実行**ボタンを押すと、次の画面が表示されます。

ここを登録を選択して**実行**ボタンを押すと、左上に**地点を登録しました**と表示されます。

料金表示について

料金

☞「料金表示について」106ページ

クイックルート探索をする(1)

カーソルを目的地に合わせてクイックルートボタンを押すと、本機は、地図ディスクのデータと探索条件(有料優先／一般優先／距離優先／おまかせ☞「ルート探索条件の変更をする」105ページ)をもとに、現在地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

現在地から目的地までのルートを探索する場合

1 現在地 ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめます。

現在地表示画面(例)

2 カーソルキーで地図をスクロールさせ目的地の地図を表示します。

☞「地図を動かす」46ページ
☞「地図を拡大／縮小する」44ページ

3 カーソルを目的地に合わせ、クイックルート ボタンを押します。

4 はい を選択して、実行 ボタンを押します。

参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

クイックルートボタンを押したとき、有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでた場合は、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に登録する場合は、 はい を、一般道路上に登録する場合は、 いいえ を選択して、実行 ボタンを押してください。

クイックルート探索をする(2)

現在地から自宅までのルートを探索する場合

1 **現在地**ボタンを押して、現在地が測位できていることを確かめます。

現在地表示画面(例)

2 **現在地表示中に**クイックルート**ボタンを押します。**

3 **はい**を選択して、**実行**ボタンを押します。

参考ルートの探索を始めます。
探索が完了し、ガイド走行画面になるまで、しばらくお待ちください。

メニューで
探索中断できます。

- 自宅までのルート探索をするには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  「クイックメニューについて」54ページ
  「自宅を登録する」67ページ
  「ポイントの登録をする」134ページ
- 新たにルート探索すると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「現在のルートを保存する」101ページにしたがって、メモリーしてください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

メニューの基本操作

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行ないます。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

例 GPS情報画面を見る場合

1 メニュー ボタンを押します。

2 情報 のプルダウンメニューから GPS情報 を選択して 実行 ボタンを押します。

3 見終わったら…

＜ 戻る 選択時に 実行 ボタンを押す、またはリモコンの 戻る ボタンを押します。

→ 現在地の地図に戻ります。

＜ 現在地 ボタンを押します。

→ 現在地の地図に戻ります。

＜ メニュー ボタンを押します。

→ メニュー画面に戻ります。

メニューを表示させる

ナビゲーションシステムでは、メニューの各項目を選択してさまざまな操作を行うことができます。カーソルキー(✣)で項目を選び、[実行]ボタンを押して、各操作に入ります。メニューには「かんたんモード」と「フルモード」の2種類があります。[メニュー]ボタンを押してメニュー画面を呼び出すと、この2種類のどちらかが表示されます。

「かんたんモード」

行き先 場所を探す ここを登録 という3種類のキーワードで機能を分けています。簡単に使いたい、というときにお使いください。

前回最後にかんたんモードを利用していた場合は、[メニュー]ボタンを押すとかんたんモードで表示されます。

☞「かんたんモードの構成」52ページ

「かんたんモード」→「フルモード」に切り替えるとき

1 **[メニュー]ボタンを押します。**

2 **フルモードへ を選択して、[実行]ボタンを押します。**
：フルモードが表示されます。

「フルモード」

本ナビゲーションシステムのすべての機能を行なうことができます。

お買い上げ後初めてご使用のとき、または前回最後にフルモードを利用していた場合は、[メニュー]ボタンを押すとフルモードで表示されます。

☞「フルモードの構成」53ページ

「フルモード」→「かんたんモード」に切り替えるとき

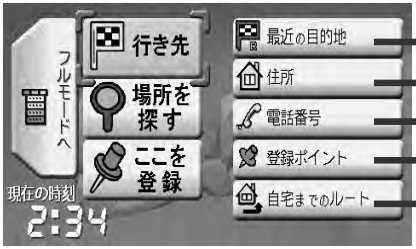
1 **[メニュー]ボタンを押します。**

2 **かんたんモードへ を選択して、[実行]ボタンを押します。**
：かんたんモードが表示されます。

メニュー項目一覧(1)

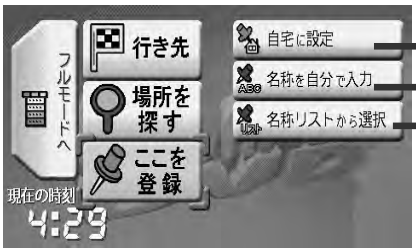
かんたんモードの構成

前回最後にかんたんモードを使用していた場合は、メニューボタンを押すとかんたんモードが表示されます。



61ページ
62ページ
62ページ
63ページ
64ページ

65ページ
65ページ
66ページ
66ページ



67ページ
68ページ
69ページ

メニュー項目一覧(2)

フルモードの構成

お買い上げ後初めてご使用のとき、または前回最後にフルモードを利用していた場合は、メニューボタンを押すとフルモードが表示されます。

メニュー

プルダウンメニュー

新しいルート	92～96ページ
現在のルート	97～102ページ
自宅までのルート	103ページ
ルートガイド開始	104ページ
ルート条件の変更	105ページ
ルートの迂回	107、108ページ
登録ルート	109～111ページ
シミュレーション	112ページ

メニュー

プルダウンメニュー

70、71ページ	住所
71～73ページ	電話番号
73、74ページ	施設(50音)
75ページ	地名(50音)
76ページ	ジャンル
77ページ	周辺の施設
81ページ	登録ポイント
81、82ページ	マップコード
82、83ページ	緯度・経度
83、84ページ	郵便番号
84、85ページ	最近の目的地

メニュー

プルダウンメニュー

162、163ページ	FM多重 文字情報
164ページ	FM多重 図形情報
165、166ページ	FM多重 緊急情報
169～178ページ	周波数の設定
160、161ページ	FM多重の設定
186ページ	表示の設定

※ **FM多重の設定を変える** で、"☑ **一般情報を受信する** "に設定している場合は、**FM多重 図形情報** は表示されません。

メニュー

プルダウンメニュー

137～142ページ	登録ポイントの編集
134～136ページ	ポイントの登録
143ページ	GPS情報
144ページ	センサ情報

メニュー

プルダウンメニュー

113～117ページ	地図画面
118～121ページ	ルートガイド
122～127ページ	システム設定
128～131ページ	軌跡の記録・表示
132、133ページ	現在地の修正

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V5)を接続した場合は、メニューの **VICS** にビーコンに関するサブメニューが追加されます。

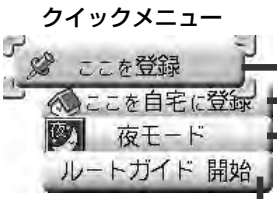
「ナビ操作編(VICS編)の146ページ」

クイックメニューについて

本機では、主な操作を簡単にするためクイックメニューを設けています。
地図表示時に、実行ボタンを押すと、クイックメニューを表示します。
カーソルキー(↕)で項目を選び、実行ボタンを押してください。

現在地表示時に、実行ボタンを押した場合

①



地点の登録を行います。「ポイントの登録をする」
(☞134～136ページ)

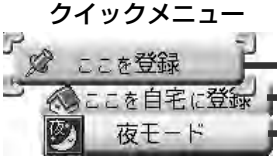
ポイントが自宅として登録されます。
「自宅を登録する」(☞67ページ)
「ポイントの登録をする」(☞134ページ)

「夜モード」、「昼夜自動切替え」、「昼モード」を選びます。
「地図の色(昼／夜／オート)を選ぶ」(☞123ページ)

「ルートガイド開始／停止」を選びます。(☞104ページ)
※現在のルートがない場合は表示されません。

地図スクロール時に、実行ボタンを押した場合

②



地点の登録を行います。「ポイントの登録をする」
(☞134～136ページ)

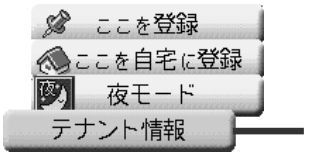
ポイントが自宅として登録されます。
「自宅を登録する」(☞67ページ)
「ポイントの登録をする」(☞134ページ)

「夜モード」、「昼夜自動切替え」、「昼モード」を選びます。
「地図の色(昼／夜／オート)を選ぶ」(☞123ページ)

テナント情報(▣)マークにカーソルを合わせ、実行ボタンを押した場合

最詳細地図(12m)では、テナント情報(▣)マークが表示されます。
情報を見たいテナント情報(▣)マークにカーソル(+)を合わせ、「+」が✍に変わったのを確認後、実行ボタンを押してください。下記のクイックメニューが表示されます。
テナント情報を選んで実行ボタンを押すと、テナント情報を見ることができます。

③



ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。

収録されている内容は、お使いになる地図ディスクによって異なります。また、地図ディスク収録時の情報なので、実際とは異なる場合があります。

ナビ操作

かんたんモード目次

フルモードが表示された場合は、カーソルキーを動かして かんたんモードへ を選択し、 実行 ボタンを押して、かんたんモードに切り替えてください。

行き先

最近の目的地を目的地にする 最近の目的地 ……61
住所を選択して目的地にする 住所 ……62
電話番号を入力して目的地にする 電話番号 ……62
登録済みの場所を目的地にする 登録ポイント ……63
自宅を目的地にする 自宅までのルート ……64

場所を探す

住所で場所を探す 住所 ……65
電話番号で場所を探す 電話番号 ……65
登録済みポイントで場所を探す 登録ポイント ……66
最近の目的地で場所を探す 最近の目的地 ……66

ここを登録

自宅を登録する 自宅に設定 ……67
登録ポイントの名称を自分で入力する 名称を自分で入力 …68
ポイントの登録をする 名称リストから選択 ……69

フルモード目次(1)

かんたんモードが表示された場合には、カーソルキーを動かして フルモードへ を選択し、実行 ボタンを押してフルモードに切り替えてください。

地点を探す

住所で地点を探す 住所 ……70
電話番号で地点を探す 電話番号 ……71
施設の名前で地点を探す 施設(50音) ……73
地名から地点を探す 地名(50音) ……75
施設のジャンルから地点を探す ジャンル ……76
周辺にある施設から地点を探す 周辺の施設 ……77
登録済みの場所から地点を探す 登録ポイント ……81
マップコードで地点を探す マップコード ……81
緯度と経度で地点を探す 緯度・経度 ……82
郵便番号で地点を探す 郵便番号 ……83
最近の目的地の中から地点を探す・削除する
最近の目的地 ……84

ルート

ルート設定について……86
ルート探索について ……88

1ルート探索・複数ルート探索をする ……90
好きな目的地を登録し、探索条件を設定する 新しいルート ……92
現在地以外を出発地にする場合 ……95
経由地点を追加する場合 ……96

ルートを変更する……97
設定した目的地の変更、出発地の変更、経由地の変更／
追加／削除、探索条件の変更をする 現在のルート ……97
出発地の変更 ……97
目的地の変更 ……97
経由地点の変更／削除 ……98
経由地の追加 ……98
探索条件の変更 ……99

現在のルートを表示する 表示 ……100

現在のルートを保存する／削除する ……101
現在のルートを保存する 保存 ……101
現在のルートを削除する 削除 ……101

フルモード目次(2)

ルート

現在のルートで高速情報を見る 高速情報 ……102

自宅までの帰り道を探索する 自宅までのルート ……103

ルートガイドを停止／開始する ……104

一時的にルートガイドをやめる ルートガイド停止 ……104

ルートガイドを開始する ルートガイド開始 ……104

ルート条件の変更をする ……105

ルート探索条件の変更をする ルート条件の変更 ……105

ルートから外れてしまったら(リルート) ルートの迂回 …107

前方の道が通れない(迂回探索) ルートの迂回 ……108

登録ルート ……109

保存したルートの呼び出し 登録ルート ……109

保存したルートを表示する 登録ルート ……110

保存したルートを削除する 登録ルート ……111

シミュレーション走行をする シミュレーション ……112

設定

メイン画面の設定を変える 地図画面 ……113

2画面表示にする ……115

2画面表示の内容を設定する 地図画面 ……115

縮尺を選択する ……116

地図の表示方法を選択する ……116

ルート情報を表示する ……116

交差点拡大／方面看板を表示にする ……116

ガイド走行画面の設定を変える ……118

オートリルートにする ルートガイド ……118

音声案内をする ルートガイド ……119

音声案内を止める ……119

音量を調節する ……119

音声を一時的に消す ……119

設定ルートの色を選ぶ ルートガイド ……120

簡易右左折表示をする／しないを選ぶ ルートガイド ……120

ゴールマークを消去する／しないを選ぶ ルートガイド …120

到着予定時刻を表示する／しないを選ぶ ルートガイド …121

設定

道路名を表示する システム設定 ……122

地図の色／現在地マークの色を変える システム設定 …123

地図の色（昼／夜／オート）を選ぶ ……123

現在地マークの色（赤／黄）を選ぶ ……123

ゴリラビューで地図を表示しているときの
現在地マークを選ぶ ……123

登録ポイントマークの表示を止める システム設定 …124

マークを地図上に表示する ……124

緯度・経度を表示する システム設定 ……125

マップコードを表示する システム設定 ……126

マップコードの表示を止める ……126

カーソルを点滅させる システム設定 ……127

カーソルの点滅を止める ……127

軌跡を使う 軌跡の記録・表示 ……128

軌跡の記録を止める ……129

見たい軌跡を表示する ……129

軌跡の表示を止める ……130

軌跡を消去する ……131

現在地マークの位置／方位を修正する 現在地の修正 …132

ポイントの登録をする ポイントの登録 ……134

登録地点について ……135

登録ポイントの編集／見る 登録ポイントの編集 ……137

登録ポイントの地図を呼び出す 登録ポイントの編集 …141

登録ポイントを削除する 登録ポイントの編集 ……142

GPS情報を見る GPS情報 ……143

接続確認をする センサ情報 ……144

かんたんモード〔行き先〕(1)

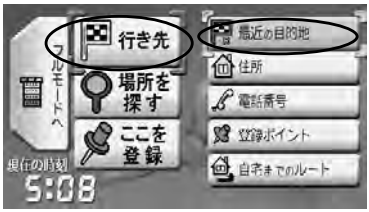
目的地までのルートを探索させる

最近の目的地を目的地にする
最近の目的地

最近設定した目的地を、新たに目的地として設定し、ルート探索することができます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 行き先 を選択し、
最近の目的地 を選択して
実行 ボタンを押します。



3 カーソルキーを上下に動かして目的地リストから行き先を選択し、実行 ボタンを押します。

4 目的地を登録します と表示されたら実行 ボタンを押します。

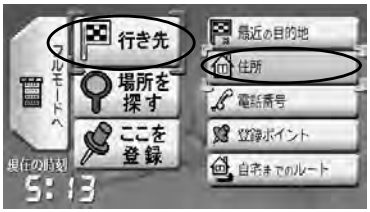
：ルート探索を開始します。

- 目的地を有料道路上に設定するかどうか確認メッセージが出た場合は、有料道路（高速道路、都市高速道路を含む）上に登録する場合は はい を、一般道路上に登録する場合は いいえ を選択して、実行 ボタンを押してください。
- 設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。
- メニュー画面にフルモードが表示された場合は、「メニューを表示させる」51ページを参照して、かんたんモードに切り替えてください。

住所を選択して目的地にする
住所

1 メニュー ボタンを押します。

2 行き先 を選択し、住所 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 「住所で地点を探す」（70ページ）の手順 3 ～手順 6 にしたがって操作します。

4 カーソルキーを動かして地図上の「+」を目的地に合わせ、実行 ボタンを押します。

：ルート探索を開始します。

電話番号を入力して目的地にする
電話番号

1 メニュー ボタンを押します。

2 行き先 を選択し、電話番号 を選択して 実行 ボタンを押します。

3 「電話番号で地点を探す」（71ページ）の手順 3 、手順 4 にしたがって操作します。

- 該当する電話番号が収録されていない場合は、“該当する電話番号は収録されていません”と表示されるため、実行 ボタンを押し、再度入力しなおします。
- 訪問先宅電話番号を入力した場合は、72ページをご覧ください。

かんたんモード〔行き先〕(2)

4 目的地を登録します と表示されたら 実行 ボタンを押します。

：ルート探索を開始します。

手順 **1** のあと、リモコンのフリップを開け TEL ボタンを押すと「電話番号で地点を探す」(71ページ)の手順 **3** の画面になり、ルート探索はされません。

登録済みの場所を目的地にする
登録ポイント

あらかじめ登録しておいた場所まで、簡単な操作でルート探索をさせることができます。登録地は1～100までのリストで表示されます。

あらかじめ場所を登録しておく必要があります。
「ポイントの登録をする」 134ページ

1 メニュー ボタンを押します。

2 行き先 を選択し、登録ポイント を選択して 実行 ボタンを押します。

3 カーソルキーを上下に動かして登録地リストから行き先を選択し、 実行 ボタンを押します。

4 目的地を登録します と表示されたら 実行 ボタンを押します。

：ルート探索を開始します。

自宅を目的地にする
自宅までのルート

あらかじめ登録しておいた自宅まで、簡単な操作でルート探索をさせることができます。

あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。
「クイックメニューについて」54ページ
「自宅を登録する」67ページ
「ポイントの登録をする」134ページ

1 メニュー ボタンを押します。

2 行き先 を選択し、
自宅までのルート を選択して
実行 ボタンを押します。

：ルート探索を開始します。

かんたんモード〔場所を探す〕

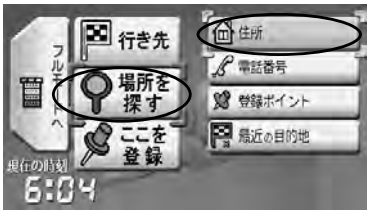
地図上で好きな場所を探す

住所で場所を探す 住所

住所を入力して場所を探すことができます。付属のDVD-ROMには約2,600万件のデータが収録されています。

1 メニュー ボタンを押します。

2 場所を探す を選択し、住所 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 「住所で地点を探す」（70ページ）の手順 **3** ～手順 **7** にしたがって操作します。

都道府県名リストの画面上のひらがなは都道府県名の頭文字です。カーソルキーを左右に動かして頭文字を選択すると、該当する都道府県名が画面下に表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。

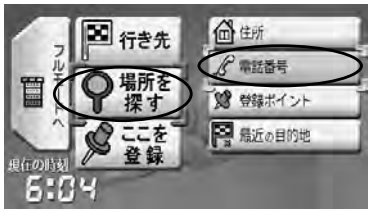
電話番号で場所を探す 電話番号

電話番号を入力して場所を探すことができます。付属の地図DVD-ROMには、NTTタウンページの情報（約1,100万件）および（株）ダイケイのテレデータ（訪問先宅情報約3,000万件）が収録されています。

1 メニュー ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、TEL ボタンを押したときは、「電話番号で地点を探す」（71ページ）の手順 **3** へ進んでください。

2 場所を探す を選択し、電話番号 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 「電話番号で地点を探す」（71ページ）の手順 **3** ～手順 **5** にしたがって操作します。

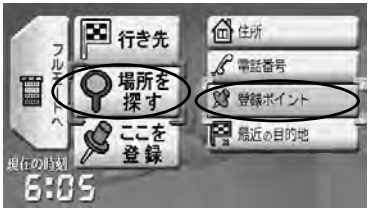
登録済みポイントで場所を探す
登録ポイント

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと簡単に目的地を探すことができます。

あらかじめ場所を登録しておきます。
「ポイントの登録をする」 134ページ

1 メニューボタンを押します。

2 場所を探す を選択し、登録ポイント を選択して 実行 ボタンを押します。



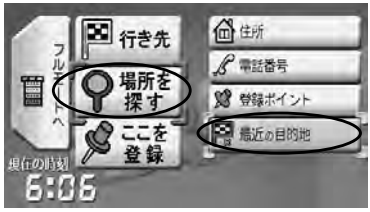
3 「登録済み場所から地点を探す」（81ページ）の手順 3 、手順 4 にしたがって操作します。

最近の目的地で場所を探す
最近の目的地

最近の目的地周辺の地図の表示を見たり、削除したりできます。

1 メニューボタンを押します。

2 場所を探す を選択し、最近の目的地 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 「最近の目的地の中から地点を探す・削除する」の手順 3 の 地点の地図を表示する場合（85ページ）にしたがって操作します。

かんたんモード〔ここを登録〕(1)

自宅を登録する
自宅に設定

自宅を登録しておくと、帰宅ルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。

「自宅までの帰り道を探索する」103ページ
「クイックルート探索をする」48ページ

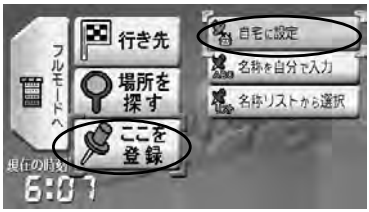
1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

カーソル

2 メニューボタンを押します。

3 ここを登録 を選択し、自宅に設定 を選択して 実行 ボタンを押します。



4 はい を選択して、実行 ボタンを押します。

5 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 手順 3 で 自宅に設定 を選択すると、自動的にマークは になります。また、すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
  はい を選び、実行すると、地図上の自宅マークの位置が移動します。
- メニューの 設定 の システム設定 で □ 登録ポイントの表示 の✓表示をなしに設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。

「登録ポイントマークの表示を止める」124ページ

登録ポイントの名称を自分で入力する

名称を自分で入力

マークをつけたい場所の名称やマークを自分で入力することができます。

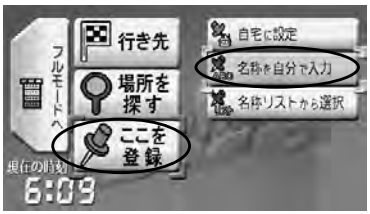
1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

カーソル

2 メニューボタンを押します。

3 ここを登録 を選択し、名称を自分で入力 を選択して実行ボタンを押します。



4 登録したい名称を実行ボタンで入力し、次に 決定 を選択して実行ボタンを押します。

入力方法は「登録ポイントの編集／見る」（139ページ 手順 **5** ）にしたがって、名称を入力してください。

5 好きなマークを選択し、実行ボタンを押します。次に 決定 を選択して実行ボタンを押します。

選んでボタンを押すとカラーマーク⟷モノクロマーク

カーソルキー（⬍）を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー（⬌）または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることができます。

マークの種類は「マーク一覧」（138ページ）を参照。

6 設定を終わるには…

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

かんたんモード〔ここを登録〕(2)

ポイントの登録をする
名称リストから選択

リストから選択し、覚えておきたい場所にマークをつけて登録することができます。

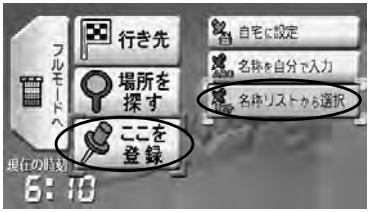
1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

カーソル

2 メニューボタンを押します。

3 ここを登録 を選択し、名称リストから選択 を選択して 実行 ボタンを押します。



4 「ポイントの登録をする」（134ページ）の手順 4 ～手順 6 にしたがって操作します。

※134ページ手順 4 で自宅や名称を自分で入力して設定する場合は 「登録ポイントの編集／見る」（137～140ページ）にしたがって操作してください。

地点を探す(1)

住所で地点を探す 住所

住所を入力して地点を探すことができます。付属の地図DVD-ROMには、約2,600万件のデータが収録されています。

1 メニューボタンを押します。

2 場所のプルダウンメニューから住所を選択して、実行ボタンを押します。

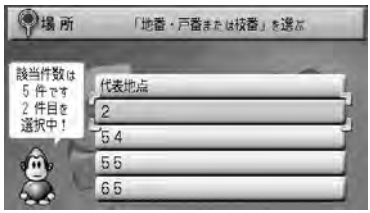
3 カーソルキーを上下に動かしてリストから“都道府県名”を選択し、実行ボタンを押します。

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。カーソルキー(↔)または◉ボタン／◉ボタンを押してページ送り／戻しすることもできます。
(手順 **6** も同様)

4 リストから“市区町村名”を選択して、実行ボタンを押します。

5 リストから“町名”を選択して、実行ボタンを押します。

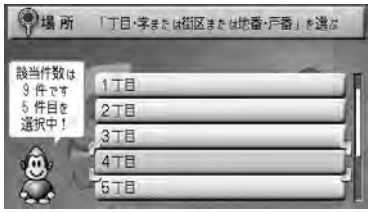
6 リストから“地番・戸番または枝番”を選択して、実行ボタンを押します。



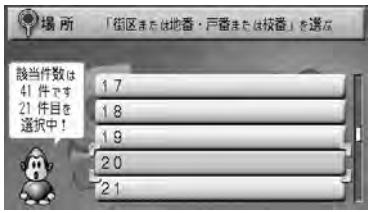
：周辺の地図が表示されます。

＜「丁目・字または街区または地番・戸番」を選択するときは

1. リストから丁目・字を選択して、実行ボタンを押します。

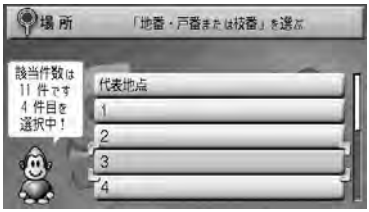


2. リストから街区または地番・戸番または枝番を選択して、実行ボタンを押します。



地点を探す(2)

3. リストから地番・戸番または枝番を選択して、実行ボタンを押します。



4. リストから枝番を選択して、実行ボタンを押します。

：周辺の地図が表示されます。

7 **現在地に戻るときは**
現在地ボタンを押します。

- 都道府県名リストの画面上のひらがなは都道府県名の頭文字です。カーソルキーを左右に動かして頭文字を選択すると、該当する都道府県名が画面下に表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。
- 入力した番地が収録されていない場合は、その付近の地図が表示されます。
- メニュー画面にかんたんモードが表示された場合は、「メニューを表示させる」51ページを参照して、フルモードに切り替えてください。

電話番号で地点を探す

電話番号

電話番号を入力して地点を探すことができます。付属の地図DVD-ROMには、NTTタウンページの情報(約1,100万件)および(株)ダイケイのテレデータ(訪問先宅情報約3,000万件)が収録されています。

1 メニューボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、TELボタンを押すと、手順**3**の画面が表示されます。この場合は、手順**3**へ進んでください。

2 場所のプルダウンメニューから電話番号を選択し、実行ボタンを押します。

3 **電話番号を入力します。**

※電話番号は市外局番を含めて全桁（最大10桁）入力してください。

＜カーソルキーで番号を入力するときは

カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0～9)を選択し、実行ボタンを押します。

入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして訂正を選択し、実行ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

＜10キーで番号を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キー（0 ～ 9）を押します。入力を間違えたときは、訂正ボタンを押すと、最後に入力した数字が消去されます。

＜入力途中で検索ボタンを押したときは

：入力した電話番号の検索リストが表示されます。該当する電話番号を選択して、実行ボタンを押すと周辺の地図が表示されます。

※市内局番までの入力が必要です。市内局番まで入力せず検索を実行すると、“市内局番まで入力してください”と表示されるため、実行ボタンを押して、もう一度入力し直してください。

4 検索を選択して、実行ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

：周辺の地図が表示されます。

※訪問先宅の電話番号を入力した場合は、電話番号登録者名入力画面が表示されます。

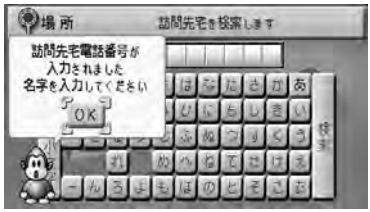
「訪問先宅の電話番号を入力した場合」（右記）

5 現在地に戻るときは現在地ボタンを押します。

該当する電話番号が収録されていない場合は、“該当する番号は収録されていません”と表示されるため実行ボタンを押して番号を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

訪問先宅の電話番号を入力した場合

1. 実行ボタンを押します。



：電話番号登録者名入力画面が表示されます。

登録者の名字（かな6文字まで。）を入力後、検索を選択して実行ボタンを押します。

：入力した名字が正しい場合は、訪問先宅付近の地図が表示されます。入力した名字が間違っている場合は、“該当するデータは収録されていません。”と表示されます。

地点を探す(3)

※該当するデータが収録されていない場合は地図は表示されません。入力した名字を確認のうえ、もう一度入力し直してください。

- 登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
  文字の入力のしかたについては、「施設の名前で地点を探す」の手順 **3**（右記）をご参照ください。
- 公開電話番号登録者の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。
- 訪問先宅電話番号検索では、一部検索できない場合または、ピンポイント検索ができない場合があります。
- 電話番号非公開訪問先宅のデータは収録されておりません。

施設の名前で地点を探す

施設(50音)

主な施設の名前を入力して地点を探すことができます。行きたい施設の名前がわかっているときに便利です。

1 メニューボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、50音ボタンを押すと、手順 **3** の画面が表示されます。この場合は、手順 **3** へ進んでください。

2 場所 のプルダウンメニューから 施設(50音) を選択して、実行ボタンを押します。

3 施設名をひらがなで入力します。

＜カーソルキーで文字の入力をするときは

カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、実行ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして訂正を選択し、実行ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

＜リモコンの10キーで文字を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、訂正ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

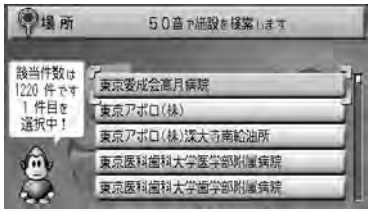
☞「10キーで文字を入力するには」31、32ページ

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 例えば「とうきょう」と入力するだけでも施設を検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する施設を絞り込むことができます。

4 **検索を選択して、実行ボタンを押します。**

＜リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

5 **カーソルキーを上下に動かしてリストから施設名を選択し、実行ボタンを押します。**



：周辺の地図が表示されます。

6 **現在地に戻るときは現在地ボタンを押します。**

地点を探す(4)

地名から地点を探す
地名(50音)

地名を入力して地点を探すことができます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 場所 のプルダウンメニューから 地名(50音) を選択し、 実行 ボタンを押します。

3 地名をひらがなで入力します。

＜カーソルキーで文字の入力をするときは

カーソルキーを動かしてキーボードから文字を選択し、 実行 ボタンを押します。入力を間違えたときは、カーソルキーを動かして 訂正 を選択し、 実行 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

＜10キーで文字を入力するときは

リモコンのフリップを開け、10キーを使って文字を入力します。入力を間違えたときは、 訂正 ボタンを押すと、最後に入力した文字が消去されます。

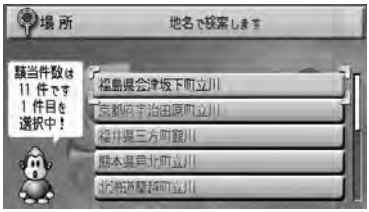
「10キーで文字を入力するには」31、32ページ

- 入力は、ひらがなのみです。
- 濁点、半濁点の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
  例えば「ちゅうおう」や、「ちよだ」と入力するだけでも検索できますが、名前を正確に入力した方が、リストに表示する地名を絞り込むことができます。

4 検索 を選択し、 実行 ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

5 カーソルキーを上下に動かしてリストから地名を選択し、 実行 ボタンを押します。



：周辺の地図が表示されます。

6 **現在地に戻るときは**
現在地 ボタンを押します。

施設のジャンルから地点を探す
ジャンル

施設のジャンルや都道府県を指定して、該当する施設の名称リストを表示させ、住所や電話番号などの施設情報を見ることができます。ドライブ先の観光スポットを探すときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(78ページ)を参照してください。

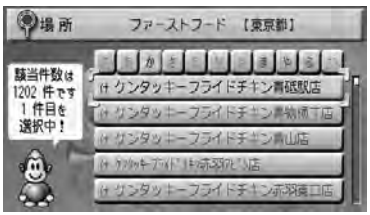
1 メニュー ボタンを押します。

2 場所 を選択し、プルダウンメニューから ジャンル を選択して 実行 ボタンを押します。

3 カーソルキーを上下に動かしてリストから施設の種類を選択し、実行 ボタンを押した後、さらに細かく分類された施設の種類を選択して 実行 ボタンを押します。

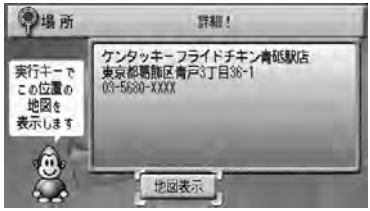
4 リストから都道府県名を選択し、実行 ボタンを押します。

5 リストから施設名を選択し、実行 ボタンを押します。



※選択した施設の住所や電話番号が表示されます。

詳細画面



＜施設周辺の地図を表示するには
詳細画面で 実行 ボタンを押します。

：施設周辺の地図が表示されます。地図をスクロールしたり、縮尺を変えるなどして、場所を確認できます。地点を登録する場合は、 実行 ボタンを押し、 ここを登録 を選択して、さらに 実行 ボタンを押してください。現在地に戻る場合は、 現在地 ボタンを押してください。ルートを探索させたい場合は、 「好きな目的地を登録し、探索条件を設定する」92ページを参照してください。

6 **現在地に戻るには**
現在地 ボタンを押します。

- 一部の地域では、表示されない施設があります。
- 手順 4 はカーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
- カーソルキー(↔)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押してページ送り／戻しすることもできます。

地点を探す(5)

周辺にある施設から地点を探す

周辺の施設

現在地またはスクロール先周辺にある施設の中から地点を探すことができます。施設までの距離と施設の位置も確認でき、近くのコンビニエンスストアなどを探したいときなどに便利です。検索できる施設の種類については、「表示できる施設」(78ページ)を参照してください。

1

- **現在地周辺の施設を検索する場合**
  現在地ボタンを押します。
- **スクロール先周辺の施設を検索する場合**
  地図上の「+」を施設を検索したい場所に合わせます。

2 メニューボタンを押します。

3 場所のプルダウンメニューから周辺の施設を選択し、実行ボタンを押します。

4 カーソルキーを上下に動かしてリストから施設の種類を選択して実行ボタンを押した後、さらに細かく分類された施設の種類を選択して実行ボタンを押します。さらに選択リストが表示された場合は、種類を選択して実行ボタンを押してください。

5 リストから施設名を選択し、実行ボタンを押します。

<施設周辺の地図を表示するには
詳細画面で実行ボタンを押します。

:施設周辺の地図が表示されます。地図をスクロールしたり、縮尺を変えるなどして、場所を確認できます。地点を登録する場合は、実行ボタンを押し、ここを登録を選択して、さらに実行ボタンを押してください。現在地に戻る場合は、現在地ボタンを押してください。ルートを探索させたい場合は、「好きな目的地を登録し、探索条件を設定する」92ページを参照してください。

6 **現在地に戻るときは**
現在地ボタンを押します。

表示できる施設

交通機関
駅、高速・都市高速・有料道路施設、道の駅、フェリーターミナル、港、空港

公共施設
役所、警察署・交番、郵便局、図書館、裁判所、税務署、社会保険事務所、保健所、法務局、大使館・領事館、TV局、ラジオ局、新聞社、運転免許試験場

銀行
都市銀行、地方銀行、その他銀行

駐車場	* 路上パーキングは周辺検索のみです。
一般駐車場、路上パーキング*	

学校
大学、高校、中学校、小学校、短大、高専、幼稚園、養護・ろう・盲学校、自動車学校、各種専門学校、予備校

病院
病院、動物病院

冠婚葬祭
冠婚葬祭場、結婚式場

スポーツ施設
ゴルフ、スキー・スケート、マリンスポーツ、野球場、競技場、プール、モータースポーツ、自転車、テニスコート、体育館、武道館、スポーツクラブ、バッティングセンター

神社・仏閣・教会・巡礼
神社、仏閣・寺、教会、全国著名巡礼名所

遊ぶ
遊園地(テーマパーク)、レジャー公園・牧場、その他レジャー施設、海洋・海浜公園、サファリパーク、海水浴場、川くだり、果物狩り、遊覧船、遊覧飛行機、釣り、キャンプ場、公営ギャンブル、パチンコ、ゲームセンター、ビリヤード、ボーリング場、カラオケボックス

地点を探す(6)

表示できる施設

観る
動物園、植物園、水族館、美術館、博物館、資料館、文化施設、ホール会館、劇場、映画館、城・城跡、史跡、名所・観光地等、花火大会、展望ポイント、タワー展望施設、ビューポイント、イルミネーション、イベント、花の名所、星の観察、プラネタリウム、天文台、住宅展示場

泊まる
ホテル、ビジネスホテル、旅館、ペンション、公共の宿、ファッションホテル、家族旅行村、国民休暇村、民宿

食べる
ファミリーレストラン、ファーストフード、ラーメン、うどん・そば、日本料理、中華、イタリア料理、寿司屋、回転すし、フランス料理、カレーハウス、焼肉・ホルモン、韓国料理、お好み焼き、とんかつ、持ち帰り弁当、喫茶、うなぎ料理店、おでん屋、海鮮料理店、懐石料理、割烹・料亭、スパゲティ専門店、ステーキハウス、てんぷら料理店、鳥料理店、ピザハウス

買う
カー用品、ホームセンター、ディスカウント、スーパー、デパート、本、リサイクルショップ、おもちゃ屋、ファッション、スポーツ、雑貨、ドラッグストア、パン・お菓子、プレガイド、家電、朝市・夕市・定期市、複合大型商業施設、酒屋、ペットショップ、花屋、園芸店、家具店、インテリア用品店、めがね屋、釣具店、アウトドア用品店、ビデオ・CD

ゆ
温泉、サウナ・健康センター、クレハウス・スパ

トイレ
トイレ

カーディーラー
トヨタ、ホンダ、スズキ、日産、マツダ、三菱、ダイハツ、スバル、アルファロメオ、オペル、クライスラー、現代、ジャガー、フィアット、プジョー、ポルシェ、ランドローバー、ルノー、GM、メルセデスベンツ、BMW、フォード、フォルクスワーゲン、アウディ、ボルボ、ヤナセ

表示できる施設

自動車関連
自動車整備工場、中古車販売

コンビニエンスストア
コンビニエンスストア

ガソリンスタンド
ガソリンスタンド

地点を探す(7)

登録済みの場所から地点を探す
登録ポイント

あらかじめ登録しておいた場所の中から地点を探すことができます。よく利用する場所を登録しておくと、簡単に目的地として設定することができます。

あらかじめ場所を登録しておきます。
「ポイントの登録をする」 134ページ

1 メニューボタンを押します。

2 場所のプルダウンメニューから登録ポイントを選択し、実行ボタンを押します。

3 カーソルキーを上下に動かしてリストから地点を選択し、実行ボタンを押します。

：周辺の地図が表示されます。

4 **現在地に戻るときは**
現在地ボタンを押します。

マップコードで地点を探す
マップコード

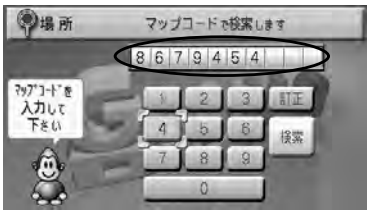
ガイドブック等に掲載されているマップコードから、施設付近の地図を表示することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 場所のプルダウンメニューからマップコードを選択し、実行ボタンを押します。

3 ガイドブック等に掲載されているマップコードを入力します。

入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 3 (71ページ)を参照。



4 検索を選択し、実行ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、検索ボタンを押して検索することもできます。

：周辺の地図が表示されます。

5 **現在地に戻るときは**
現在地 **ボタンを押します。**

マップコードについて
6～10桁の数字で地図上の位置を表すコードで、施設等の位置を示すためにガイドブック等に掲載されています。
※マップコードを掲載したガイドブックは、昭文社やJTB出版社などから出版されています。全てのガイドブックにマップコードが掲載されているわけではありませんので、ガイドブックをお買い上げの際に、ご確認ください。
<マップコードはデンソーの登録商標です。>

緯度と経度で地点を探す
緯度・経度

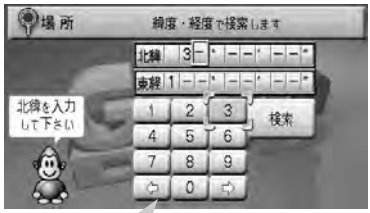
緯度と経度を入力して地点を探すことができます。

例 **「北緯34度47分16秒、東経135度26分38秒」の場所を表示する場合**

1 メニュー **ボタンを押します。**

2 場所 **のプルダウンメニューから** 緯度・経度 **を選択し、** 実行 **ボタンを押します。**

3 **緯度と経度を入力します。**
緯度(北緯)→経度(東経)の順に入力します。
(全て入力すると、自動的にカーソルが 検索 に移動します。



数字入力時、選べない数字は灰色表示になります。

<カーソルキーで番号を入力するときは
カーソルキーを動かしてキーボードから数字(0 ～ 9)を選択し、 実行 ボタンを押します。
入力を間違えたときは、
⇦ または ⇨ を選んで 実行 ボタンを押し、カーソルを訂正したい数字に合わせ、正しい数字を入力してください。

地点を探す(8)

＜10キーで番号を入力するときは

☞入力方法は、「電話番号で地点を探す」の手順 **3**（71ページ）を参照。

4 検索 を選択し、実行 ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

：周辺の地図が表示されます。

5 **現在地に戻るときは**
現在地 ボタンを押します。

入力した緯度と経度のデータが収録されていない場合は、地図は表示されず、“このディスクには指定の地図が収録されていません”と表示され入力画面に戻ります。

郵便番号で地点を探す

郵便番号

ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号から、施設付近の地図を表示することができます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 場所 のプルダウンメニューから 郵便番号 を選択し、実行 ボタンを押します。

3 **ポスタルガイド等に掲載されている郵便番号を入力します。**

☞入力方法は「電話番号で地点を探す」の手順 **3**（71ページ）を参照。

＜入力途中で 検索 を選んで実行 ボタンを押したときは

：入力した郵便番号の検索リストが表示されます。カーソルキーを上下に動かして該当する郵便番号を選択して、実行 ボタンを押すと周辺の地図が表示されます。

※3桁以上の入力が必要です。

4 検索 を選択し、実行 ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、検索 ボタンを押して検索することもできます。

：周辺の地図が表示されます。

5 **現在地に戻るときは**
現在地 ボタンを押します。

最近の目的地の中から地点を探す・削除する 最近の目的地

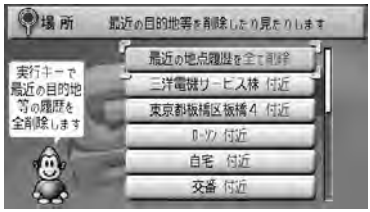
最近設定した目的地周辺の地図を表示することができます。一度設定した目的地に、また行きたいときに便利です。

1 メニュー ボタンを押します。

2 場所 のプルダウンメニューから 最近の目的地 を選択し、実行 ボタンを押します。

3 登録されている地点を全て削除する場合

① カーソルキーで 最近の地点履歴を全て削除する を選択し、実行 ボタンを押します。



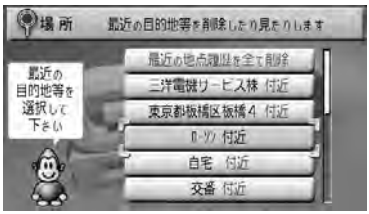
② はい を選択し、実行 ボタンを押します。
登録されている全ての地点を削除し、メニュー画面に戻ります。

地点を探す(9)

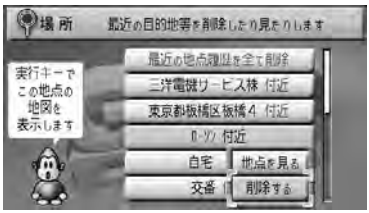
地点を1か所削除する場合

① 削除したい地点を選択し、
実行 ボタンを押します。

「ローソン付近」を削除する場合



② 削除する を選択し、実行 ボタンを押します。



③ はい を選択し、実行 ボタンを押します。

：選択した地点を削除し、最近の目的地等の一覧表に戻ります。

④ 終わったら…

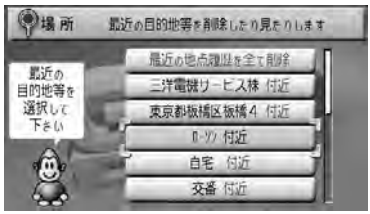
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

地点の地図を表示する場合

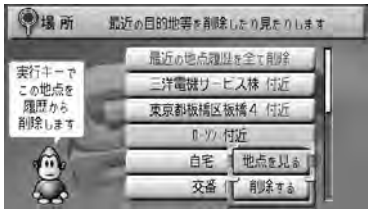
① 見たい地点を選択し、実行 ボタンを押します。

「ローソン付近」の地図を見る場合



② 地点を見る を選択し、実行 ボタンを押します。

選択した地点付近の地図を表示します。

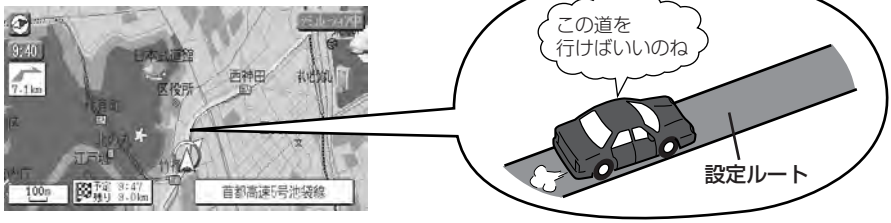


設定した目的地は、最新のものから順に20か所まで自動的に登録されます。

ルート設定について(1)

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ディスクのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探索し、地図上に表示します。(この画面をガイド走行画面と呼びます。)
この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ガイド走行画面



ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

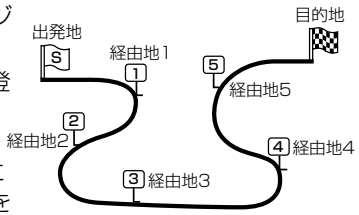
クイック ルート探索 48、49ページ

- カーソルを目的地に合わせて[クイックルート]ボタンを押すと、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。
- 現在地表示時に、[クイックルート]ボタンを押すと、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。

※あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
「クイックメニューについて」54ページ
「自宅を登録する」67ページ
「ポイントの登録をする」134ページ

1ルート探索・複数ルート探索 90～96ページ

- 好きな場所を出発地にできます。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)
- 経由地を設定すると複数探索はできません。
- 複数ルート探索を選ぶと、3通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。



帰宅ルート探索 103ページ

現在地から自宅までの参考ルートを探索します。

※あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
「クイックメニューについて」54ページ
「自宅を登録する」67ページ
「ポイントの登録をする」134ページ

※現在地から自宅までの参考ルートは、クィックルート探索でもできます。「クイックルート探索をする」48、49ページ

ルート設定について(2)

- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- 探索条件(有料道路を優先、一般道路を優先、距離を優先、おまかせ、フェリー航路を使用など)は、メニューの ルート の ルート条件の変更 で変更できます。
  「ルート探索条件の変更をする」105ページ
- また ルート の 新しいルート (92~96ページ)や 現在のルート (97~99ページ)で変更することもできます。

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ

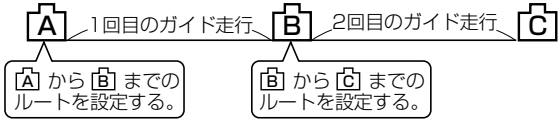
探索中

探索完了

- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“ルートがありませんでした。出発地か目的地を変更して下さい。”と表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容（出発地／経由地／目的地）を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

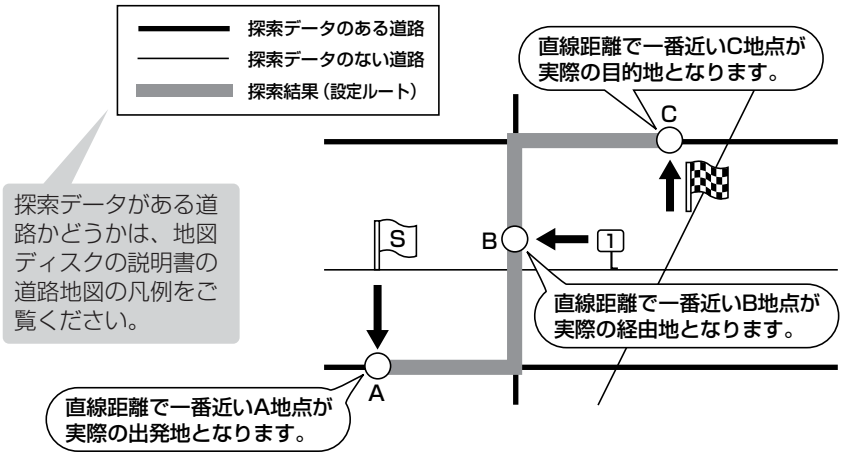
例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。
というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ディスクに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路（場所）にこのデータがあるわけではありません。
探索データのない場所に出発地（S）／経由地（T）／目的地（🏁）を登録した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
したがって必ずしも、出発地（S）／経由地（T）／目的地（🏁）を登録した道路を通るルートになるとは限りません。

ルート設定について(3)



※有料道路（高速道路、都市高速道路を含む。）と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- 地図ディスクによって収められている探索データが異なるため、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートは地図ディスクによって異なります。

ルートの保存について

- 本機の電源を切っても、保存されます。
- 設定したルートは、**現在のルート** として一時的に保持されますが、次の操作をすると、自動的に消去され、その操作によって設定した／呼び出したルートが、**現在のルート** になります。
  - ■クイック ルート探索／1ルート探索・複数ルート探索／帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
  - ■ルートの変更をしたとき
  - ■ルートの再探索（迂回／リルート）をしたとき
  - ■オートリルートを **する** に設定していて、自動的にルートが変更されたとき
  - ■保存ルート（「現在のルートを保存する」（101ページ）にしたがって保存してあるルート）を呼び出したとき

残しておきたいルートは、「現在のルートを保存する」（101ページ）にしたがって、保存しておいてください。本機では20個まで保存できます。

1ルート探索・複数ルート探索をする(1)

ルート設定の流れ

目的地を登録する

↓

出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

↓

探索条件を選ぶ

有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ おまかせ のどれか1つを選択。

「新しいルート」92ページ
「設定できる探索条件」94ページ

探索 (参考ルートを1つ探索する)か 複数 (参考ルートを3つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。

※経由地が設定されている場合は 複数 は表示されません。

「複数ルート探索」17ページ
「新しいルート」93ページ

↓

探索実行

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ディスクのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

↓

ガイド走行開始

ガイド走行を止める場合は「一時的にルートガイドを止める」(104ページ)にしたがって操作してください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(2)

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に、出発地／経由地／目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。有料道路上に登録する場合は **はい** を、一般道路上に登録する場合は **いいえ** を選び、**実行** ボタンを押してください。
- 参考ルートは、地図ディスクによって異なります。必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。
- あらたにルート探索をすると、前回探索した参考ルートは消えます。残しておきたい参考ルートは、「現在のルートを保存する」(101ページ)にしたがって、メモリーしてください。
- 探索条件(有料道路を優先／一般道路を優先／距離を優先／おまかせ／フェリー航路を使用)は、メニューの **ルート** の **ルート条件の変更** でも変更できます。「ルート探索条件の変更をする」105ページ

⚠注意 交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

好きな目的地を登録し、探索条件を設定する

新しいルート

いろいろな方法で場所を探して、目的地を登録することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 ルート を選択し、プルダウンメニューから 新しいルート を選択して 実行 ボタンを押します。

3 カーソルが 目的地を登録して下さい にあることを確認して、 実行 ボタンを押します。

4 検索方法を選択して、 実行 ボタンを押します。この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- 表示中の地図付近
- 現在地付近
- 最近の目的地 ☞84ページ
- 住所 ☞70ページ
- 電話番号 ☞71ページ
- 施設(50音) ☞73ページ
- 地名(50音) ☞75ページ
- ジャンル ☞76ページ
- 周辺の施設 ☞77ページ
- 登録ポイント ☞81ページ
- マップコード ☞81ページ
- 緯度／経度 ☞82ページ
- 郵便番号 ☞83ページ

5 カーソルキーを動かして、地図上の「＋」を登録する地点に合わせ、 実行 ボタンを押します。

：目的地にゴールマーク(🏁)が表示された後、ルート編集画面が表示されます。ここで 探索 を選択して、 実行 ボタンを押すと、現在設定されている探索条件で1ルート探索します。

＜探索条件を変えるときは

複数の地点がある場合は各区間ごとに探索条件を設定できます。

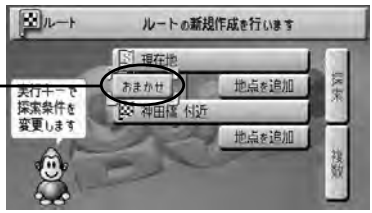
カーソルキーで選択して 実行 ボタンを押すたびに、

おまかせ 有料優先 一般優先 距離優先 と順に変わります。

※ 距離優先 を選択すると、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

※ 距離優先 を選択した場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。

※ 距離優先 を選択した場合でも、細街路（灰色の道路）は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。



1ルート探索・複数ルート探索をする(3)

＜ルート探索を中止するときは
メニューボタンを押します。

6 探索または複数を選択して、実行ボタンを押します。

：ルート探索が開始されます。
「ルート探索後の表示について」94ページ

複数を選択して実行ボタンを押すとルートA ルートB ルートCと選択できます。カーソルキー(⬍)でルートを選択して実行ボタンを押してください。

ガイド走行画面

※ 複数を選択した場合は、いずれかのルートを選択する以外のキー操作はできません。

- ガイド走行を止める場合は、「一時的にルートガイドを止める」(104ページ)にしたがって操作してください。
- ガイド走行画面の説明は、「地図画面の見かた」(41ページ)をご覧ください。
- 所要時間は、高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/hで走行した場合のおおよその時間です。実際の車の速度には対応していません。
- 残しておきたいルートは保存してください。
「現在のルートを保存する」101ページ
- 複数ルート探索は、1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 探索条件で一般優先または距離優先を選択しているとき、出発地と目的地との直線距離が200km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- ここで設定した探索条件(おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先)は、次に行うルート探索の探索条件になります。
「ルート探索条件の変更をする」105ページ
- 経由地を設定したときは複数は表示されません。

設定できる探索条件

- **有料優先**
  高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。
- **一般優先**
  国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。
- **距離優先**
  走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。
- **おまかせ**
  ナビゲーションが自動的に探索します。

- **おまかせ**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**は、いずれか1つ表示できます。
- **距離優先**を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先**で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路（灰色の道路）は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

ルート探索後の表示について

- ルート探索が終了すると推奨ルートが太い紫色または緑色（設定による）「設定ルートの色を選ぶ」120ページで表示されます。目的地付近に到着するとルートガイドは自動的に終了します。
- 画面に表示されるマークは出発地、は目的地を示しています。
- 推奨ルート上の細街路は、赤紫色で表示されます。
- 細街路（灰色の道路）を使用したルートでは音声ガイドは流れません。地図上のルート表示を確認して、実際の交通規制に従って走行してください。

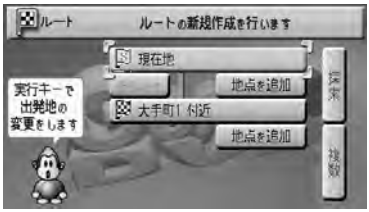
1ルート探索・複数ルート探索をする(4)

現在地以外を出発地にする場合

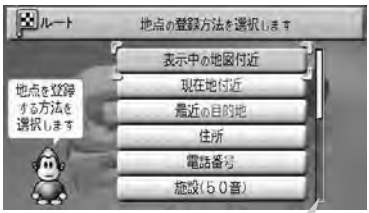
手順 6 (93ページ)で 探索 または 複数 を選択する前に、出発地を登録します。

① 手順 1 ～手順 5 (92ページ)にしたがって操作します。

② 現在地 を選択して、実行 ボタンを押します。



③ 表示されたメニューの中から、出発地の地図を探す方法を選択して、実行 ボタンを押します。(☞70～85ページ)



カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(↔)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

④ 出発地の地図を表示し、カーソルを出発地に合わせ、実行 ボタンを押します。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

⑤ 手順 6 (93ページ)へ進みます。

手順③ですでに地点を設定済みの場合は
この地点を削除 を選んで 実行 ボタンを押すと、この地点を削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。 はい を選択して、実行 ボタンを押すと、現在の目的地(経由地を登録している場合は、現在地の次に登録している経由地)が出発地となります。 最近の目的地 を選択して 実行 ボタンを押すと、最近設定した目的地や経由地の中から地点を探すことができます。
※設定した目的地や経由地は、新しいものから順に20か所まで自動的にメモリーされます。

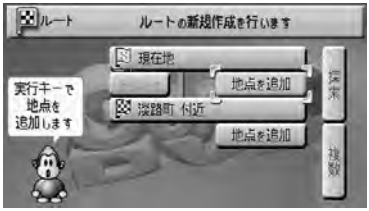
経由地点を追加する場合

途中に寄りたい場所や通りたい場所（道）を経由地として追加すると、そこを通るルートが設定されます。最大5か所まで追加できます。（通過する順に 1 ～ 5 。）

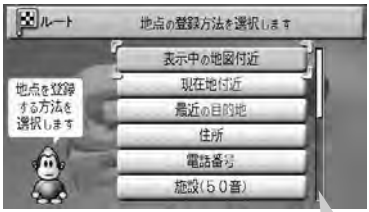
手順 6 （93ページ）で 探索 または 複数 を選択する前に、経由地を追加します。

① 手順 1 ～手順 5 （92ページ）にしたがって操作します。

② 地点を追加 を選択し、実行 ボタンを押します。



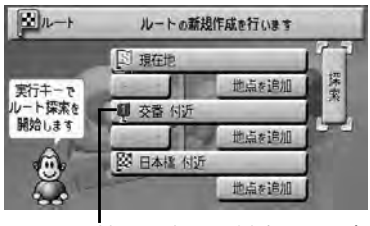
③ 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択して、実行 ボタンを押します。（☞70～85ページ）



カーソルキー（↕）を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー（↔）または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

④ 経由地の地図を表示し、カーソルを経由地に合わせ、実行 ボタンを押します。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



この経由地を、変更・削除する場合は、選んで 実行 ボタンを押してください。

⑤ 同様にして、他の経由地を追加します。

⑥ 手順 6 （93ページ）へ進みます。

- 経由地を設定したときは、 複数 は表示されません。
- 目的地までの距離が長い場合は、経由地の登録をおすすめします。経由地を登録しておかないと、交差点拡大や音声案内機能などが働きにくくなる場合があります。
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 手順③で 最近の目的地 を選択すると、最近設定した目的地や経由地から地点を設定できます。

ルートを変更する(1)

設定した目的地の変更、出発地の変更、経由地の変更／追加／削除、探索条件の変更をする
現在のルート

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
目的地の変更、出発地の変更、経由地の変更／追加／削除、探索条件(おまかせ／有料優先／一般優先／距離優先)の変更ができます。

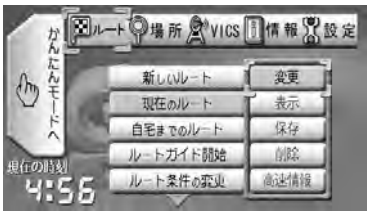
1 保存ルートの修正をする場合は、そのルートを呼び出しておきます。(呼び出したルートが、“現在のルート”になります。)

「保存したルートの呼出し」109ページ

2 メニューボタンを押します。

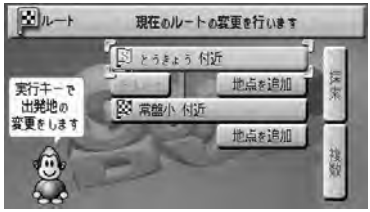
3 ルート を選択し、プルダウンメニューから 現在のルート を選択して、実行ボタンを押します。

4 変更 を選択して、実行ボタンを押します。



出発地の変更

① とうきょう 付近 を選択して、実行ボタンを押します。

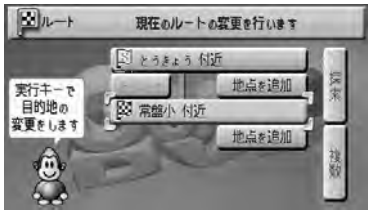


② 新しい出発地を登録します。

登録のしかたは、
「現在地以外を出発地にする場合」(95ページ)を参照。

目的地の変更

① 常盤小 付近 を選択して、実行ボタンを押します。



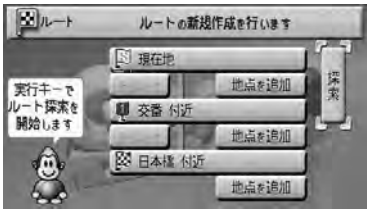
② 新しい目的地を登録します。

登録のしかたは、
「現在地以外を出発地にする場合」(95ページ)を参照。

経由地点の変更／削除

① 変更／削除する経由地を選択して、**実行**ボタンを押します。

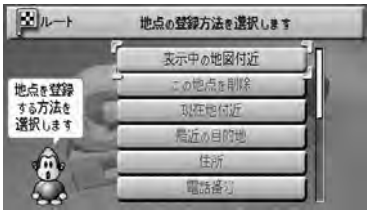
経由地1を選んだ場合



② **変更する場合**

新しい経由地点を登録します。

登録のしかたは、
「**経由地を追加する場合**」
(96ページ)を参照。

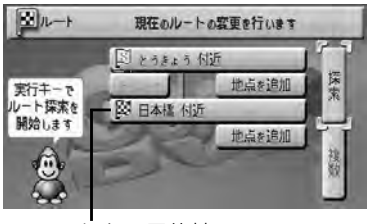


削除する場合

この地点を削除 を選択して、**実行**ボタンを押します。

“この地点を削除します。よろしいですか？”と表示されるので、 はい を選択して、実行ボタンを押します。

経由地1を削除した場合

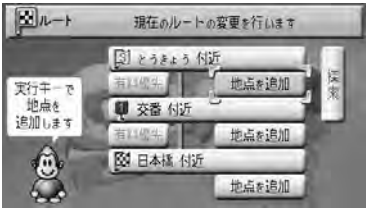


もとの目的地

経由地の追加

① **追加する場所の 地点を追加 を選択して、実行ボタンを押します。**

出発点と経由地1の間に追加する場合

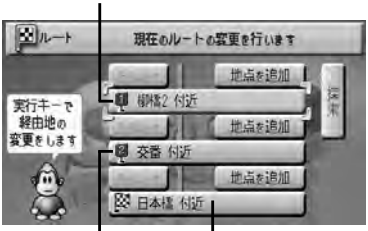


② **経由地点を登録します。**

登録のしかたは、
「**経由地を追加する場合**」
(96ページ)を参照。

※経由地は5か所まで登録できます。

追加した経由地



もとの経由地1

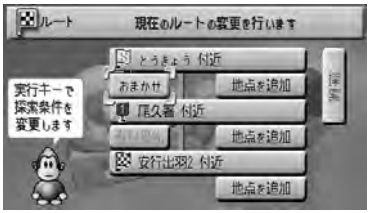
目的地

5 **探索条件を変更します。**

ルートを変更する(2)

探索条件の変更

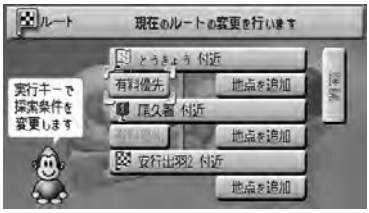
① 変更したい探索条件を選択して、実行ボタンを押します。



② 実行ボタンを押していくと探索条件が変わっていくため、設定したい探索条件を表示させます。

変更するには再度実行ボタンを押して探索条件を変えてください。

「有料道路を優先」した場合



③ 探索 または 複数 を選択し、実行ボタンを押します。

探索を選択した場合は、ルート探索が完了すると、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

複数を選択した場合は、ルート探索が完了すると、3つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、実行ボタンを押すと、ガイド走行画面になり、ガイド走行を開始します。

☞「好きな目的地を登録し、探索条件を設定する」
92～94ページ

- 経由地を設定したときは、複数は表示されません。
- 残しておきたいルートは、保存してください。
  ☞「現在のルートを保存する」
  101ページ
- 3つのルートの選択画面中は実行ボタン以外の、その他のボタンは使用できません。
- 保存ルートを呼び出して修正した場合、保存されているルートは変わりません。
- ルートガイドを止める場合は「一時的にルートガイドをやめる」(104ページ)にしたがって操作してください。

現在のルートを表示する

現在のルートを表示する
表示

ルート探索された推奨ルート(出発地から目的地まで)を1画面に表示させて、確認することができます。

あらかじめ目的地を設定してルート探索をしておきます。
「好きな目的地を登録し、探索条件を設定する」92ページ

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから現在のルートを選択して実行ボタンを押します。

3 表示を選択して実行ボタンを押します。

：推奨ルートの全ルートが表示されます。

4 メニュー画面に戻る
実行ボタンを押します。

- ゴリラビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その料金も表示されます。
「料金表示について」106ページ

現在のルートを保存する／削除する

現在のルートを保存する 保存

設定したルートの地点と探索条件を20個まで保存することができます。**保存したルート(登録ルート)は、ルート全体が見える地図を表示したり、呼び出してシミュレーション走行やガイド走行をすることができます。**

「登録ルート」109〜111ページ

1 メニュー ボタンを押します。

2 ルート を選択し、プルダウンメニューから 現在のルート を選択して 実行 ボタンを押します。

3 保存 を選択し、 実行 ボタンを押します。

：“ルートを保存しました”と表示されます。

4 設定を終わるには…
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更・再探索(迂回／リルート)をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 手順 3 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20個保存されている場合は、“データがいっぱいです。不要な内容を消去してください。”と表示されます。
実行 ボタンを押して ルート の 登録ルート を選択し、不要なデータを消去してください。

「保存したルートを削除する」111ページ

現在のルートを削除する 削除

現在設定したルートを削除することができます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 ルート を選択し、プルダウンメニューから 現在のルート を選択して 実行 ボタンを押します。

3 削除 を選択し、 実行 ボタンを押します。

4 はい を選択し、 実行 ボタンを押します。

：“ルートを消去しました”と表示されます。

5 設定を終わるには…
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。
メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- クイック ルート探索／1ルート探索・複数探索／帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索(迂回／リルート)をしたとき
- 保存ルートを呼び出したとき

現在のルートで高速情報を見る

高速道路の情報を見る
高速情報

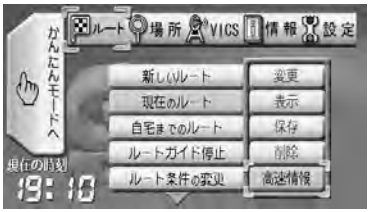
高速道路を走行中に、高速道路の路線名やインターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)、パーキングエリア(PA)の名称や施設情報、各区間の距離などを見ることができます。

高速情報に表示されるアイコンは
☞「地図に表示される記号」216ページをご覧ください。

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから現在のルートを選択して実行ボタンを押します。

3 高速情報を選択して実行ボタンを押します。

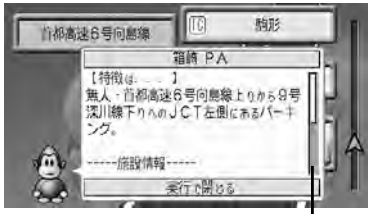


：前後のインターチェンジ(IC)、ジャンクション(JCT)などが表示されます。

4 現在地に戻るときは
現在地ボタンを押します。

＜さらに詳しい情報を表示させるときは
カーソルキーを上下に動かして詳細を画面下(手前)まで移動させ、詳細が黄色表示のときに実行ボタンを押します。

黄色に表示



カーソルキー(↕)で情報のつづきが表示されます。

：特徴や施設情報(トイレやレストラン)などが表示されます。

- 探索したルートに高速道路がない場合は、高速情報は表示されません。ご確認したい場合は、高速道路を通るルートを探索してください。
  ☞「ルート探索条件の変更をする」105ページ
- 探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合は表示されません。

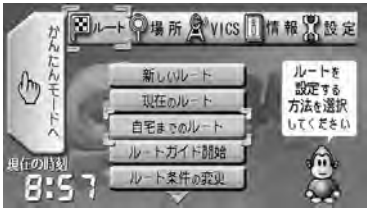
自宅までの帰り道を探索する

自宅までの帰り道を探索する
自宅までのルート

現在地から登録してある自宅までの参考ルートを探索できます。

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから自宅までのルートを選択して実行ボタンを押します。



ルート探索開始

メニューボタンを押すと、探索を中断します。

ガイド走行画面

- この機能を使うには、あらかじめ、自宅を登録しておく必要があります。
  「クイックメニューについて」54ページ
  「自宅を登録する」67ページ
  「ポイントの登録をする」134ページ
- ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 帰宅ルート探索をすると“現在のルート”は、保存しておかない限り、消去されます。
  「現在のルートを保存する」101ページ
- 自宅までのルートは、現在地表示時にクイックルートボタンを押して探索することもできます。
  「クイックルート探索をする」48、49ページ

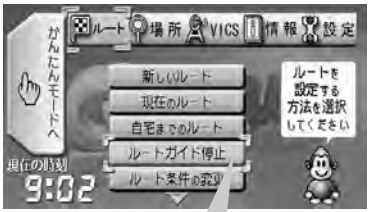
ルートガイドを停止／開始する

一時的にルートガイドをやめる
ルートガイド停止

よく知っている道を走行しているときなど、ルートガイドの必要がない場合は、ルートガイドの音声ガイドと画面表示を一時的に消すことができます。

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから ルートガイド停止 を選択して 実行 ボタンを押します。



クイックメニュー

現在地表示画面で
実行 ボタンを押す
⇩
ルートガイド停止
54ページ

ガイド走行をしていないときは、
ルートガイド開始
と表示されます。

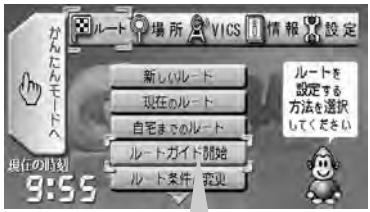
- ルートガイドをやめても、探索されたルートは保存されています。
- ルート探索をすると、自動的にルートガイド走行を開始します。
- ガイド走行しない場合は、上記の操作をしてください。

ルートガイドを開始する
ルートガイド開始

現在のルート（最後に設定したルート／ルート設定後に保存したルートを呼び出した場合は、最後に呼び出した保存ルート）のルートガイド走行を開始します。

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから ルートガイド開始 を選択して 実行 ボタンを押します。



ガイド走行中、メニューボタンを押すと、ルートガイド停止 と表示されます。

クイックメニュー

現在地表示画面で
実行 ボタンを押す
⇩
ルートガイド開始
54ページ

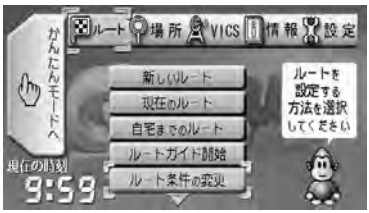
ルート条件の変更をする

ルート探索条件の変更をする
ルート条件の変更

クイックルート探索、1ルート・複数ルート探索、帰宅ルート探索の探索条件を変更します。（1ルート探索・複数ルート探索の場合は、ルート設定の過程でも探索条件を変更できます。）

1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから ルート条件の変更 を選択して 実行 ボタンを押します。



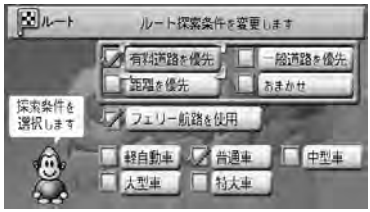
3 有料道路を優先 ／ 一般道路を優先 ／ 距離を優先 ／ おまかせ のいずれかを選択して、 実行 ボタンを押します。

☑ …… その条件で設定されていることを示します。
変更するには、変更したい条件を選択して 実行 ボタンを押し、✓表示させてください。

＜フェリー航路を使用する場合は
フェリー航路を使用 を選択して 実行 ボタンを押し、✓表示させてください。変更するには再度 実行 ボタンを押して、✓表示を消してください。

＜有料道路走行時の料金表示を設定する場合は
軽自動車 ／ 普通自動車 ／ 中型車 ／ 大型車 ／ 特大車 のいずれかを選択して 実行 ボタンを押し、✓表示させてください。
変更するには、変更したい車種を選択して 実行 ボタンを押し、✓表示させてください。

「有料道路を優先、フェリー航路を使用、料金表示をする」に設定した場合



4 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 一般道路を優先に設定していても、出発地と目的地との直線距離が200km以上になる場合は、有料道路を優先してルート探索するときもあります。
- フェリー航路を“使用する”に設定していても、出発地と目的地との間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- 「フェリー航路を使用する」に設定しても、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行うルートガイド探索の探索条件になります。

料金表示について

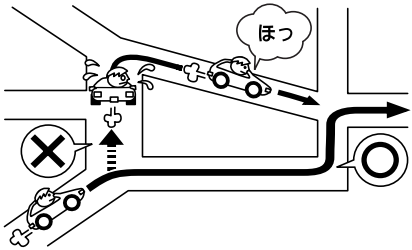
- 料金表示は目安としてお使いください。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、それらに接続される日本道路公団管理の一般道路に限定されます。
- 料金表示は、推奨ルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。

- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されません。
- “○○IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路／有料道路の料金は表示されない場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。

ルートから外れてしまったら…(リルート)

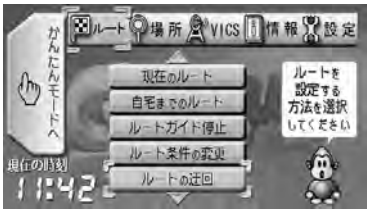
ルートから外れてしまったら…(リルート)
ルートの迂回

ガイド走行時に設定ルートから外れてしまった場合に、下記の手順で、現在地から目的地までの参考ルートを探索することができます。リルートが完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

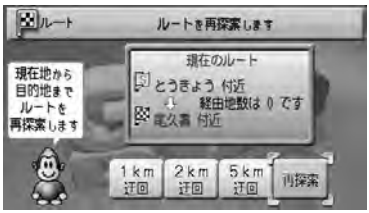


1 メニュー ボタンを押します。

2 ルート を選択し、プルダウンメニューから ルートの迂回 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 再探索 を選択して、 実行 ボタンを押します。



- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地は除く)。
- 保存ルートを呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- リルートは、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上でリルートをすると、GPS衛星電波の誤差により、リルートの出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- ガイド走行時に設定ルートから外れると自動的にリルートするように、設定しておくこともできます。

☞「オートリルートにする」118ページ

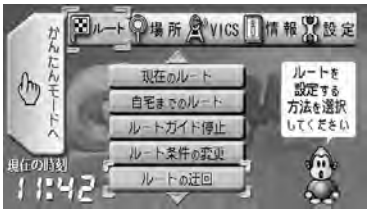
前方の道が通れない…（迂回探索）

前方の道が通れない…（迂回探索）
ルートの迂回

ガイド走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、前方1km／2km／5kmの範囲は別の道を通るようにルートを一部修正することができます。（迂回探索）
迂回探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

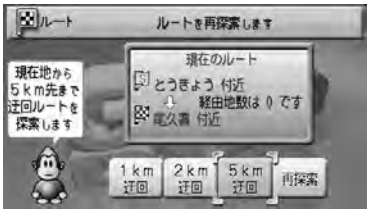
1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから ルートの迂回 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 迂回距離（ 1km 迂回 ／ 2km 迂回 ／ 5km 迂回 ）を選択して、
実行 ボタンを押します。

5km迂回を選んだ場合



- 保存ルートを呼び出してガイド走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で迂回をすると、GPS衛星電波の誤差により、迂回の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

登録ルート(1)

保存したルートの呼出し
登録ルート

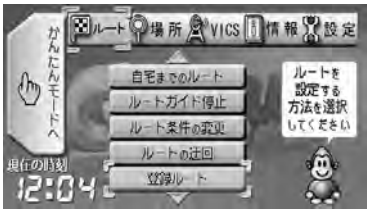
保存したルートを呼出し(ルート探索)することができます。

※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼出ししたルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。
「現在のルートを保存する」 101ページ

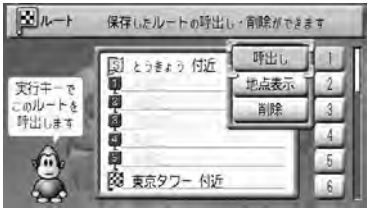
1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから 登録ルート を選択して実行ボタンを押します。

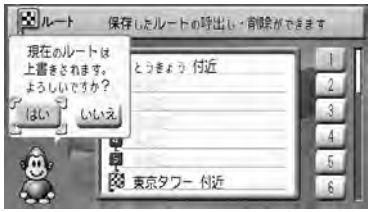


3 呼出したい番号を選択して、実行ボタンを押します。

4 呼出し を選択して、実行ボタンを押します。



5 はい を選択して、実行ボタンを押します。



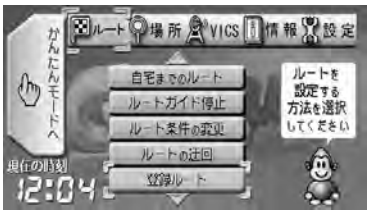
：自動でルート探索が開始されます。

保存したルートを表示する
登録ルート

保存したルートの地点が見える地図を、一時的に表示することができます。

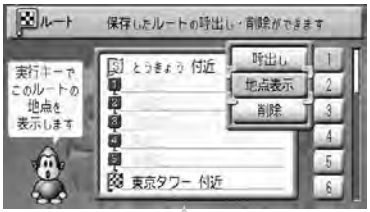
1 メニューボタンを押します。

2 ルートを選択し、プルダウンメニューから 登録ルート を選択して 実行 ボタンを押します。



3 表示したい番号を選択して、実行 ボタンを押します。

4 地点表示 を選択して、実行 ボタンを押します。



保存ルートを選択した場合でも、“現在のルート”は消えません。

5 見終わったら…
実行 ボタンを押します。

保存したルートを呼び出したい場合は、「保存したルートの呼出し」109ページを参照してください。

登録ルート(2)

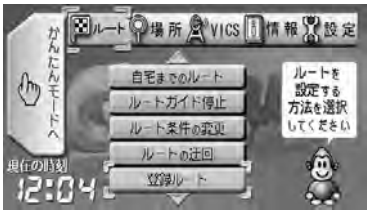
保存したルートを削除する
登録ルート

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。
「現在のルートを保存する」
101ページ

1 メニューボタンを押します。

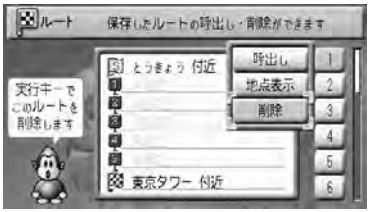
2 ルートを選択し、プルダウンメニューから 登録ルート を選択して実行ボタンを押します。



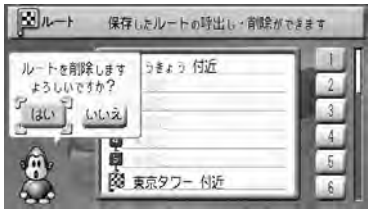
3 削除したい番号を選択して、実行ボタンを押します。

4 削除 を選択して、実行ボタンを押します。

メモリ1のルートを削除する場合



5 はい を選択して、実行ボタンを押します。



6 設定を終わるには…

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- クイック ルート探索／1ルート探索・複数ルート探索／帰宅ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索(迂回／リルート)をしたとき
- 保存ルートを呼び出したとき

シミュレーション走行をする

シミュレーション走行をする
シミュレーション

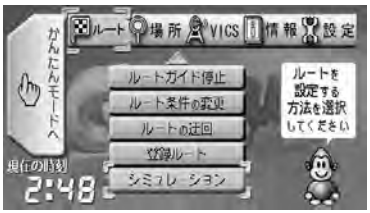
設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)あらかじめ設定しておけば、交差点拡大(116ページ)やルート情報(116ページ)や音声案内(119ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

1 保存ルートのシミュレーション走行をする場合は、そのルートを呼び出しておく必要があります。(呼び出したルートが“現在のルート”になります。)

「保存したルートの呼出し」109ページ

2 メニューボタンを押します。

3 ルートを選択し、プルダウンメニューから シミュレーション を選択して 実行 ボタンを押します。



：シミュレーションが開始されます。

4 シミュレーション走行を終わるには…

シミュレーション走行は、現在地ボタンまたはメニューボタンを押すまで繰り返されます。

現在地ボタンを押す ➡ 現在地の地図に戻る。

メニューボタンを押す ➡ メニュー画面に戻る。

ルートが表示され、シミュレーション走行を始めます。詳細／広域ボタンで好みの縮尺を選んでご覧ください。

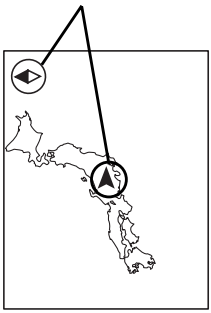
シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／現在地マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。

メイン画面の設定を変える

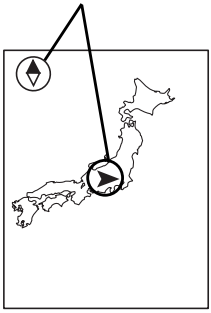
メイン画面の設定を変える
地図画面

画面の上が北／画面の上が進行方向／画面をゴリラビューで表示のどれかを選ぶことができます。

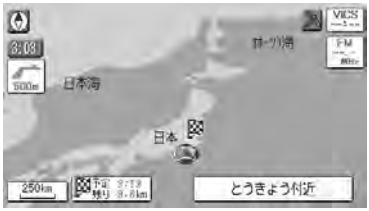
画面の上を進行方向にした場合



画面の上を北に固定した場合



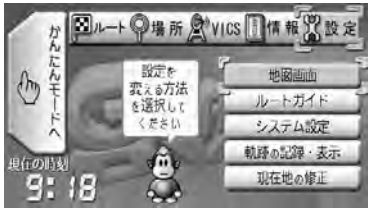
画面をゴリラビューにした場合



例 “画面の上を進行方向にする”を選ぶ場合

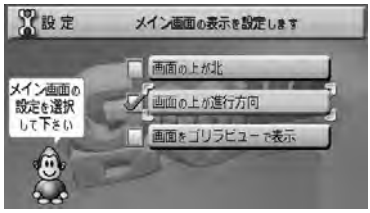
1 メニュー ボタンを押します。

2 設定 を選択し、プルダウンメニューから 地図画面 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 メイン画面 を選択して、実行 ボタンを押します。

4 画面の上が進行方向 を選択して、実行 ボタンを押します。



✓表示が移動し、選択されたことを示します。

<リモコンの[ゴリラビュー]ボタンを押して、地図画面を切り替えることもできます。

5 設定を終わるには…

[現在地]ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

[メニュー]ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- ゴリラビューでは地図表示方向は常に進行方向上表示となります。地図表示方向を変えることはできません。
- 1ルート探索・複数ルート探索やルートを変更する時に、目的地／経由地／出発地を登録する際の地図は、“画面の上が北”の地図になります。
- 2画面表示時の右画面の地図表示方法（画面の上が北／画面の上が進行方向）の選択については、「地図の表示方法を選択する」（116ページ）をご覧ください。
- “画面の上が進行方向”に設定している場合、地図スクロール時に一時的に“画面の上が北”の地図にすることができます。
  ※現在地表示画面にすると、“画面の上が進行方向”の地図に戻ります。
- 各地図表示の特長については、「地図の表示を変える」（43～45ページ）をご覧ください。

2画面表示にする(1)

2画面表示にする

現在地表示時、画面を2つに分けて、右側に縮尺レベルの異なる地図や交差点の拡大図、ルート情報などの情報画面を表示させることができます。

交差点拡大図の場合

左画面　　右画面(情報画面)

1 現在地表示時に、[2画面]ボタンを押します。

＜全画面表示に戻すときは
もう一度、[2画面]ボタンを押します。

- 2画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- ルート情報、交差点拡大図は、ルートガイド時のみ表示されます。
- 左画面は、全画面表示のときと同じ方法で、地図の表示内容の設定や縮尺の変更ができます。
- シミュレーション走行中は2画面表示↔全画面表示の切り換えはできません。

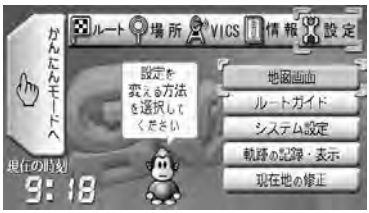
2画面表示の内容を設定する

地図画面

2画面表示の右画面(情報画面)の種類を選ぶことができます。

1 [メニュー]ボタンを押します。

2 [設定]を選択し、プルダウンメニューから [地図画面] を選択して[実行]ボタンを押します。



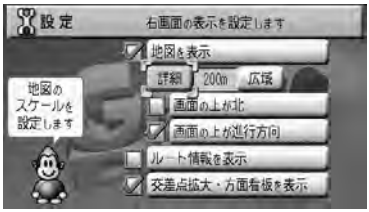
3 [右画面] を選択して、[実行]ボタンを押します。

4 右画面の地図の表示方法を選択します。

縮尺を選択する

① カーソルキーで 詳細 または 広域 を選択します。

② 実行 ボタンを押します。
実行 ボタンを押すごとに、縮尺がかわります。

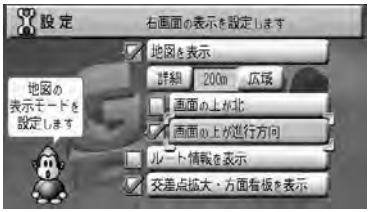


地図の表示方法を選択する

表示方法(画面の上が北／画面の上が進行方向)を選択して、 実行 ボタンを押します。

✓表示されている方が、現在の設定です。

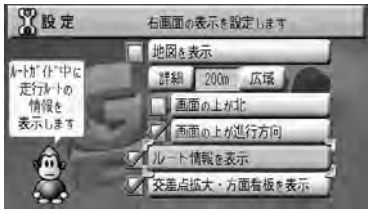
“画面の上が進行方向”を選んだ場合



ルート情報を表示する

ルート探索をしてルートガイドにしたがって走行しているとき、道路名称、目的地までの距離と料金などを表示します。 ルート情報を表示 を選択して、 実行 ボタンを押します。

✓が表示されます。



: ルート情報を表示 に✓つけると、 地図を表示 の✓は自動的に消えます。地図を表示させたい場合は 地図を表示 を選択して 実行 ボタンを押して✓を付けてください。

交差点拡大／方面看板を表示する

交差点拡大表示

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、

- 主要な交差点に近づくと、その交差点の拡大図を表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
「レーンガイド」17ページ
- 高速道路や都市高速道路のジャンクション(JCT)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(ジャンクションビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が▲(点灯)で表示されます。
「ジャンクションガイド」17ページ
案内が終わると、もとの画面(画面表示／地図＋地図／地図＋ルート情報)に戻ります。

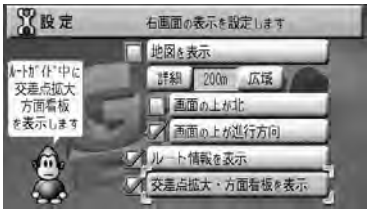
方面看板(案内標識)表示

東京、名古屋、大阪の主要交差点のルート案内時に国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
「方面看板」18ページ

2画面表示にする(2)

交差点拡大・方面看板を表示 を選択して、実行 ボタンを押します。

✓が表示されます。



☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は働きません。
- 交差点拡大・方面看板を表示 に✓が付いていても実際の交差点に近づかないと表示されません。
- 表示は、地図ディスクに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点／分岐点では、交差点拡大表示／ジャンクションビューはしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ディスク発売時のものであるため、表示された内容(ランドマーク等)が実際とは異なる場合が ありますので、ご注意ください。
- 付属の地図ディスクでは、ジャンクションビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。
- 交差点拡大のときは、右画面が交差点拡大図／ジャンクションビューに変わります。
- 方面看板表示は交差点の約500m手前で表示され、約300m手前で交差点拡大表示に切り替わります。
- 交差点までに距離がない(約300m未満の)場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。

5 設定を終わるには…

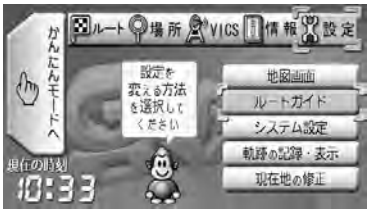
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

ガイド走行画面の設定を変える(1)

1 メニューボタンを押します。

2 設定を選択し、プルダウンメニューから ルートガイド を選択して実行ボタンを押します。

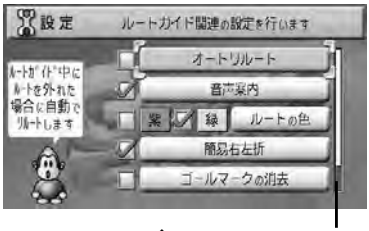


3 ルートガイドに関する設定を変えます。

オートリルートにする
ルートガイド

設定 の ルートガイド で、
オートリルート に設定しておくと、ガイド走行時、設定ルートから外れた場合に、自動的に現在地から目的地までの参考ルートが再探索されます。

① オートリルート を選択します。

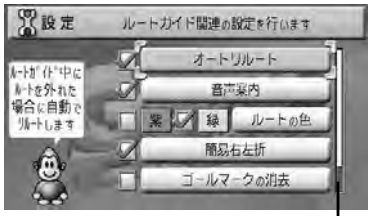


カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または▼ボタン／▲ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

② 実行ボタンを押し、✓を表示させます。

☑ …… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

オートリルートするに設定した場合



カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または▼ボタン／▲ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過した経由地は除く)
- オートリルートを止める場合は、手順 3 の②で実行ボタンを押して、✓表示を消してください。

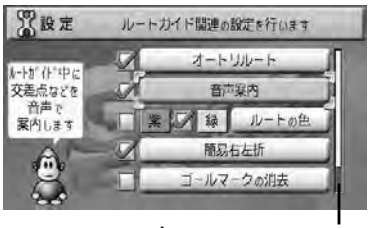
ガイド走行画面の設定を変える(2)

音声案内をする
ルートガイド

ガイド走行時やシミュレーション走行時に、曲がるべき方向や目的地／経由地への到着などを音声で知らせることができます。

音声案内を選択して、実行ボタンを押し、✓を表示させます。

☑…… その条件で設定されていることを示します。
変更するには再度**実行**ボタンを押し、✓表示を消してください。



カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または◉ボタン／◉ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

- 音声案内の種類については、「音声ガイドについて」(211ページ)をご覧ください。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、音声案内機能は正常に働きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、曲がるべき方向の音声案内をしない場合があります。

音声案内を止める

再度実行ボタンを押して、✓表示を消してください。

音量を調節する

音量調節ボタンで調節してください。

音声を一時的に消す

MUTEボタンを押します。

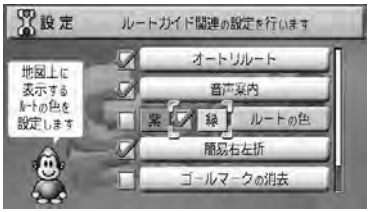
“消音”が表示されます。もう一度押すと、“消音”が消え、音声が出るようになります。

設定ルートの色を選ぶ ルートガイド

好きな色(紫／緑)を選択し、実行ボタンを押します。

☑…… その条件で設定されたことを示します。

“緑”を選んだ場合

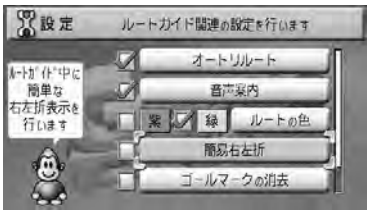


簡易右左折表示をする／しないを選ぶ ルートガイド

ルート探索をして、ルートガイドに従って走行中に、次の交差点で曲がる方向を画面上に常に表示させることができます。

「簡易右左折」18ページ

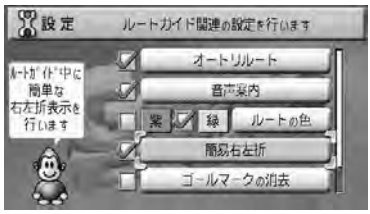
① 簡易右左折 **を選択します。**



② **実行ボタンを押します。**

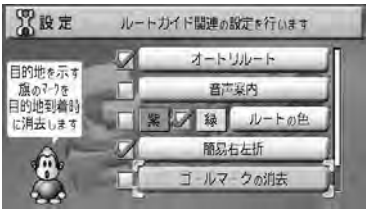
☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

“表示する”に設定した場合



ゴールマークを消去する／しないを選ぶ ルートガイド

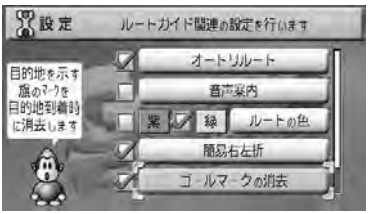
① ゴールマークの消去 **を選択します。**



② **実行ボタンを押します。**

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

“消去する”に設定した場合

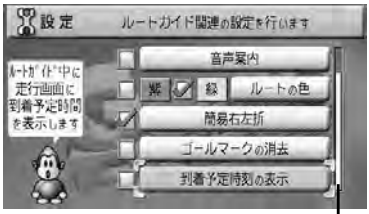


目的地に到着したとき推奨ルートと一緒に目的地のマーク(🏁)も消えます。

ガイド走行画面の設定を変える(3)

到着予定時刻を表示する／しないを選ぶ ルートガイド

① 到着予定時刻の表示 を選択します。

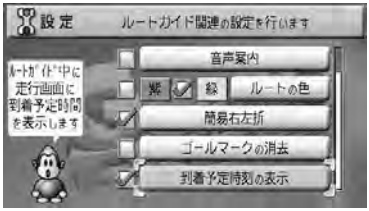


カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または◉ボタン／◉ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

② 実行 ボタンを押します。

☑…… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

“表示する”に設定した場合



4 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

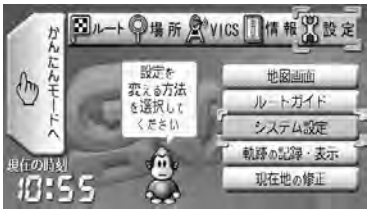
- 設定ルートの色
  紫／緑のどちらかを選んだ場合も、有料道路は、水色になります。
- 簡易右左折 に☑表示すると、次のガイドポイントまでの距離と曲がる方向を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。
  ※次の交差点が10Km以上の場合は簡易右左折マークのところに“しばらくみちなりです”と表示されます。
  「地図画面の見かた」41ページ
- 到着予定時刻
  高速道路 80km/h、国道 50km/h、一般道 40km/h、その他の道 20km/h で走行した場合のおおよその到着時刻を表示します。実際の車の速度には対応していません。

道路名を表示する

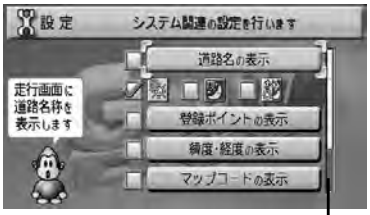
道路名を表示する
システム設定

1 メニューボタンを押します。

2 設定を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して実行ボタンを押します。



3 道路名の表示を選択します。



カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(↔)または ◉ ボタン／◉ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 実行ボタンを押して、✓を表示させます。

☑ …… その条件で設定されていることを示します。
変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

5 現在地ボタンを押して、現在地の地図にしてみると…

道路名(または周辺の名称)

- 道路名表示ができない場合は周辺の名称を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名がでなかったり、近くの別の道路名が出る場合があります。

表示を止める場合は、手順 **4** で再度実行ボタンを押して、✓表示を消してください。

地図の色／現在地マークの色を変える

地図の色／現在地マークの色／マークを変える
システム設定

地図の色(昼／夜／オート)、現在地マークの色(赤／黄)を選択することができます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 設定 を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して 実行 ボタンを押します。

3 設定を変えます。

地図の色(昼／夜／オート)を選ぶ

好きな色(昼／夜／オート)を選び、実行 ボタンを押します。

☑ …… その条件で設定されたことを示します。

“オート”に設定した場合

クイックメニュー

地図画面で 実行 ボタンを押す

⇩

昼モード | 夜モード

昼夜　自動切替え

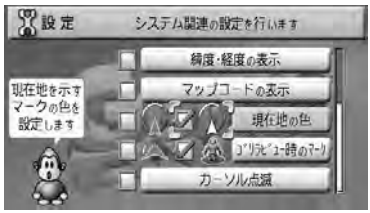
54ページ

現在地マークの色(赤／黄)を選ぶ

好きな色(赤／黄)を選択して、実行 ボタンを押します。

☑ …… その条件で設定されたことを示します。

“黄色”に設定した場合

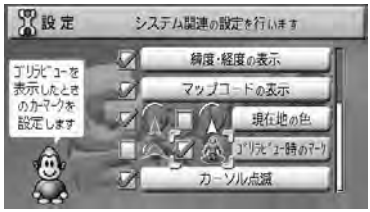


ゴリラビューで地図を表示しているときの現在地マークを選ぶ

好きなマーク(／)を選択して、実行 ボタンを押します。

☑ …… その条件で設定されたことを示します。

“ゴリラマーク”に設定した場合



4 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

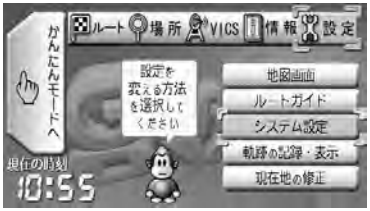
登録ポイントマークの表示を止める

登録ポイントマークの表示を止める
システム設定

一時的に、地図上から登録ポイントのマークを消すことができます。

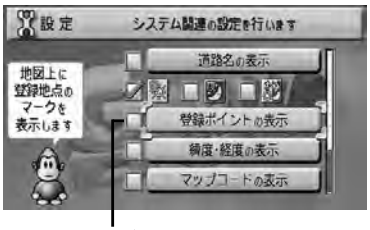
1 メニューボタンを押します。

2 設定を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して実行ボタンを押します。



3 登録ポイントの表示 を選択します。

4 実行ボタンを押して、✓表示を消します。



✓が消えた

5 設定を終わるには…

現在地ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニューボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

マークを地図上に表示する

手順 4 で再度実行ボタンを押して、✓を表示させます。

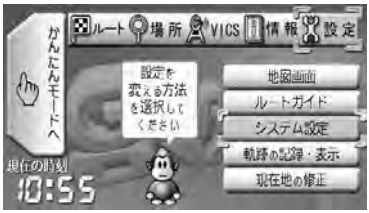
緯度・経度を表示する

緯度・経度を表示する
システム設定

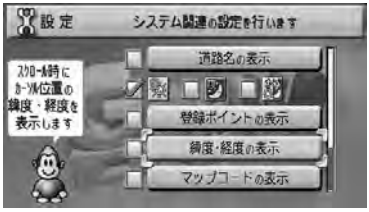
地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 設定を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して実行ボタンを押します。

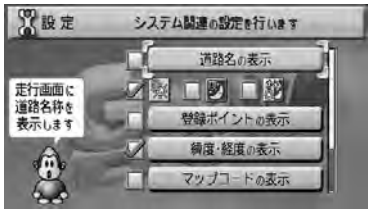


3 緯度・経度の表示 を選択します。



4 実行ボタンを押して、✓を表示させます。

☑ …… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。



5 メニューボタンを2回押し、地図画面にしてカーソルキーを動かしてみると…

カーソルを合わせた場所の緯度・経度が表示されます。

※マップコードを表示する設定にしている場合は、その場所のマップコードもいっしょに表示されます。

「マップコードを表示する」126ページ

例
M 647608
N 35°40′50″
E 139°46′08″

緯度・経度表示　カーソル

- 表示を止める場合は、手順 4 で再度実行ボタンを押して、✓表示を消してください。
- 手順 3 、4 は、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。カーソルキー(↔)または ◎ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

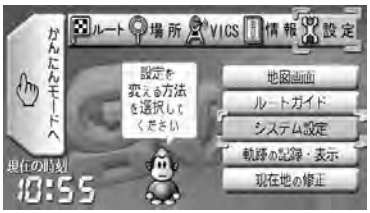
マップコードを表示する

マップコードを表示する
システム設定

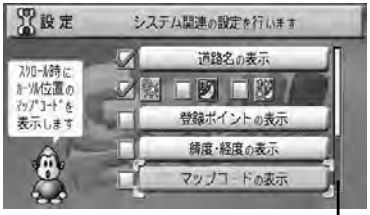
地図画面（現在地表示時は除く）に、マップコードを表示することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 設定を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して実行ボタンを押します。



3 マップコードの表示 を選択します。



カーソルキー（⬍）を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー（↔）または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 実行ボタンを押して、✓表示をさせます。

☑ …… その条件で設定されていることを示します。変更するには再度実行ボタンを押し、✓表示を消してください。

5 メニューボタンを2回押し、地図画面にしてカーソルキーを動かしてみると…

カーソルを合わせた場所のマップコードが表示されます。

※緯度・経度を表示する設定にしている場合は、その場所の緯度・経度もいっしょに表示されます。

「緯度・経度を表示する」125ページ

マップコードの無い場所は、“M--------”表示になります。

例
M 647608
N 35°40′50″
E 139°46′08″

マップコード表示　カーソル

マップコードの表示を止める

手順 4 で、再度、実行ボタンを押して、✓表示を消してください。

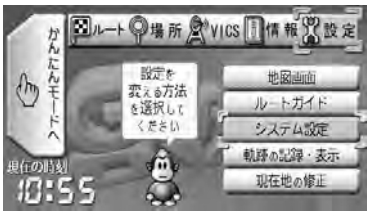
カーソルを点滅させる

カーソルを点滅させる
システム設定

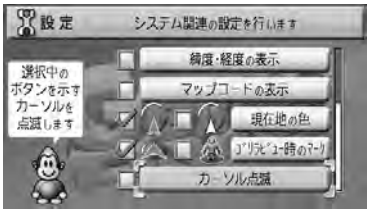
ナビゲーションモード時に表示される黄色のカーソル( )を点滅させることができます。

1 メニュー ボタンを押します。

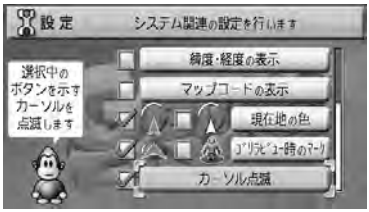
2 設定 を選択し、プルダウンメニューから システム設定 を選択して 実行 ボタンを押します。



3 カーソル点滅 を選択します。



4 実行 ボタンを押して、✓表示をさせます。



5 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

カーソルの点滅を止める

手順 **4** で再度 実行 ボタンを押し、✓表示を消してください。

- 手順 **3** 、**4** は、カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
  カーソルキー(↔)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

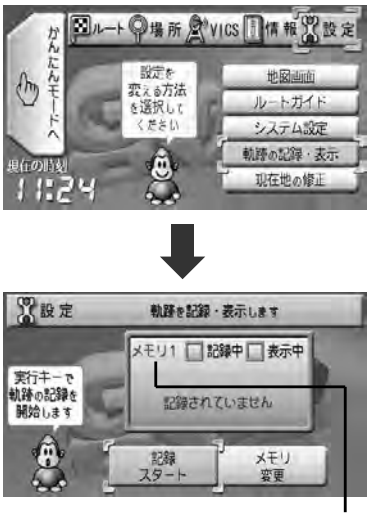
軌跡を使う(1)

軌跡を使う
軌跡の記録・表示

通った道にしるしをつけ、記録(メモリ)することができます。
通った道をあとで確認したり、同じ道を通りたいときなどに便利です。
本機では、3つのグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)に分けて記録できます。

1 メニューボタンを押します。

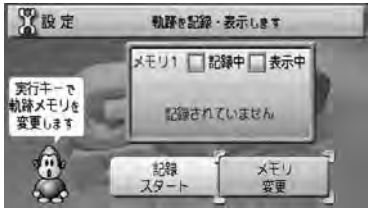
2 設定を選択し、プルダウンメニューから 軌跡の記録・表示 を選択して 実行 ボタンを押します。



現在、選んでいるグループ

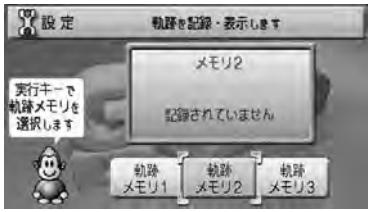
現在、選んでいるグループに軌跡を記録する場合は、手順 5 へ進んでください。
他のグループに軌跡を記録する場合は、手順 3 へ進んでください。

3 メモリ変更 を選択して、
実行 ボタンを押します。



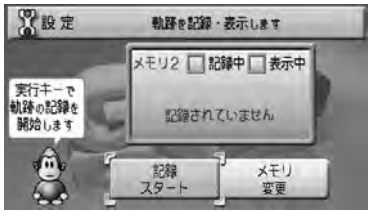
4 軌跡を記録するグループ
(軌跡メモリ1 ／ 軌跡メモリ2 ／ 軌跡メモリ3)を選択して、
実行 ボタンを押します。

“メモリ2”を選んだ場合



5 記録スタート を選択して、
実行 ボタンを2度押します。

現在地の地図を表示し、軌跡の記録を開始します。



軌跡を使う(2)

軌跡の記録を開始すると・・・

現在地マークが移動すると、軌跡があらわれます。
また、それら軌跡の登録も開始します。

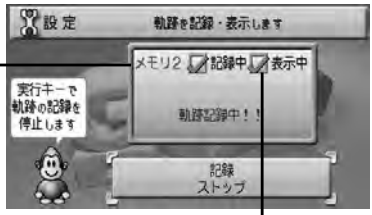
軌跡表示

- 軌跡は、各グループ、約1,000個まで記録できます。容量をこえると、そのグループの古い軌跡から順に自動的に消し、新しい軌跡を記録します。
- 軌跡を表示できるのは、1つのグループ(現在の軌跡メモリ)だけです。また軌跡の色はグループによって異なります。(メモリ1:黒、メモリ2:緑、メモリ3:青)

軌跡の記録を止める

手順 2 (128ページ)で、 記録 ストップ に カーソルがあるのを確認し、 実行 ボタンを2度押します。

現在の地図を表示します。



現在、メモリ2に軌跡を記録中。(✓表示)

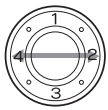
現在、地図上にメモリ2の軌跡を表示中。(✓表示)

見たい軌跡を表示する

選んだグループ(メモリ1／メモリ2／メモリ3)の軌跡を地図上に表示します。

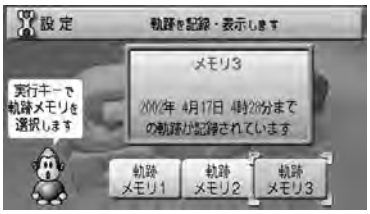
※1つのグループしか表示できません。また、表示するだけで、記録はされません。

① 手順 1 ～ 3 (128ページ) にしたがって操作し、見たいグループ(軌跡 メモリ1 ／ 軌跡 メモリ2 ／ 軌跡 メモリ3)を選択し、 実行 ボタンを押します。

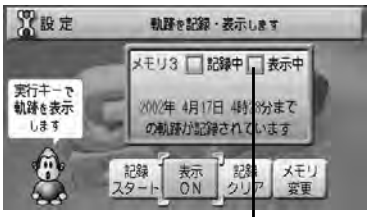


選ぶ

“メモリ3”を選んだ場合



表示 ON を選ぶ



メモリ3の軌跡が地図上に表示されているときは、ここに、✓が表示されます。

② **表示 ON を選択して、実行ボタンを2度押します。**

現在の地図を表示します。

軌跡の表示を止める

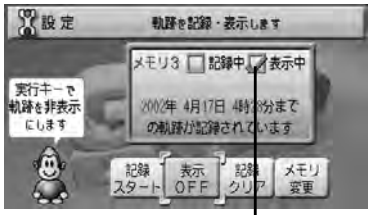
地図上の軌跡を消します。

※表示を止めるだけで、メモリーから消すわけではありません。

手順 1 、2 (128ページ)にしたがって操作し、表示 OFF を選択し、実行ボタンを2度押します。

現在地の地図を表示します。

表示 OFF を選ぶ



現在メモリ3の軌跡を地図上に表示していることを示します。

- 軌跡を記録中は、軌跡の表示を止めることはできません。
- 表示 ON を使って他のグループを呼び出すと、自動的に軌跡の表示を止めます。

軌跡を使う(3)

軌跡を消去する

① メニュー ボタンを押します。

② 設定 を選択し、プルダウンメニューから 軌跡の記録・表示 を選択して 実行 ボタンを押します。

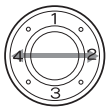
☞手順 1 、 2 を参照。128ページ

現在、選んでいるグループの軌跡を消去する場合は、手順⑤へ進んでください。
他のグループの軌跡を消去する場合は、手順③へ進んでください。

③ メモリ変更 を選択し、 実行 ボタンを押します。

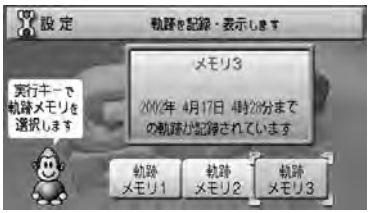
☞手順 3 を参照。128ページ

④ 消去するグループ（ 軌跡メモリ1 ／ 軌跡メモリ2 ／ 軌跡メモリ3 ）を選択し、 実行 ボタンを押します。



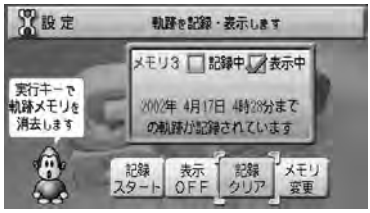
選ぶ

“メモリ3”を選んだ場合

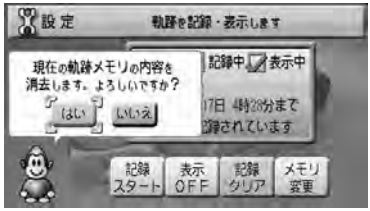


⑤ 記録クリア を選択して、 実行 ボタンを押します。

記録クリア を選ぶ



⑥ はい を選択し、 実行 ボタンを押します。



現在地マークの位置／方位を修正する(1)

現在地マークの位置／方位を修正する
現在地の修正

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地マークの位置／方位が実際の車の位置／方位とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地マークの位置／方位が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

GPS外部アンテナを接続して現在地を測位中は、現在地を修正しても、現在地はGPSの測位した位置に変わります。

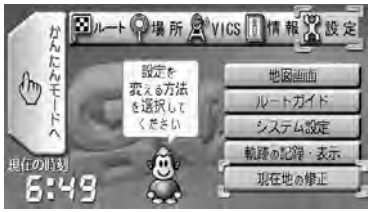
1 カーソルキーで、現在地マークを表示する場所にカーソルを合わせます。

カーソル

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができるよ！

2 メニューボタンを押します。

3 設定を選択し、プルダウンメニューから 現在地の修正 を選択して 実行 ボタンを押します。



4 カーソルの位置を確認し、必要であれば、修正します。

位置修正画面

カーソル

5 実行 ボタンを押します。

方位修正画面になります。

方位修正画面

現在地マークの位置／方位を修正する(2)

6 カーソルキー(⇔)で、現在地マークの方位を修正して、実行ボタンを押します。

進行方向

7 はいを選択して、実行ボタンを押します。

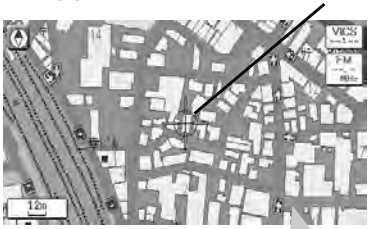
本機に別売品のジャイロユニット(NVP-J70D)を接続していないときは、GPSの測位ができていないときのみ設定が可能です。また座標は保存されますが、方位は保存されません。

ポイントの登録をする(1)

ポイントの登録をする
ポイントの登録

覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大100か所)

1 マークをつけたい場所にカーソルを合わせます。



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

2 メニューボタンを押します。

3 情報 を選択し、プルダウンメニューから ポイントの登録 を選択して 実行 ボタンを押します。

登録地点付近の主な地名・施設の名称一覧表が表示されます。

クイックメニュー

地図画面で 実行 ボタンを押す

⇩

ここを登録 54ページ

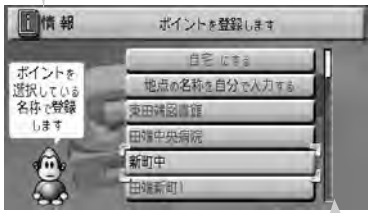
または自宅を登録したい場合は

ここを自宅に登録

4 登録したい名称を選択して、実行 ボタンを押します。

- 一覧表は、地図の縮尺によって異なります。
  詳細地図で名称が表示されない場合は、広域地図にすると、名称が表示されます。
- 地点の名称を自分で入力する を選ぶと、名称入力画面になります。「登録ポイントの編集／見る」(137～140ページ)にしたがって、名称を入力してください。

「新町中」を選んだ場合



カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(↔)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

5 好きなマークを選択して、実行 ボタンを押します。
次に 決定 を選択して、実行 ボタンを押します。

ポイントの登録をする(2)

選んでボタンを押すと
カラーマーク↔モノクロマーク

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(↔)または◉ボタン／◉ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

6 **設定を終わるには…**

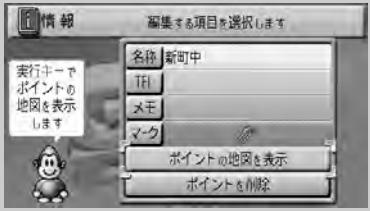
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

- 手順 **4** で **自宅にする** を選ぶと、自動的にマークは🏠になります。
  また、すでに自宅を登録している場合は、自宅変更の確認画面が表示されます。
  はい を選び、実行すると、地図上の自宅マークの位置が移動します。
- メニューの **設定** の **システム設定** で □ **登録ポイントの表示**（✓表示なし）に設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークはあらわれません。
  「登録ポイントマークの表示を止める」124ページ

登録地点について

登録地点の名称、マークは変更することができます。
また、電話番号、メモを登録することもできます。
「登録ポイントの編集／見る」137～140ページ



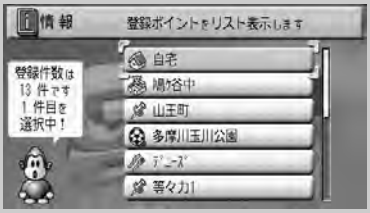
登録地点の地図は、メニューの 場所 の 登録ポイント で、呼び出すことができます。
「登録済みの場所から地点を探す」81ページ
※メニューの 情報 の **登録ポイントの編集** 画面でも呼び出せます。
「登録ポイントの地図を呼び出す」141ページ

登録地点の地図は、ルート設定で出発点／経由地／目的地を登録するときに、すばやく表示できます。
「1ルート探索・複数ルート探索をする」90～96ページ

出発点登録時

地図上のマークは、メニューの 設定 の システム設定 で
□ 登録ポイントの表示 (✓ 表示なし) に設定すると、表示されません。
「登録ポイントマークの表示を止める」124ページ

自宅は、必ず、登録地点リストの最初に登録されます。
また、自宅を登録しておくと、帰宅ルート探索(現在地から自宅までの参考ルートを探索する)ができます。
「自宅までの帰り道を探索する」103ページ
「クイックルート探索をする」48、49ページ



登録した内容は、本機内にメモリーされますので、お使いになっている地図ディスクを取り替えても、そのまま残っています。

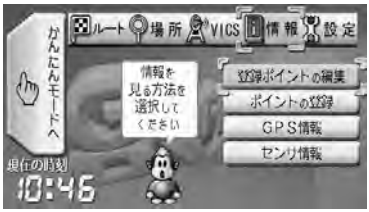
登録ポイントの編集／見る(1)

登録ポイントの編集／見る
登録ポイントの編集

マークをつけた場所の名称／マークを変更したり、電話番号(TEL)／メモを登録することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 情報 を選択し、プルダウンメニューから 登録ポイントの編集 を選択して 実行 ボタンを押します。

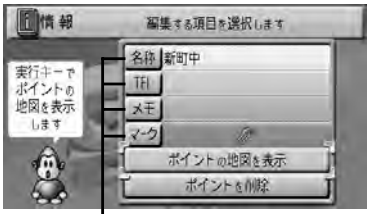


3 地点を選択して、実行 ボタンを押します。

「新町中」を選んだ場合

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 変更／登録する項目(名称／TEL／メモ／マーク)を選択して、実行 ボタンを押します。



現在、登録している情報

情報を見るだけの場合は、手順 **7** (140ページ)へ進む。

名称を変更する場合

名称を変更

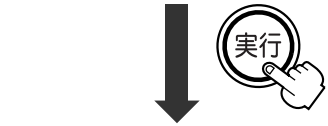
※ひらがな（漢字）／カタカナ／英数字を12文字まで入力できます。

名称入力画面

電話番号を登録する場合

TELを変更

※12文字まで入力できます。

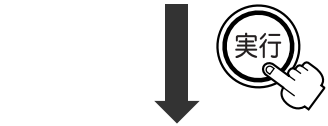


電話番号入力画面

メモを登録する場合

メモを変更

※ひらがな(漢字)／カタカナ／英数字を12文字まで入力できます。



メモ入力画面

マークを変更する場合

マークを変更

※ここで選んだマークが地図上に表示されます。

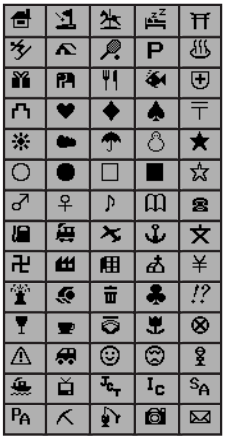
マーク入力画面

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(⬌)または◉ボタン／◉ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

マーク一覧

カラー

モノクロ



登録ポイントの編集／見る(2)

5 入力する。

例 メモに「ふ→フ」と入力する場合

入力した文字(ふ)を訂正する

① カーソル(▌)を訂正したい文字の右側に移動させます。
(⇦ または ⇨ を選択して 実行 ボタンを押すたびに、カーソル(▌)が移動します。)

② 訂正 を選択して 実行 ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、訂正 ボタンを押しても文字を消すことができます。

カタカナを入力する

③ カーソルキー(✣)で カナ を選択して 実行 ボタンを押します。

② フ を選択して 実行 ボタンを押します。

＜リモコンのフリップを開け、10キーで入力することもできます。

☞「リモコンの10キーで文字を入力するには」31、32ページ

漢字を入力するには

例「魚」を入力する場合

① かな文字で入力したい漢字の音読みの頭文字にカーソルを合わせます。

※実行ボタンを押さずにそのまま②に進んでください。

※濁点や半濁点は無視してください。

＜リモコンのフリップを開け、10キーで入力することもできます。

「リモコンの10キーで文字を入力するには」31、32ページ

（ぎょ）
（例）魚 ⇨ き

② 詳細 または 広域 ボタンを押します。（かな文字表示が漢字表示に変わります。）

③ 入力したい漢字を選択して 実行 ボタンを押します。

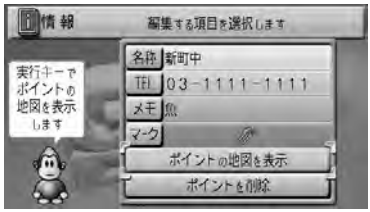
※カーソルキー（⬍）を押し続けるとつづきが表示されます。

6 入力が終わったら・・・

項目ボードで 決定 を選択して、実行 ボタンを押します。
入力した内容を確認してください。

他の項目（名称／TEL／メモ／マーク）を変更／登録する場合は、

手順 4 ～ 6 （137～140ページ）を繰り返してください。



7 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、
現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、
メニュー画面に戻ります。

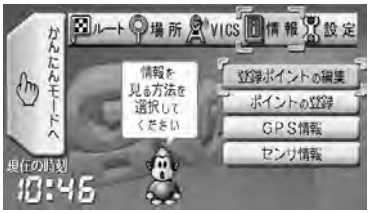
漢字はJIS第1水準の漢字を収録しています。

登録ポイントの地図を呼び出す

登録ポイントの地図を呼び出す
登録ポイントの編集

1 メニュー ボタンを押します。

2 情報 を選択し、プルダウンメニューから 登録ポイントの編集 を選択して 実行 ボタンを押します。



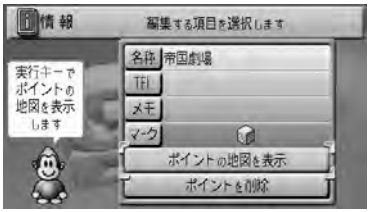
3 地点を選択して、 実行 ボタンを押します。

登録地点情報画面が表示されます。

「帝国劇場」を選んだ場合

カーソルキー(↕)を押し続けると、つづきが表示されます。
カーソルキー(↔)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 地図を表示 を選択して、 実行 ボタンを押します。



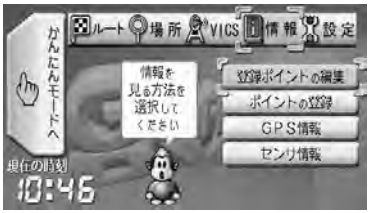
- 地図の呼び出しは、 場所 の 登録ポイント でも、できます。
  「登録済みの場所から地点を探す」81ページ

登録ポイントを削除する

登録ポイントを削除する
登録ポイントの編集

1 メニューボタンを押します。

2 情報 を選択し、プルダウンメニューから 登録ポイントの編集 を選択して 実行 ボタンを押します。

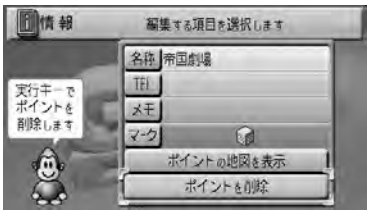


3 削除したい地点を選択して、実行 ボタンを押します。

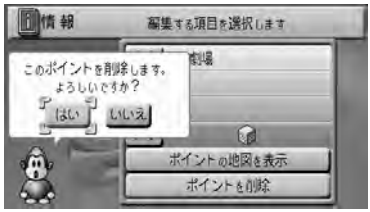
「帝国劇場」を選んだ場合

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。カーソルキー(⬌)または ▼ ボタン／▲ ボタンを押して、ページ送り／戻しすることもできます。

4 ポイントを削除 を選択して、実行 ボタンを押します。



5 はい を選択して、実行 ボタンを押します。



6 設定を終わるには…

現在地 ボタンを押すと、現在地の地図に戻ります。

メニュー ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

地点を削除すると、地図上からマークが消え、登録した名称／TEL／メモも全て消えてしまいます。
一時的に、地図上からマークを消したい場合は、「登録ポイントマークの表示を止める」124ページをご覧ください。（この場合は、全ての登録地点マークが、地図上から消えます。）

本機のメモリーについて

地点の登録／編集／削除の操作をすると、本機は、これにもとづいて、メモリーの変更を始めます。本機内部でメモリーの変更が完了する前に、電源を切ると、全ての登録地点が自動的に削除される場合があります。
地点の登録／編集／削除の操作後に、電源を切る場合は、必ず、いったん現在地の地図を表示した後で、電源を切ってください。

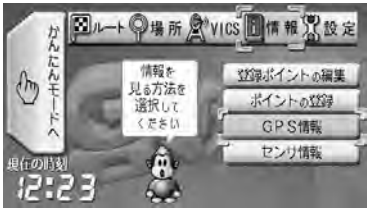
GPS情報を見る

GPS情報を見る
GPS情報

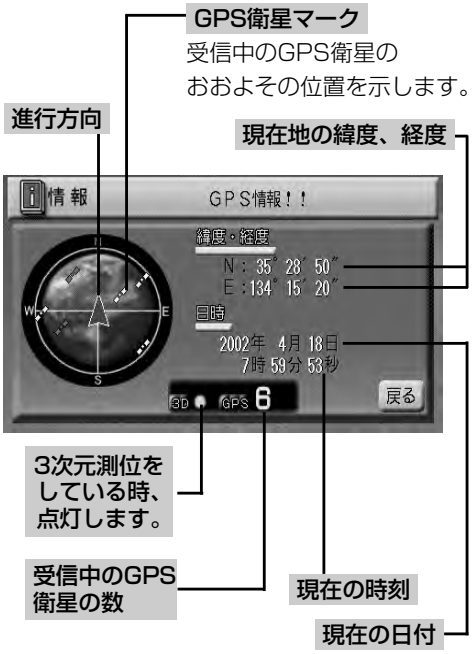
現在地の緯度・経度、現在受信中のGPS衛星の数、現在の日付・時刻・進行方向を表示することができます。

1 メニューボタンを押します。

2 情報 を選択し、プルダウンメニューから GPS情報 を選択して 実行 ボタンを押します。



GPS情報画面



3 見終わったら・・・
戻る ボタンを押します。
メニュー画面に戻ります。

時計表示は、GPS衛星の電波を受信していても、1秒程度の誤差はあります。電波を受信していないときは、誤差はより大きくなります。

接続確認をする

接続確認をする センサ情報

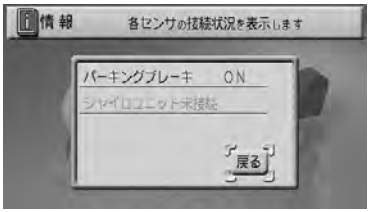
本機が車側に正しく接続されていない場合、本機の機能が正常に働きません。接続完了後、接続確認画面で、パーキングブレーキ／バックギア／スピードセンサーへの接続を確認してください。

1 メニュー ボタンを押します。

2 情報 を選択し、プルダウンメニューから センサ情報 を選択して 実行 ボタンを押します。

3 接続を確認します。

接続確認画面（例）

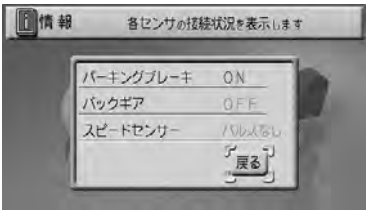


パーキングブレーキ

正しく接続されていれば、車のパーキングブレーキを引いているときは“ON”、引いていないときは“OFF”を表示します。

本機に別売品のジャイロユニット（NVP-J70D）を接続すると、センサ情報 に バックギア と スピードセンサー が追加されます。

“別売のジャイロユニット（NVP-J70D）接続時”



バックギア

正しく接続されていれば、車のシフトレバーをリバースに入れているときは“ON”、リバース以外に入れているときは“OFF”を表示します。

スピードセンサー

正しく接続されていれば、停車中は“パルスなし”、車を少し動かすと“パルスあり”を表示します。

4 **確認が終わったら・・・**
実行 ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

ナビ操作(VICS編)

VICSの概要……147
交通情報(VICS情報)について……150
交通情報(VICS情報)とは ……150
表示について ……150
マーク一覧表 ……152
VICS放送局 ……153
一般情報について……154
一般情報とは ……154
表示について ……154
一般情報の内容(番組)について ……154
一般情報放送局 ……155
操作の前に……156
VICSのメニュー項目一覧 ……156
操作画面について ……157
交通情報/一般情報を表示するには……158
操作の流れ ……158
情報の消去について ……159
受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには…160
交通情報(文字情報)/一般情報を見るには…162
交通情報(図形情報)を見るには……164
緊急情報を見るには……165
緊急情報について ……166
交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには …167
レベル3表示時の"矢印表示の点滅する/しない"について …168
選局するには……169
自動選局 ……169
手動選局 ……171
リスト選局 ……173
放送局をプリセット(保存)するには ……175
プリセットした放送局を呼び出すには ……176
プリセットした放送局を消去するには ……177
本機にNVP-V5を接続した場合……179
メニュー画面の変化について ……179
地図画面について ……180
ビーコンの文字情報/図形情報(簡易図形)を見るには……181
ビーコンの緊急情報/受信位置情報/旅行時間情報を見るには…182
緊急情報について ……183
レベル3(地図)のメディア(ビーコン/FM多重)を切り替えるには …184
その他の設定をするには ……186
VICS車種設定について ……187

*VICS*の概要(1)

VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。「***VICS***」および「VICS®」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

〈概念〉

道路交通にかかわる様々な情報を、直接車載機にリアルタイムに提供することにより、ドライバーが適切なルートを選ぶことができ、その結果として、車の流れの分散、渋滞の緩和が促され、道路交通の安全性、円滑性が向上することを目的としています。

〈システム概要〉

このシステムは、(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)*1から、3種類のメディア(電波ビーコン、光ビーコン、FM多重放送)*2を使ってリアルタイム*3に送られてくる道路交通情報(渋滞、事故、工事、所要時間、駐車場など)を、車載機で受信、表示するというものです。表示形態は文字情報表示(レベル1)、簡易図形表示(レベル2)、地図表示(レベル3)の3段階あります。

本機では、FM多重放送の*VICS*情報を受信し、レベル1〜3を表示します。電波ビーコンや光ビーコンからの*VICS*情報を受信するには、別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V5)が必要です。
※本書および画面表示では、***VICS***情報を“交通情報”とも呼んでいます。

*1 (財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)は、警察庁、総務省、国土交通省を主務官庁とする公益の財団法人です。

*2 FM多重放送では広域情報を提供します。主として、電波ビーコンは高速道路に、光ビーコンは一般道路に設置されており、走行している場所に即した情報を提供します。

*3 通信処理のため、5分程度の遅れはあります。

〈サービスエリア〉

東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、大阪府、愛知県、京都府、兵庫県、長野県、広島県、福岡県、宮城県、北海道(札幌地区、旭川地区、函館地区)、静岡県、群馬県、岡山県、福島県、沖縄県、宮崎県、岐阜県、三重県、山口県、茨城県、和歌山県、滋賀県、奈良県、栃木県、山梨県、新潟県、石川県、熊本県、大分県、香川県、愛媛県、徳島県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、福井県、富山県、山形県、秋田県、青森県、島根県、鳥取県、全国の高速道路(電波ビーコン)(平成15年1月24日現在)
今後、順次全国展開が計画されています。

〈情報提供時間〉

ビーコン……24時間　　FM多重放送……24時間(ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時〜午前5時までは放送を休止します。)

〈情報の更新について〉

おおむね、5分間隔で更新されます。

〈FM文字多重放送の一般情報（番組）の道路交通情報とのちがいについて〉

一般情報の道路交通情報が30分ごとに手入力されるのに対して、***VICS***ではリアルタイムに情報を提供しています。

VICSによる道路交通情報（渋滞や混雑の矢印等）を地図上に表示するためあらかじめ地図上に情報提供用の単位（***VICS***リンク）を設定しています。道路形状や交通施設の変化にともない、より適切な情報提供をするため、必要に応じ毎年情報提供単位（***VICS***リンク）の追加・変更を行います。
従いまして、従来（更新前）の地図をご使用の場合、一部の情報が表示されなくなることがあります。＜より正確に情報を表示するためには、最新の地図（最新の情報単位搭載）をご使用ください。＞

〈***VICS***リンクデータベースの著作権について〉

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

＊***VICS***リンク：各メディアを介して車両へ道路交通情報を提供する際、道路の統一的な表現手段として「***VICS***リンク」を定義しています。リンクは道路ネットワークを交差点、インターチェンジ、ジャンクション、分岐点、合流点等の適切な分割点（ノード）で分割し、その分割単位に付番したものであり、道路ネットワーク上の道路交通情報の表現が的確かつ効率的に行えます。

＊***VICS***リンクデータベース：***VICS***リンクと（財）日本デジタル道路地図協会が製作しているデジタル地図との対応テーブル。

〈***VICS***に関する問い合わせ先について〉

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ先 / 問い合わせ項目	三　洋 お客様相談窓口	VICSセンター* （東京センター）
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
車載機の調子、機能、使い方	○	

*VICS*の概要(2)

＊***VICS***の概念、計画、または表示された情報内容に関することは(財)VICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

(財)VICSセンター

電話受付時間　9：30～17：45(土曜、日曜、祝祭日を除く)

電話番号　【東京センター(お客様問い合わせ窓口)ユーザー問い合わせ番号】
0570-00-8831
※携帯電話・PHSからはご利用できません。
全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。
【携帯電話・PHS専用問い合わせ番号】
(03)3592-2033または(06)6209-2033

FAX受付時間　24時間

FAX番号　(03)3592－5494

〈使用上のご注意〉

- 提供された情報と実際の交通規制が異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報はあくまでも参考情報です。
- 提供されるデータ等は最新情報でない場合があります。
- ルート探索には***VICS***情報は使用されません。
(ルート探索は地図ディスクのデータをもとに行われます。)

VICS情報表示について

本機を家庭用電源や電池でご使用の場合は、*VICS*規約により、*VICS*情報表示ができない仕様になっています。(*VICS*情報を表示する操作をしても、"*VICS*情報は表示できません。"と表示されます。)*VICS*情報は、本機を車のバッテリーでご使用の場合のみ、表示可能です。

- ***VICS***情報(レベル1／レベル2)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線し、パーキングブレーキを引いてください。
※車のバッテリーでご使用時に、ナビゲーションモードで一般情報を表示する場合も同様です。
- ***VICS***情報(レベル3)を表示する場合は、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。(パーキングブレーキを引く必要はありません。)

交通情報(*VICS*情報)について(1)

交通情報(*VICS*情報)とは

FM多重放送局の中には、*VICS*センターから提供される*VICS*情報(レベル1～レベル3)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この*VICS*情報を“交通情報”とも呼んでいます。

＊本書では交通情報を放送しているFM多重放送局を“***VICS***放送局”と呼んでいます。
「***VICS***の概要」147～149ページ

表示について

交通情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)

受信中の*VICS*放送局の受信感度(良い時：白色、悪い時：青色)

ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。2ページ以上の情報を表示している場合は、一番上のページのヘッダー文を表示します。

本文
- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。
- 本機では、3ページ分までを1画面に表示します。
  ※左画面では、3ページ分を表示しています。

受信中の周波数

表示中の情報が交通情報であることを示します。

レベル2(簡易図形)表示

(例1)

受信中の*VICS*放送局の受信感度(良い時：白色、悪い時：青色)

ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

***VICS*情報マーク**
マーク一覧表 152ページ

渋滞情報
赤色：渋滞
橙色：混雑
※渋滞方向を矢印で表示します。

交通情報(*VICS*情報)について(2)

(例2)

受信中の*VICS*放送局の受信感度（良い時：白色、悪い時：青色）

ヘッダー文
VICS放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します

高速・有料道路がこの先もつづくことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

***VICS*情報マーク**
マーク一覧表 152ページ

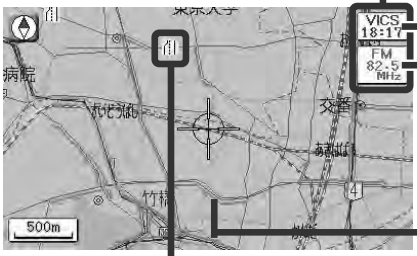
渋滞情報
矢印方向の渋滞状況を示します。赤色：渋滞　橙色：混雑

矢印方向の次の地点までの所要時間(5分単位)
この例の場合は、吹田IC JCから西宮ICまで、約20分かかることを示しています。

渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。

レベル3(地図)表示

(例)



交通情報スタンプ

交通情報提供時刻
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※一般情報を受信する設定
(☑ 一般情報の受信)になっている場合は、表示されません。

受信中の周波数

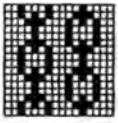
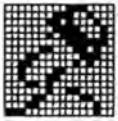
渋滞情報
赤色：渋滞　橙色：混雑　黄色：規制(車線規制、事故、工事等が長い区間の場合)
※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

***VICS*情報マーク**
マーク一覧表 152ページ

- 縮尺によってはレベル3表示できない場合があります。(地図ディスクによって異なります。)
- 渋滞情報は、渋滞や混雑がない場合、または情報が不明な場合は表示されません。
- レベル3表示の情報提供時刻は、レベル1やレベル2表示の情報提供時刻と一致しない場合があります。
- 情報提供時刻が表示されている時(“－－：－－”表示ではない時)に、レベル3が表示できます。
- 受信状況によっては、3種類(レベル1～レベル3)の情報を全て表示することはできない場合があります。

マーク一覧表

交通情報によっては、下記のマークが表示されます。

事　故	作　業	駐車場(空)	対面通行	入り口制限	速度規制50km/h
		(青)			
故障車	通行止め／閉鎖	駐車場(満)	車線規制	速度規制10km/h	速度規制60km/h
		(赤)			
路上障害	片側交互通行	駐車場(混雑)	徐　行	速度規制20km/h	速度規制70km/h
		(橙)			
工　事	チェーン規制	駐車場(不明)	入り口閉鎖	速度規制30km/h	速度規制80km/h
		(黒)			
凍　結	進入禁止	駐車場(閉)	大型通行止め	速度規制40km/h	
					

交通情報(*VICS*情報)について(3)

*VICS*放送局

●平成15年1月24日現在、開局されている放送局は次のとおりです。

VICS旭川(85.8MHz)、***VICS***札幌(85.2MHz)、***VICS***函館(87.0MHz)、
VICS宮城(82.5MHz)、***VICS***福島(85.3MHz)、***VICS***群馬(81.6MHz)、
VICSさいたま(85.1MHz)、***VICS***栃木(80.3MHz)、***VICS***茨城(83.2MHz)、
VICS東京(82.5MHz)、***VICS***千葉(80.7MHz)、***VICS***神奈川(81.9MHz)、
VICS長野(84.0MHz)、***VICS***新潟(82.3MHz)、***VICS***山梨(85.6MHz)、
VICS静岡(88.8MHz)、***VICS***石川(82.2MHz)、***VICS***愛知(82.5MHz)、
VICS岐阜(83.6MHz)、***VICS***三重(81.8MHz)、***VICS***滋賀(84.0MHz)、
VICS奈良(87.4MHz)、***VICS***京都(82.8MHz)、***VICS***大阪(88.1MHz)、
VICS和歌山(84.7MHz)、***VICS***兵庫(86.5MHz)、***VICS***岡山(88.7MHz)、
VICS広島(88.3MHz)、***VICS***山口(85.3MHz)、***VICS***香川(86.0MHz)、
VICS愛媛(87.7MHz)、***VICS***徳島(83.4MHz)、***VICS***福岡(84.8MHz)、
VICS大分(88.9MHz)、***VICS***熊本(85.4MHz)、***VICS***宮崎(86.2MHz)、
VICS佐賀(81.6MHz)、***VICS***長崎(84.5MHz)、***VICS***鹿児島(85.6MHz)、
VICS沖縄(88.1MHz)、***VICS***福井(83.4MHz)、***VICS***富山(81.5MHz)、
VICS山形(82.1MHz)、***VICS***秋田(86.7MHz)、***VICS***青森(86.0MHz)、
VICS島根(84.5MHz)、***VICS***鳥取(85.8MHz)

※交通情報は、NHK－FM放送局の電波の一部を使用して放送されています。
上記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、交通情報を受信できます。

※***VICS***のサービスエリアの拡大に伴って、放送局も全国に広がって行きます。

- ***VICS***のサービスエリア外の地域やトンネルの中など電波の届きにくい場所、電波状況の悪い場合などは、交通情報の受信が困難になったり、情報がそろうのに時間がかかることがあります。
- ***VICS***放送局の情報提供時間は、24時間です。ただし、第1、第3日曜日の翌日の月曜日、午前1時～午前5時までは放送を休止しますので、この間は、交通情報は受信できません。

一般情報について(1)

一般情報とは

FM多重放送局の中には、各放送局が製作した文字情報(レベル1)を放送している局*があります。本書および画面表示では、この文字情報を“一般情報”と呼んでいます。

＊本書では一般情報を放送しているFM多重放送局を“一般情報放送局”と呼んでいます。

表示について

(目次画面の例)

受信中の放送局の受信感度(良い時：白色、悪い時：青色)

ヘッダー文
放送局名、番組名、ページなどを表示します。
※2ページ以上の情報を表示している場合は、連動情報番組のときは一番下のページのヘッダー文を、また、独立情報番組のときは、一番上のページのヘッダー文を表示します。

本文
- 1ページは、ヘッダー文(1行)と本文(全角：15文字×2行の30文字まで。半角：31文字×2行の62文字まで)で構成されています。ページ数は番組によって異なり、番組によっては自動的にページ送りするものもあります。
- 本機では、3ページ分までを1画面に表示します。
※左画面では、3ページ分を表示しています。

受信中の周波数

表示中の情報が一般情報であることを示します。

一般情報の内容(番組)について

1つの放送局から、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は、放送局によって異なります。番組は目次画面で選ぶことができます。(表示について 上記)番組は大きく次の2つに分けられます。

- **連動情報番組(番組情報チャンネル)**

  FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名、アーティスト名、リクエストの受付電話番号など、音声放送に関連した内容です。音声放送に合わせて、放送局が内容を変えていきます。

- **独立情報番組(天気予報、ニュース&スポーツ、交通情報、エンターテイメントチャンネルなど)**

  FM音声放送とは関連のない、独立した番組です。ページ送りは、放送局が行なう場合もあります。

※番組の名称、数、内容等は、放送局によって異なります。また、番組の更新情報を受信すると、自動的に本機内に保存している一般情報が更新されます。

一般情報について(2)

一般情報放送局

平成14年4月10日現在、一般情報を放送している局は次のとおりです。

※下記の周波数は親局のものです。これら親局の中継局でも、一般情報を受信できます。

● JFN系列

FM北海道(80.4MHz)、FM青森(80.0MHz)、FM岩手(76.1MHz)、
FM仙台(77.1MHz)、FM秋田(82.8MHz)、FM山形(80.4MHz)、
ふくしまFM(81.8MHz)、FM栃木(76.4MHz)、TOKYO FM(80.0MHz)、
FMぐんま(86.3MHz)、FM新潟(77.5MHz)、FM長野(79.7MHz)、
静岡FM放送(79.2MHz)、FMとやま(82.7MHz)、FM石川(80.5MHz)、
FM福井(76.1MHz)、岐阜FM(80.0MHz)、FM AICHI(80.7MHz)、
FM三重(78.9MHz)、FM滋賀(77.0MHz)、fm osaka(85.1MHz)、
FM山陰(77.4MHz)、FM岡山(76.8MHz)、広島FM放送(78.2MHz)、
FM山口(79.2MHz)、FM香川(78.6MHz)、FM愛媛(79.7MHz)、
FM徳島(80.7MHz)、FM高知(81.6MHz)、FM佐賀(77.9MHz)、
FM福岡(80.7MHz)、FM長崎(79.5MHz)、FM中九州(77.4MHz)、
FM大分(88.0MHz)、FM宮崎(83.2MHz)、FM鹿児島(79.8MHz)、
FM沖縄(87.3MHz)

● NHK-FM

東京(82.5MHz)、千葉(80.7MHz)、さいたま(85.1MHz)、横浜(81.9MHz)、
名古屋(82.5MHz)、大阪(88.1MHz)、京都(82.8MHz)、神戸(86.5MHz)

● JFL系列

J-WAVE(81.3MHz)、FM802(80.2MHz)

● 独立局

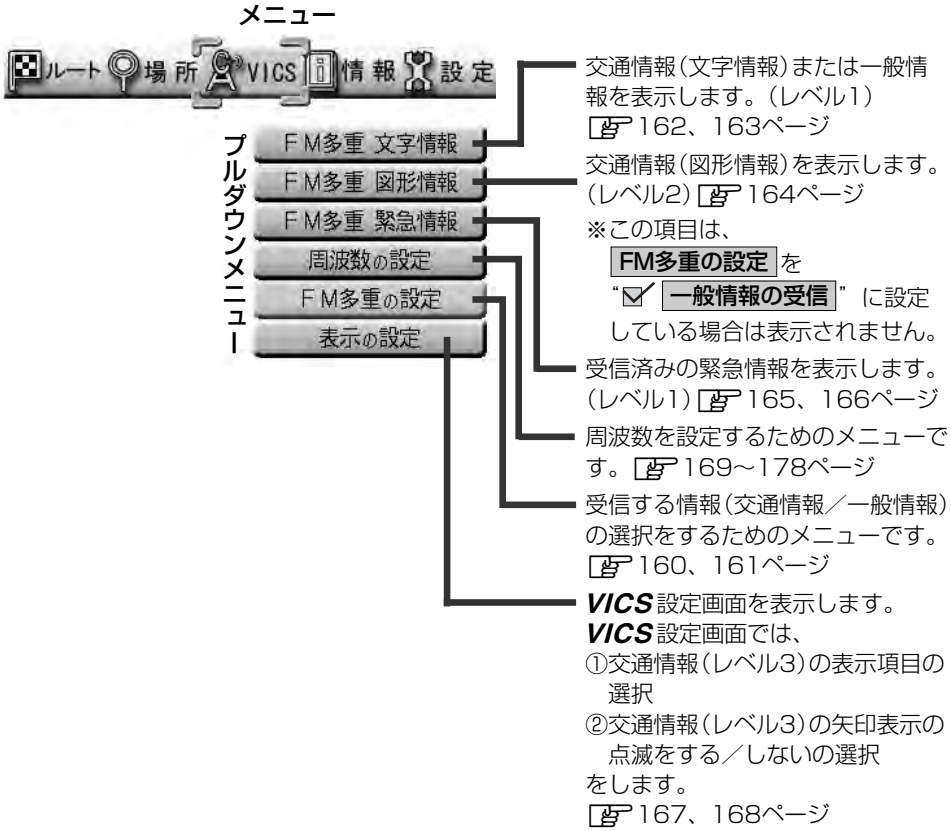
Kiss-FM KOBE(89.9MHz)

- 各放送局の放送休止時間帯は一般情報を受信することはできません。
- 電波の状況によっては、FM音声放送は受信できても、一般情報は受信できない場合があります。

操作の前に(1)

*VICS*のメニュー項目一覧

ナビゲーションモードのメニューを使って操作します。



操作の前に(2)

操作画面について

次のような画面が表示された場合は、カーソルキーで項目を選んで、実行ボタンを押してください。

内容ボードの画面を変えます。

(例)

好きな項目を選んでください。

操作ボード　　内容ボード

- 次の項目(番号)に移動する場合は、➡側または⬇側へ押す。
- 前の項目(番号)に移動する場合は、⬅側または⬆側へ押す。

次へ：画面送り

前へ：画面戻し

戻る：1つ前の選択画面に戻る。

※緊急情報表示画面や、目次画面の場合は、メニュー画面に戻ります。(ただし、現在地表示から緊急情報表示画面になったときは、現在地表示に戻ります。)

目次：目次画面に戻る。

※文字が灰色になっている項目は、選べません。

内容ボード➡操作ボードの場合は内容ボードの表示中の画面の一番上の項目(上の画面では“1”)にカーソルを合わせ、⬅側へ押してください。

交通情報／一般情報を表示するには(1)

本機では、FM多重放送を使って提供される交通情報(***VICS***)と一般情報(各放送局が独自に製作して放送している文字情報)を表示することができます。

操作の流れ

1 FM多重の設定 を下記のように設定しておく。

交通情報を表示する場合

“☑ 交通情報の受信(VICS)”(“✓”を表示させる。)

一般情報を表示する場合

“☑ 一般情報の受信”(“✓”を表示させる。)

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ

2 手順1で選んだ(“✓”を表示させた)情報を放送している放送局を受信する。

☞「選局するには」169～174ページ

よく使う放送局は、プリセット(保存)しておくと便利です。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」175～178ページ

3 見たい情報を表示させる。

交通情報を表示する場合

☞「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」162、163ページ
「交通情報(図形情報)を見るには」164ページ
「緊急情報を見るには」165、166ページ
「交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには」167、168ページ

一般情報を表示する場合

☞「交通情報(文字情報)／一般情報を見るには」162、163ページ
「緊急情報を見るには」165、166ページ

交通情報／一般情報を表示するには(2)

●付属の12V車用シガーライター接続ケーブルとパーキングブレーキ接続ケーブルを使用して、本機を車載用としてご使用の場合に、前ページの方法で交通情報／一般情報を見ることができます。
交通情報(レベル3)以外を見るときは、パーキングブレーキを引いてください。
※一般情報は、本機を家庭用電源や電池でご使用の場合も、前ページの方法で見ることができます。
この場合は、テレビ／FM用アンテナ(☞28ページ)をお使いください。

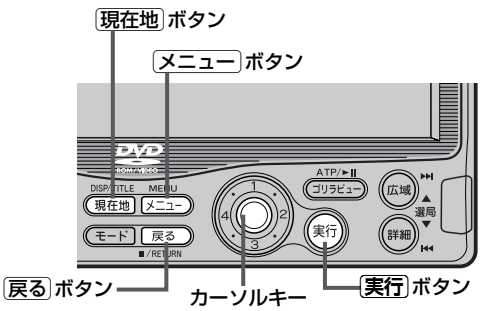
情報の消去について

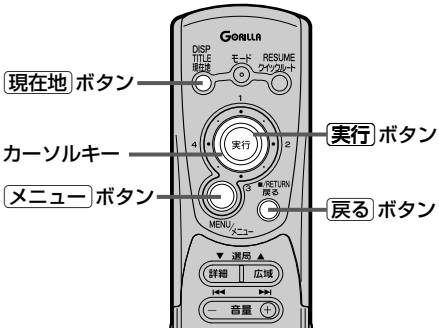
次の場合は、本機で受信した情報が消去されます。

- 車のエンジンを切る。
- 本機の電源を切る。
- 受信周波数が変わった。
- モードボタンを押す。
- 一定時間(約１時間)、新しい情報を受信しなかった。
- 本機のディスクカバーを開ける。
- 受信する情報（交通情報／一般情報）を切り替えた場合、切り替える前の情報は消去されます。(たとえば、交通情報を受信していて、一般情報に切り替え、再度、交通情報に切り替えた場合、前回受信していた交通情報は消去されています。)

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには(1)

FM多重の設定 で“☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定する(“✓”を表示させる)と、交通情報を受信する設定になります。また、“☑ 一般情報の受信”に設定する(“✓”を表示させる)と、一般情報を受信する設定になります。





例 一般情報を受信する場合

1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから FM多重の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。

3 一般情報の受信 を選択して、実行 ボタンを押し、“✓”を表示させます。

“✓”が表示され、“一般情報”を受信する設定に切り替わりました。

4 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには(2)

- “☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定しているときは、地図画面右上に、交通情報スタンプを表示します。“☑ 一般情報の受信”に設定しているときは、地図画面右上に、一般情報スタンプを表示します。

交通情報スタンプ(例)

交通情報提供時刻

受信中の周波数

一般情報スタンプ(例)

受信中の周波数

※交通情報スタンプに表示される時刻は受信しているレベル3情報の中で最も新しい情報の提供時刻です。

※別売の電波／光ビーコンレシーバー(NVP-V5)を本機に接続して、レベル3メディアをビーコンに設定しているときは、交通情報提供時刻と受信中の周波数が表示されます。

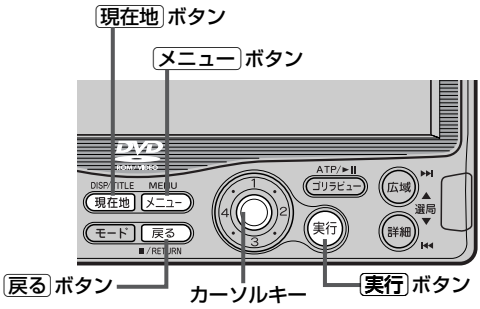
※別売の電波／光ビーコンレシーバー(NVP-V5)を本機に接続しているときの交通情報スタンプに表示される時刻は、表示の設定の“☑ レベル3メディア”で選択しているメディアのレベル3情報の中で最も新しい情報の提供時刻です。

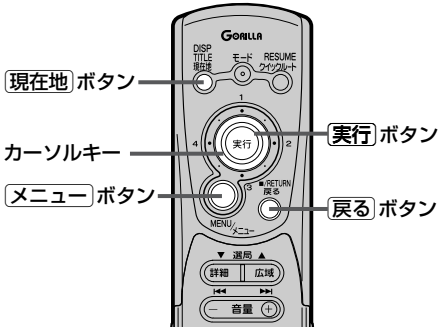
☞「レベル3(地図)表示」151ページ

- “☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定しているときは、一般情報を放送している放送局を受信しても、一般情報は受信しません。
  同様に“☑ 一般情報の受信”に設定しているときは、***VICS***放送局(交通情報を放送している放送局)を受信しても、交通情報は受信しません。
- “☑ 交通情報の受信(VICS)”または“☑ 一般情報の受信”に設定しただけでは、交通情報または一般情報を表示することはできません。

☞「交通情報／一般情報を表示するには」158、159ページ

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには(1)





1 **交通情報(文字情報)を見る場合**

FM多重の設定 を“☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定し、***VICS***放送局(☞153ページ)を受信する。

一般情報を見る場合

FM多重の設定 を“☑ 一般情報の受信”に設定し、一般情報放送局(☞155ページ)を受信する。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ
☞「選局するには」169～174ページ

2 〔メニュー〕ボタンを押します。

3 VICS を選択し、プルダウンメニューから FM多重 文字情報 を選択して、〔実行〕ボタンを押します。

4 **見たい情報を選択して、〔実行〕ボタンを押します。**

さらに選択画面が続く場合は、“見たい情報を選び、〔実行〕ボタンを押す。”を繰り返してください。

交通情報(文字情報)の目次画面(例)
(“3．旅行時間”を見る場合)

2ページ以上ある場合は、3ページまでこの画面に表示されます。4ページ以上ある場合は、画面を送って、見たい情報のある画面を表示してください。(次ページ参照。)

※ページ数が表示されない番組もあります。

交通情報(文字情報)／一般情報を見るには(2)

- 画面戻し／送りは、詳細／広域ボタンでもできます。
- 一般情報の場合、放送局がページ送りをする番組もあります。

次画面に進むとき、選んで、実行ボタンを押します。(画面送り)

前画面に戻るとき、選んで、実行ボタンを押します。(画面戻し)

1つ前の選択画面(前ページの画面)に戻るとき、選んで、実行ボタンを押します。

3ページ分までを1画面に表示します。

目次に戻るとき、選んで、実行ボタンを押します。

※一般情報の場合、目次データが受信できていない場合は“情報の受信中です。”と表示します。目次データが受信できると、目次画面を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

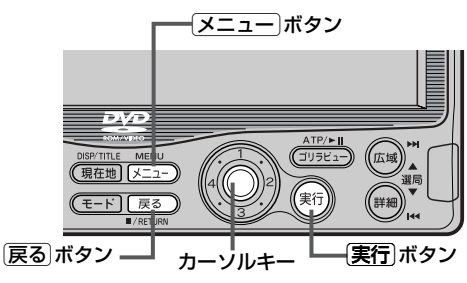
自動的に情報を書きかえます。

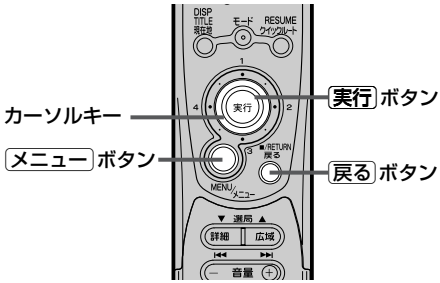
情報表示を止めるには

現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

一般情報の場合、手順 1 、 2 の操作をした後、目次画面ではなく、連動情報番組(☞154ページ)が表示されることがあります。目次データは受信できないが、連動情報番組データは受信できた場合にこうなります。他の番組を見たい場合は、しばらく待って、“目次”を選び、実行ボタンを押してみてください。

交通情報(図形情報)を見るには





1 FM多重の設定 を "☑ 交通情報の受信(VICS)" に設定し、***VICS*** 放送局(☞153ページ)を受信します。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ

☞「選局するには」169～174ページ

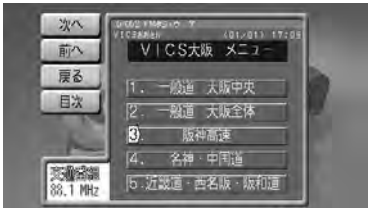
2 メニューボタンを押します。

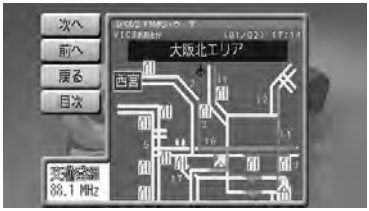
3 VICS を選択し、プルダウンメニューから FM多重 図形情報 を選択して、実行ボタンを押します。

4 見たい情報を選択して、実行ボタンを押します。

さらに選択画面が続く場合は、"見たい情報を選び、実行ボタンを押す。" を繰り返してください。

図形情報の目次画面(例)　("3．阪神高速"を見る場合)





情報表示中に新しい情報を受信したら・・・　自動的に情報を書きかえます。

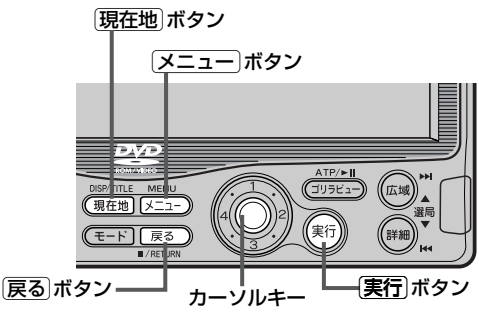
情報表示を止めるには

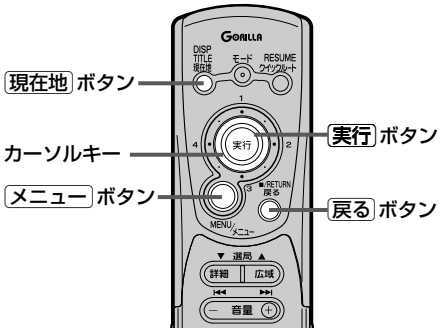
現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

FM多重 図形情報 は、FM多重の設定 を、"☑ 一般情報の受信" に設定している場合は表示されません。

緊急情報を見るには

交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。





1 交通情報の緊急情報を見る場合

FM多重の設定 を“☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定し、***VICS***放送局(☞153ページ)を受信します。

一般情報の緊急情報を見る場合

FM多重の設定 を“☑ 一般情報の受信”に設定し、一般情報放送局(☞155ページ)を受信します。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ
☞「選局するには」169～174ページ

2 メニュー ボタンを押します。

3 VICS を選択し、プルダウンメニューから FM多重 緊急情報 を選択して、実行 ボタンを押します。

受信済みの緊急情報を表示します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・
自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

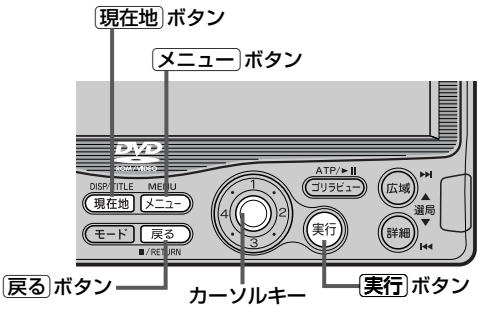
緊急情報について

受信中の放送局の緊急情報番組を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、自動的に情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻りますが、緊急情報表示画面で、 戻る を選び、 実行 ボタンを押して、現在地表示に戻すこともできます。
- 交通情報(文字情報／図形情報)表示中、または一般情報表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。この場合、緊急情報表示画面で、 戻る を選び、 実行 ボタンを押すと、メニューに戻ります。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、前ページにしたがって、 FM多重 緊急情報 を選び、 実行 ボタンを押してください。

- 緊急情報は、見終わった後も消えず、前ページにしたがって、 FM多重 緊急情報 を選び、 実行 ボタンを押すと、表示されます。
  ※情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。
  ☞ 情報の消去について 159ページ
- 交通情報を受信中は、交通情報の緊急情報番組を受信します。
  また、一般情報を受信中は、一般情報の緊急情報番組を受信します。
- 緊急情報表示を止める場合は、 現在地 ボタン、 メニュー ボタン、 戻る ボタンのいずれかを押してください。

交通情報(レベル3)の表示項目を選ぶには



1 FM多重の設定 を“☑ 交通情報の受信(VICS)”に設定し、***VICS***放送局(☞153ページ)を受信します。

☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ
☞「選局するには」169～174ページ

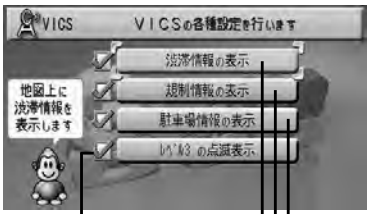
2 メニュー ボタンを押します。

3 VICS を選択し、プルダウンメニューから 表示の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。

4 表示したい項目(渋滞情報の表示、規制情報の表示、駐車場情報の表示)に“✓”を表示させます。

※表示しない項目は“✓”を消してください。カーソルキーで項目を選んで 実行 ボタンを押すと、押すたびに、“✓”の表示／非表示が切り替わります。

VICS設定画面



“✓”を表示させると、レベル3の矢印表示が点滅します。
☞168ページ

レベル3の表示項目

5 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

VICS 設定画面で、表示を止めたい項目（渋滞情報の表示、規制情報の表示、駐車場情報の表示）の“✓”を消します。

- 表示したい項目に“✓”を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時及びルート設定時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。

レベル3表示時の“矢印表示の点滅する／しない”について

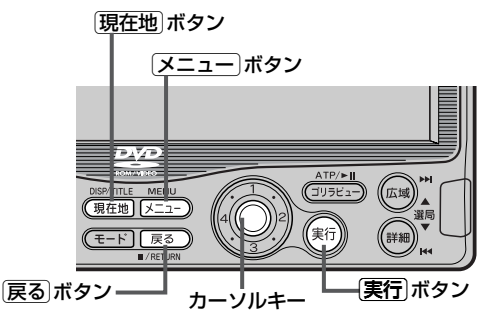
手順 **4** で、

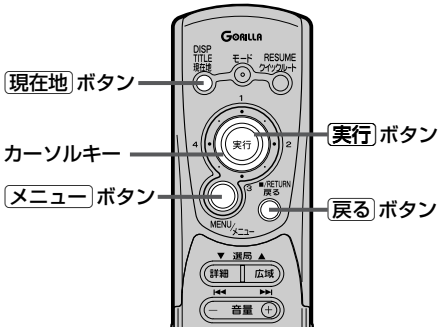
- **レベル3の点滅表示 に“✓”を表示させると、レベル3の矢印表示が点滅します。**

選局するには(1)

交通情報を見るには、***VICS***放送局（☞153ページ）を受信してください。
また、一般情報を見るには、一般情報放送局（☞155ページ）を受信してください。
選局には、自動選局 、手動選局 、リスト選局 の3つの方法があります。

受信した放送局をプリセット(保存)しておくと、後で呼び出すことができます。
☞「放送局をプリセット(保存)するには」175～178ページ





自動選局 …… 周波数設定画面で 自動で選局 を選択し、実行 ボタンを押すと、“サーチ中”、“ Auto(自動選局) ”を表示して自動選局をはじめ、放送局*を受信すると止まります。この後、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数に切り替わるので、引き続き、情報を受信することができます。

*：FM多重の設定 を“☑ 交通情報の受信(VICS) ”に設定している場合は、***VICS***放送局を受信します。また、“☑ 一般情報の受信 ”に設定している場合は、一般情報放送局を受信します。

1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから 周波数の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。

3 自動で選局 を選択して、実行 ボタンを押します。

周波数設定画面

受信感度

☞下記

サーチ中

Auto(自動選局)に変わった。

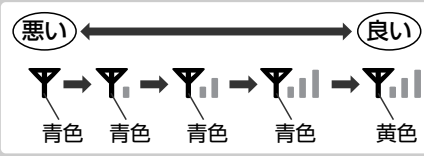
サーチ完了

受信中の放送局名と周波数

自動選局機能が働いていることを示します。

4 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

- 放送局が受信できるまでは、周波数設定画面は“サーチ中”を表示したままとなります。受信感度が悪く、自動選局で放送局が受信できない場合は、手動選局(☞171、172ページ)またはリスト選局(☞173、174ページ)をしてみてください。
- 受信感度表示について
  周波数設定画面では、受信中の放送局の受信感度を確認することができます。



自動選局を止めるには・・・

周波数設定画面が“Auto(自動選局)”表示になっているときは、自動選局機能が働いて、受信中の電波が弱くなると、自動的に電波の強い周波数(放送局)に切り替わります。自動選局を止める(周波数が自動的に切り替わるのを止める)場合は、手動選局(☞171、172ページ)、リスト選局(☞173、174ページ)、プリセットした放送局を呼び出す(☞176ページ)などして、“Auto(自動選局)”表示を“Manual(手動選局)”表示に変えてください。

選局するには(2)

手動選局 …… 周波数設定画面で **手動で選局** を選択し、**実行** ボタンを押すと、ご自分で好きな周波数に合わせることができます。

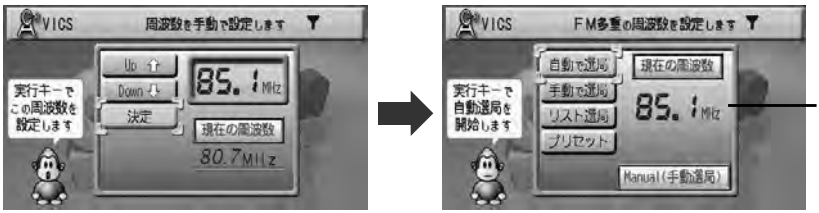
1 **メニュー** ボタンを押します。

2 **VICS** を選択し、プルダウンメニューから **周波数の設定** を選択して、**実行** ボタンを押します。

3 **手動で選局** を選択して、**実行** ボタンを押します。

4 **受信したい周波数を表示させます。**

5 **決定** を選択して、**実行** ボタンを押します。



6 **設定を終わるには…**
現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

- ***VICS*** 放送局の周波数については、153ページをご覧ください。
  一般情報放送局の周波数については、155ページをご覧ください。
- **FM多重の設定** を“☑ **交通情報の受信(VICS)**”に設定しておかないと、***VICS*** 放送局に周波数を合わせても、交通情報を受信することはできません。
  同様に、“☑ **一般情報の受信**”に設定しておかないと、一般情報放送局に周波数を合わせても、一般情報を受信することはできません。

選局するには(3)

リスト選局 …… 周波数設定画面で **リスト選局** を選択し、**実行** ボタンを押すと、現在地周辺のFM放送局リストが表示されます。このリストの中からお好きな放送局を選択し、**実行** ボタンを押すと、その周波数を受信します。

- **FM多重の設定** を“☑ **交通情報の受信(VICS)**”に設定している場合は、NHK-FM放送局リストが表示されます。また、“☑ **一般情報の受信**”に設定している場合は、NHK-FM放送局および民放FM放送局リストが表示されます。
- 表示されるリストには、交通情報／一般情報を放送していないFM放送局も含まれています。リストの中から、交通情報／一般情報を放送している放送局を選んでください。
  ☞ ***VICS*放送局** 153ページ、 **一般情報放送局** 155ページ
- リスト選局をすると、周波数とともに、放送局名も表示します。

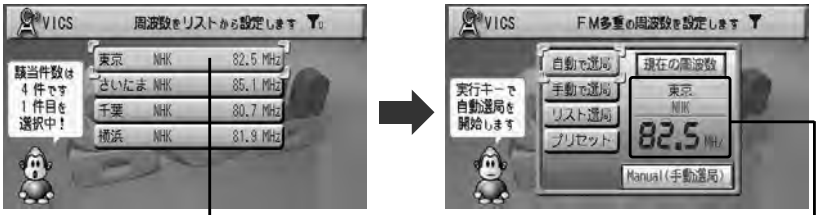
1 **メニュー** ボタンを押します。

2 **VICS** を選択し、
プルダウンメニューから
周波数の設定 を選択して、
実行 ボタンを押します。

3 **リスト選局** を選択して、
実行 ボタンを押します。

4 受信する放送局を選択して、実行ボタンを押します。

現在地周辺のFM放送局リスト



これを受信する場合

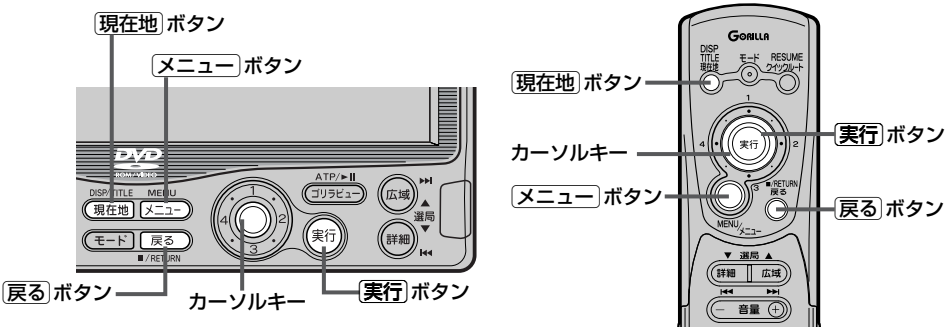
リストで選んだ放送局を受信します。

5 設定を終わるには…

現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

放送局をプリセット(保存)するには(1)

放送局を10コまでプリセット(保存)できます。



1 **プリセットしたい放送局を受信します。**
(画面は、周波数設定画面のままにしておきます。)

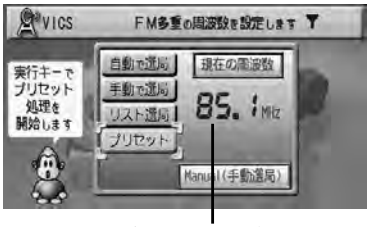
「選局するには」169～174ページ

自動選局にしている場合は、自動選局を止めてください。自動選局のままにしておくと、受信中の電波が弱くなった場合に本機はサーチを始めてしまい、周波数が変わってしまいます。

“自動選局を止めるには・・・”170ページ

2 **プリセット を選択して、実行 ボタンを押します。**

周波数設定画面



受信中の周波数
(プリセットする周波数)

3 **保存する を選択して、実行 ボタンを押します。**

プリセット処理画面

4 保存する場所を選択して、実行ボタンを押します。

ここに保存する場合

保存完了

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。

5 設定を終わるには…
現在地ボタン、メニューボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

手順 **4** で、すでに他の放送局が保存されている場所を選ぶと、保存されている放送局を消去して、新しい放送局を保存します。

プリセットした放送局を呼び出すには

1 メニューボタンを押します。

2 VICS を選択し、
プルダウンメニューから
周波数の設定 を選択して、
実行ボタンを押します。

3 プリセット を選択して、
実行ボタンを押します。

周波数設定画面

受信中の周波数

放送局をプリセット(保存)するには(2)

4 呼び出す を選択して、実行 ボタンを押します。

プリセット処理画面

5 呼び出す周波数を選択して、実行 ボタンを押します。

これを呼び出す場合

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。

呼び出した周波数

6 設定を終わるには…

現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

FM多重の設定 を "☑ 交通情報の受信(VICS)" に設定しておかないと、***VICS*** 放送局を呼び出しても、交通情報を受信することはできません。
同様に、"☑ 一般情報の受信" に設定しておかないと、一般情報放送局を呼び出しても、一般情報を受信することはできません。
☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」160、161ページ

プリセットした放送局を消去するには

1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから 周波数の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。

3 プリセット を選択して、実行 ボタンを押します。

周波数設定画面

受信中の周波数

4 消去する を選択して、実行 ボタンを押します。

プリセット処理画面

5 消去する周波数を選択して、実行 ボタンを押します。

消去完了

これを消去する場合

カーソルキー(⬍)を押し続けると、つづきが表示されます。

6 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

本機にNVP-V5を接続した場合(1)

別売の電波・光ビーコンレシーバー(NVP-V5)を本機に接続すると、ビーコンの交通情報(VICS)を見ることができます。

NVP-V5の説明書もあわせてご覧ください。

メニュー画面の変化について

本機にNVP-V5を接続して、電源を入れると、メニューの VICS に、ビーコンに関する項目が追加されます。(下記参照。)

※ビーコンに関する項目が追加されるまで、数十秒～1分ぐらいかかる場合があります。
しばらく待っても、追加されない場合は、拡張ケーブル等の接続をご確認ください。

VICSのメニュー項目一覧
(156ページ)を参照。

ビーコンの文字情報を表示します。
(レベル1)

ビーコンの簡易図形(図形情報)を表示します。
(レベル2)

ビーコンの受信済みの緊急情報を表示します。
(レベル1)

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。
(レベル1)

ビーコンの主要地点間の所要時間情報を表示します。
(レベル1)

本機を装着している車の車種を設定します。
※この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。

VICS 表示設定画面を表示します。
VICS 表示設定画面では、
①ビーコンの割り込み情報(文字情報または図形情報)を表示する／しないの選択。
②交通情報(レベル3)の表示項目の選択。
③交通情報(レベル3)の矢印表示の点滅をする／しないの選択。
④レベル3のメディア(ビーコン／FM多重)の切り替え。

地図画面について

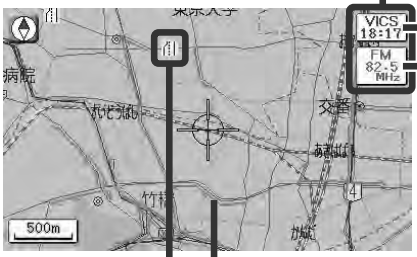
本機にNVP-V5を接続した場合は、VICS の 表示の設定 で、レベル3のメディア（ビーコン／FM多重）を切り替えます。

“☑ ビーコン ”に設定した場合：ビーコンの交通情報（レベル3）を表示する設定

“☑ FM ”に設定した場合：FM多重の交通情報（レベル3）を表示する設定

「■レベル3（地図）のメディア（ビーコン／FM多重）を切り替えるには」
184ページ

スクロール時（例）



交通情報スタンプ

交通情報提供時刻
表示するレベル3のメディア（ビーコン／FM多重）の情報提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がない時は“－－：－－”を表示します。
※レベル3のメディアを“☑ FM ”に設定している場合で、一般情報を受信する設定になっているときは、表示されません。

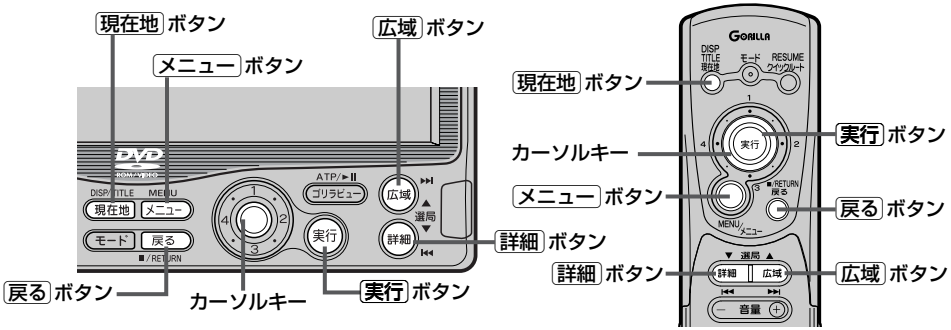
受信中の周波数
※ビーコンの情報を表示時にも、表示されます。

渋滞情報
赤色：渋滞　　橙色：混雑　　黄色：規制（車線規制、事故、工事等が長い区間の場合）
※渋滞または規制の方向を矢印で表示します。

***VICS* 情報マーク**

本機にNVP-V5を接続した場合(2)

■ビーコンの文字情報／図形情報(簡易図形)を見るには



メニュー ボタンを押し、VICS を選択し、プルダウンメニューから ビーコン 文字情報 (文字情報を見る場合)、または ビーコン 図形情報 (簡易図形を見る場合)を選択して、実行 ボタンを押します。

文字情報を見る場合

文字情報表示(例)

ビーコン 文字情報 を選択した場合

カーソルキーでページ送り・戻しします。

簡易図形表示(例)

ビーコン 図形情報 を選択した場合

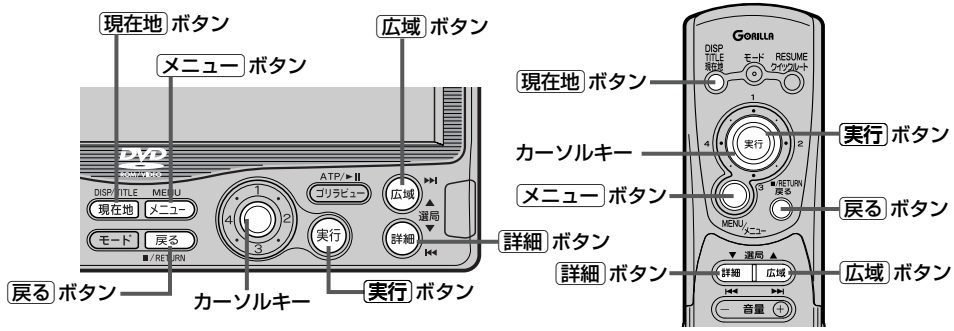
情報表示中に新しい情報を受信したら・・・ 自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

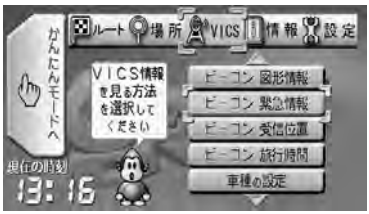
詳細／広域ボタン(▲側または▼側)を押すたびに、文字情報表示と簡易図形表示が切り替わります。

■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには



メニュー ボタンを押し、**VICS** を選択し、プルダウンメニューから **ビーコン 緊急情報**（緊急情報を見る場合）、または **ビーコン 受信位置**（受信位置情報を見る場合）、または **ビーコン 旅行時間**（旅行時間情報を見る場合）を選択して、**実行** ボタンを押します。

緊急情報を見る場合



ビーコン 緊急情報 を選択した場合

受信済みの緊急情報を表示します。

受信位置表示（例）

ビーコン 受信位置 を選択した場合

最後に受信したビーコン発信機の位置を表示します。

旅行時間表示（例）

ビーコン 旅行時間 を選択した場合

主要地点間の所要時間を表示します。

カーソルキーでページ送り・戻しします。

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

現在地 ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押します。

本機にNVP-V5を接続した場合(3)

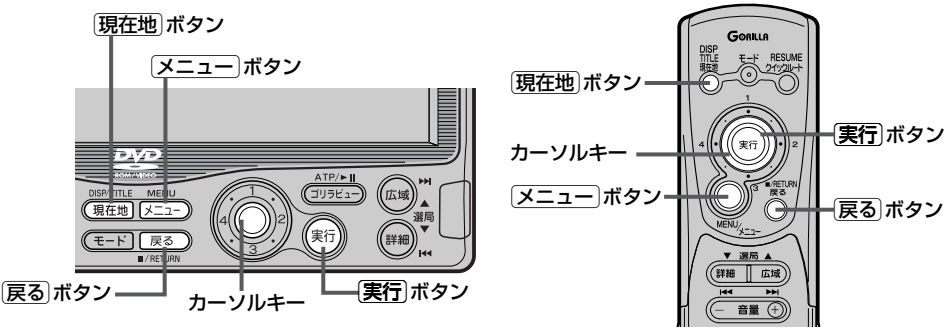
緊急情報について

緊急情報を受信すると、音声で受信したことを知らせます。

- 現在地表示時に受信した場合は、割り込み表示をしない設定になっていても、自動的に緊急情報を表示します。
  ※約30秒後には、緊急情報は消え、自動的に現在地表示に戻ります。
- 文字情報／図形情報／緊急情報／受信位置／旅行時間を表示中に受信した場合は、他の情報より優先して、受信した緊急情報を表示します。
- 上記以外のときに受信した場合、緊急情報を見るには、「■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」(182ページ)にしたがって、**ビーコン 緊急情報** を選択し、**実行** ボタンを押してください。

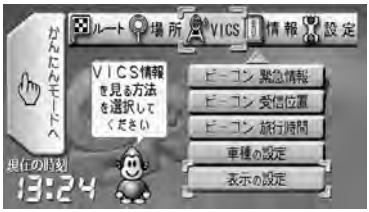
- 緊急情報は、見終わった後も消えず、「■ビーコンの緊急情報／受信位置情報／旅行時間情報を見るには」(182ページ)にしたがって、**ビーコン 緊急情報** を選び、**実行** ボタンを押すと、表示されます。
  ※***VICS*** 情報を消去する行為をした場合は、緊急情報も消えます。(NVP-V5の説明書を参照。)
- 緊急情報表示を止める場合は、**現在地** ボタン、**メニュー** ボタン、**戻る** ボタンのいずれかを押してください。

■レベル3(地図)のメディア(ビーコン／FM多重)を切り替えるには



1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから 表示の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。



3 ビーコンのレベル3情報とFM多重のレベル3情報のどちらを表示するかを設定します。

ビーコンの情報を表示する場合は
“☑ ビーコン ”に設定してください。

FM多重の情報を表示する場合は、
“☑ FM ”に設定してください。

VICS 設定画面

4 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

本機にNVP-V5を接続した場合(4)

情報表示中に新しい情報を受信したら・・・

自動的に情報を書きかえます。

情報表示を止めるには

VICS 設定画面で、表示を止めたい項目(**渋滞情報の表示**、**規制情報の表示**、**駐車場情報の表示**)の“✓”を消します。

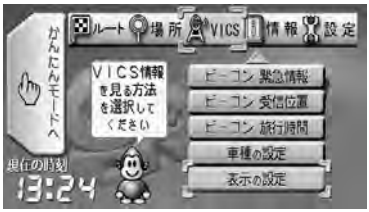
- “✓”を表示させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報がない、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- **情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数十秒程度かかることがあります。**
- レベル3表示は、シミュレーション走行時及びルート設定時は表示されません。2画面表示にした場合は、左画面のみに表示されます。また、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面以外のときに新しい情報を受信した場合は、地図画面を表示したときに、情報を書きかえます。
- レベル3のメディアをビーコン(☑ **ビーコン**)に設定しているときは、ビーコンのレベル3情報が無い場合は、レベル3情報は表示しません。同様に、レベル3のメディアをFM多重(☑ **FM**)に設定しているときは、FM多重のレベル3情報が無い場合は、レベル3情報は表示しません。

■その他の設定をするには

ビーコンの割り込み情報(文字情報または図形情報)を受信時に自動的に表示する／しない、渋滞情報、規制情報、駐車場情報(レベル3)を表示する／しない、レベル3表示時の矢印表示の点滅をする／しないを設定できます。

1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから 表示の設定 を選択して、実行 ボタンを押します。



3 カーソルキーと 実行 ボタンで、お好きなように設定してください。

※カーソルキーで項目を選択して 実行 ボタンを押すと、 実行 ボタンを押すたびに、“✓”の表示／非表示が切り替わります。その項目を表示する／選ぶ場合は、“✓”を表示させてください。

***VICS*設定画面**

“✓”を表示させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

4 設定を終わるには…

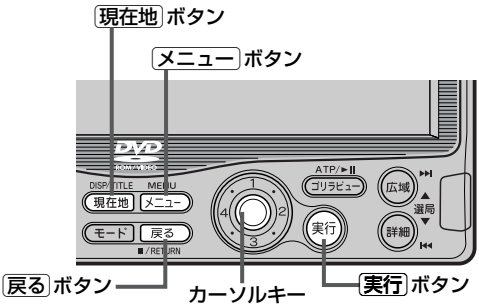
現在地 ボタン、 メニュー ボタン、 戻る ボタンのいずれかを押します。

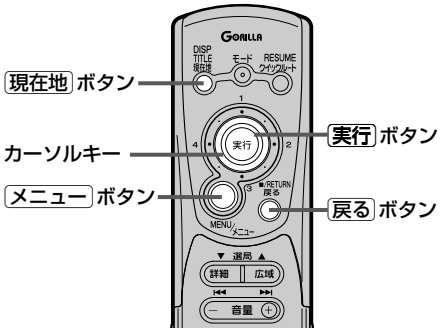
“☑ 割り込み表示”のとき、ビーコンの文字情報と簡易図形の最新情報が同時に届いた場合は、文字情報の情報を表示します。割り込み表示機能は、現在地表示時とビーコンの文字情報／簡易図形表示時に可能です。また、割り込み表示は、約15秒後には消えます。

本機にNVP-V5を接続した場合(5)

■VICS車種設定について

本機を装着している車の車種を設定してください。
この情報は、光ビーコン発信機を介して光ビーコン管理者に送られ、交通管理等に利用されますので、必ず設定してください。(工場出荷時は“小型車両”に設定されています。)





1 メニュー ボタンを押します。

2 VICS を選択し、プルダウンメニューから 車種を変える を選択して、実行 ボタンを押します。

3 カーソルキーで車種を選択して、実行 ボタンを押します。

“普通車両”に設定した場合

4 設定を終わるには…
現在地 ボタン、メニュー ボタン、戻る ボタンのいずれかを押します。

テレビを見る

各部の名称とはたらき ……189
本体 ……189
リモコン ……190
テレビの基本操作 ……191
他のモードからTVモードに替えるには ……193
音声を一時的に消すには ……193
画面を一時的に消すには ……193
放送局をプリセット(メモリー)する ……194
手動プリセット ……194
ATP(オートトラベルプリセット) ……196

各部の名称とはたらき

テレビの操作

本　体

カーソルキー（✣）
- 手動プリセット局（P1～P4）の書き込み／呼び出しをする。（194ページ）
- 映像調節モードのとき、カーソルキー（⬍）で、調節する項目（オートディマー／ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル／ディスプレイ／KEY音設定）を選択し、カーソルキー（⬌）で調節する。（200ページ）

メニュー ボタン
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。（200ページ）

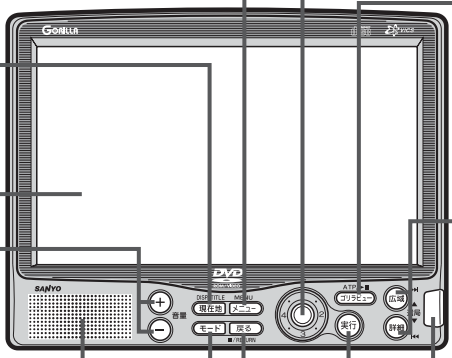
ATP ボタン
1.5秒以上押すと、現在の場所で受信可能な局をメモリーする。（最大12局）その後、このボタンを押すたびに、メモリーされた順に、チャンネルを呼び出す。（196ページ）

DISP ボタン
チャンネル番号／プリセット番号を表示する。（193ページ）

液晶ディスプレイ

音量 ボタン
－：音量減
＋：音量増

選局 ボタン（▲／▼）
押すたびに、1チャンネルずつ変わる。1.5秒以上押すと、自動選局を始める。（191、192ページ）



スピーカー

リモコン受光部

実行 ボタン
ディスプレイが切り替わる。
→フル→シネマ→ワイド→ノーマル（202ページ）

モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード（ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ）と、切り替わる。（193ページ）

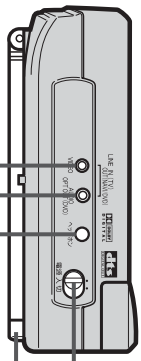
戻る ボタン
映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。（202ページ）

映像入出力端子
市販のビデオコードで、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像出力端子につなぐときに使う。（223ページ）

音声入出力／光デジタル音声出力端子
市販のオーディオコードで、ビデオデッキ／ビデオカメラの音声出力端子とつなぐときに使う。（223ページ）

ヘッドホン端子
市販のヘッドホンを接続するときに使う。（223ページ）

テレビ／FM用アンテナ
テレビを見るとき、伸ばして使う。（191ページ）

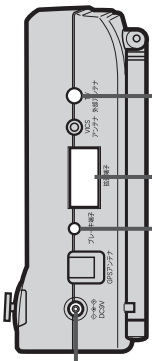


電源スイッチ

テレビ外部アンテナ用端子
別売のダイバーシティーユニット（NVP-DF3）、市販のカー用テレビアンテナを接続するときに使う。（223ページ）

拡張端子
別売のユニットを接続するときに使う。
※ゴミが入るのを防ぐため、カバーをはめています。拡張端子を使うときは、カバーを外してください。（223ページ）

ブレーキ端子
車のパーキングブレーキ信号ラインに接続する。（36ページ）



DC入力9V端子
付属の12V車用シガーライター接続ケーブル／付属のAC-DC変換アダプター／別売のリチウムイオン充電電池パック（NVP-DP2）を接続する。（36、37ページ）

リモコン

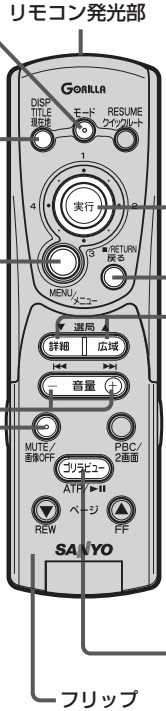
モード ボタン
押すたびに、NAVIモード、DVDモード、TVモード、VIDEOモード（ビデオデッキ／ビデオカメラを接続時のみ）と、切り替わる。（193ページ）

DISP ボタン
チャンネル番号／プリセット番号を表示する。（193ページ）

メニュー ボタン
- 1.5秒以上押すと、映像調節モードに切り替わる。映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。（200ページ）

音量 ボタン
－：音量減、＋：音量増

MUTE ボタン
- 音声を出なくする。もう一度押すと、音声が出る。（193ページ）
- 2秒以上押すと画面を消すことができる。
  もう一度2秒以上押すと、画面が表示される。（193ページ）



カーソルキー（✣）
- 手動プリセット局（P1～P4）の書き込み／呼び出しをする。（194ページ）
- 映像調節モードのとき、カーソルキー（⬍）で、調節する項目（オートディマー／ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル／ディスプレイ／KEY音設定）を選択し、カーソルキー（⬌）で調節する。（200ページ）

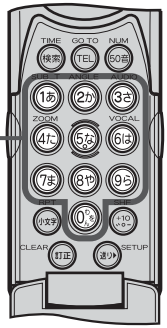
実行 ボタン
ディスプレイが切り替わる。
→フル→シネマ→ワイド→ノーマル→
（202ページ）

戻る ボタン
映像調節モード時に押すと、映像調節モードを終わる。（202ページ）

選局 ボタン（▼／▲）
押すたびに、1チャンネルずつ変わる。1.5秒以上押すと、自動選局を始める。（191、192ページ）

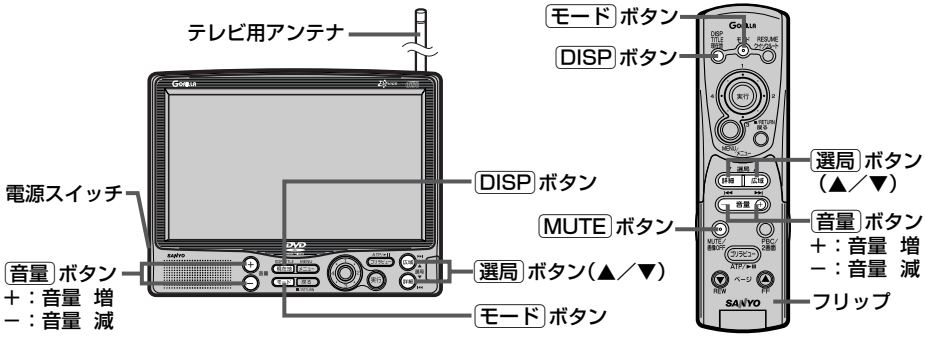
ATP ボタン
1.5秒以上押すと、現在の場所で受信可能な局をメモリーする。（最大12局）その後、このボタンを押すたびに、メモリーされた順に、チャンネルを呼び出す。（196ページ）

フリップを開けたところ



10キー
入力された数字のチャンネルを呼び出す。（192ページ）

テレビの基本操作(1)



1 テレビ用アンテナをのばします。

アンテナは、チャンネルを選んだ後で、受信状態が良くなる長さや方向に調節してください。

2 電源スイッチを上向きにスライドして、電源を入れます。

“TV”と受信中のチャンネル番号を約10秒間表示します。

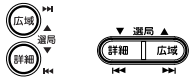
VIDEO／NAVI／DVDモード画面が表示された場合は、モード ボタンを押して、TVモードにする。

「他のモードからTVモードに替えるには」193ページ

3 チャンネルを選びます。

次の4つの方法があります。

手動選局



選局 ボタン(▲側または▼側)を軽く押すたびに、1チャンネルずつ変わります。

自動選局

本体

リモコン

選局ボタン(▲側または▼側)を1.5秒以上押し続けるとチャンネルが早く変わり、離したところより、“SEEK UP”または“SEEK DOWN”を表示して、自動選局を始めます。放送局を受信すると自動的に止まります。希望の放送局が見つかるまで繰り返し押してください。

※自動選局中に選局ボタン(▲側または▼側)を押すと、自動選局は止まります。

ATP(オートトラベルプリセット)

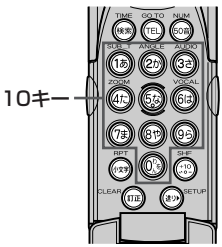
ATPボタンを押すたびにメモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

※1.5秒以上押すと、受信できるテレビ電波を自動的にメモリーします。(12局まで)

「ATP(オートトラベルプリセット)」196ページ

リモコンの10キーでチャンネル番号を入力する

リモコンのフリップを開け、10キーで、見たい放送局のチャンネル番号を入力します。



例1) 3チャンネルを見る場合

③ボタンを押す。

または 0 ボタン→ ③ ボタンの順に押します。

※ ③ ボタンだけ押した場合は、チャンネルが変わるまでに約3秒かかります。

例2) 24チャンネルを見る場合

② ボタン→ ④ ボタンの順に押します。

⑦、⑧、⑨ボタンだけを押した場合は約3秒かからず、すぐにチャンネルが変わります。

4 音量と映像(オートディマー/ディマー/色のこさ/色合い/黒レベル/ディスプレイ/KEY音)を調節します。

音量は、音量ボタンで調節します。映像は、「映像の調節のしかた」(200〜202ページ)にしたがって、調節してください。

テレビの基本操作(2)

テレビを見ているときに、DISPボタンを押すと、約10秒間、現在のチャンネル(番号)を表示します。
※プリセット局(194～196ページ)を呼び出して見ている場合は、プリセット番号も表示します。

他のモードからTVモードに替えるには

モードボタンを押し、“TV”を表示させます。
押すたびに、下記のようにモード表示が切り替わります。

“TV”(→“VIDEO”)→“NAVI”→“DVD”

※TV表示は約10秒後に消えます。
※本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続している場合に、“VIDEO”(VIDEOモード)が加わります。

音声を一時的に消すには

リモコンのMUTEボタンを押します。
“消音”が表示されます。
もう一度押すと、“消音”が消え、音声が出るようになります。

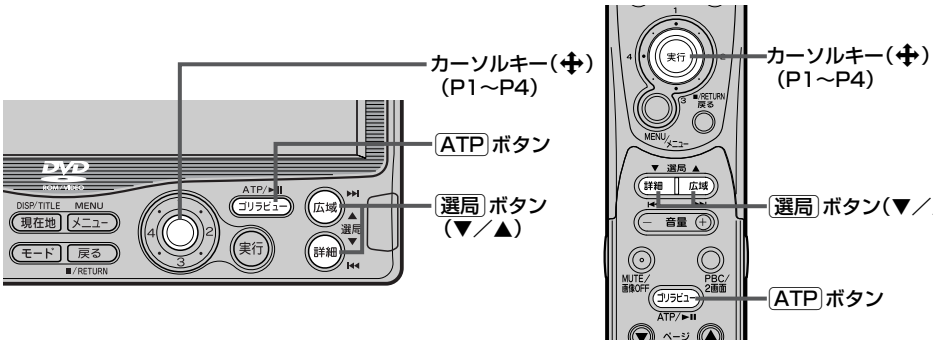
画面を一時的に消すには

リモコンのMUTEボタンを2秒以上押します。
“映像OFF”が約3秒表示されたあとに映像が消えます。
もう一度2秒以上押すと、映像が表示されます。
※映像OFFのときは、MUTEボタン(2秒以上)とモードボタン以外のその他ボタンは押すたびに約3秒間“映像OFF”と表示します。

映像OFFのときでも、選局等の動作はできます。

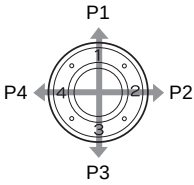
放送局をプリセット(メモリー)する(1)

プリセットには、手動プリセットとATP(オートトラベルプリセット)の2種類あります。



手動プリセット

メモリーしたいチャンネルを選び、
P1～P4にメモリーします。
(P1～P4に1局ずつ、計4局まで)



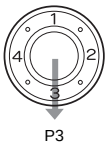
メモリーするには

1 選局ボタンまたはリモコンの10キーでメモリーしたいチャンネルを選びます。

「テレビの基本操作」191～193ページ

2 P1～P4のうち、そのチャンネルをメモリーしたい番号の方向に、画面のプリセット番号とチャンネル番号が点滅するまで(1.5秒以上)カーソルキーを押します。

例) 手順 **1** で24チャンネルを選び、P3(プリセット3)にメモリーする場合



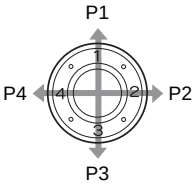
1.5秒以上押す

放送局をプリセット(メモリー)する(2)

プリセット番号とチャンネル番号が点滅し、
メモリーできたことを知らせます。

メモリーを呼び出すには

呼び出したいプリセット番号(P1～P4)の方向に、カーソルキーを軽く押します。



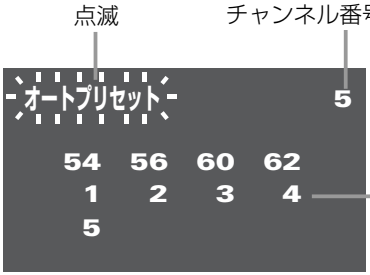
ATP(オートトラベルプリセット)

受信できるテレビ電波を、自動的にメモリーします。(12局まで)

メモリーするには

ATPボタンを1.5秒以上押します。

ATPメモリーが終了すると、メモリーした内容を約10秒間表示します。



：チャンネルが1周するか、または受信可能な局が12局見つかると終了します。

：受信可能な局が見つかり次第、順次、チャンネル番号表示がふえていきます。

ATPメモリー終了時

受信チャンネル
：受信可能な局が表示されます。

テレビ電波の受信状態の悪い場所では、ATPメモリーができないことがあります。この場合は、約3秒間、“受信可能な局がありません”と表示し、ATPボタンを押す前のチャンネルに戻ります。

メモリーを呼び出すには

ATPボタンを押すたびに、メモリーされた順にチャンネルを呼び出します。

※ATP表示と受信チャンネル番号は、約10秒後に消えます。

その他

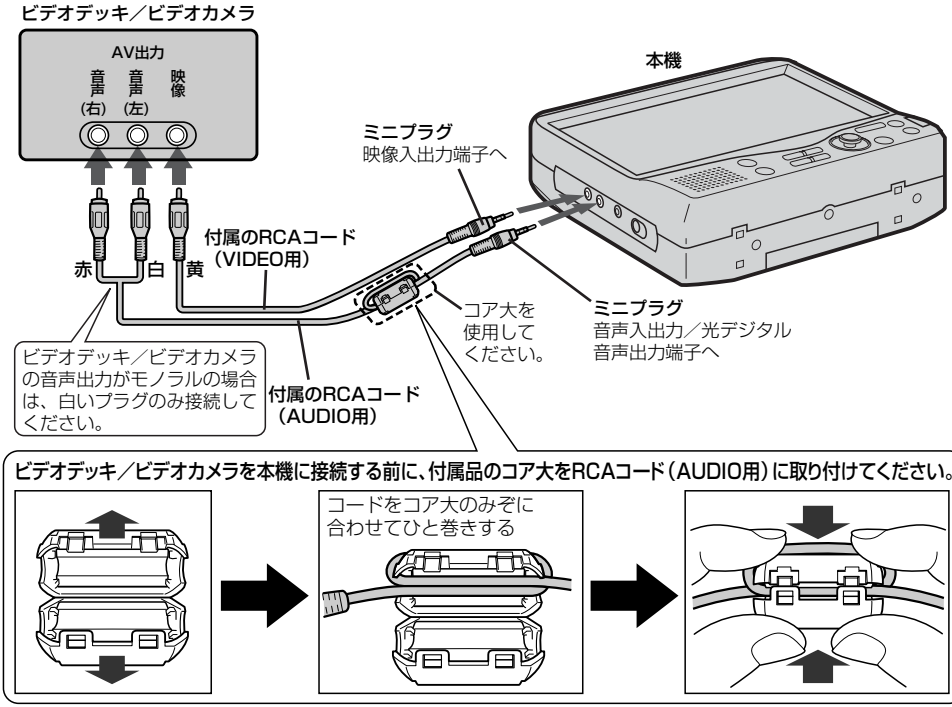
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する …199
映像の調節のしかた ……200
明るさ自動切替機能について ……203
ボタンの照明について ……203
主な仕様 ……204
GPS衛星の電波を受信するには ……205
ルートガイド時の注意点 ……207
音声ガイドについて ……211
地図DVD-ROMについて……213
地図に表示される記号 ……215
市街地図（12m／25mスケール）の
収録エリア ……217
細街路（主要市区町村道路）探索エリア ……220
出発地・経由地・目的地の
設定について ……221
システムアップについて ……223
別売品のご案内 ……225
故障かな？と思ったら ……226
こんなメッセージが出たときは ……231
お客様ご相談窓口 ……233
ナビ／テレビ初期設定一覧 ……235
アフターサービスについて ……237

ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する

付属のRCAコード（AUDIO用）とRCAコード（VIDEO用）を使用すれば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。

1 本機にビデオデッキ／ビデオカメラを接続します。

※接続の前に、本機およびビデオデッキ／ビデオカメラの電源を切ってください。



ビデオデッキ／ビデオカメラを本機に接続する前に、付属品のコア大をRCAコード（AUDIO用）に取り付けてください。

2 本機とビデオデッキ／ビデオカメラの電源を入れます。

本機の画面に“VIDEO”を約10秒間表示します。

※他のモードになった場合は、**モード**ボタンを押して、VIDEOモードにしてください。

3 ビデオデッキ／ビデオカメラを操作し、再生します。

※ビデオデッキ／ビデオカメラの操作のしかたは、ビデオデッキ／ビデオカメラの説明書をご覧ください。

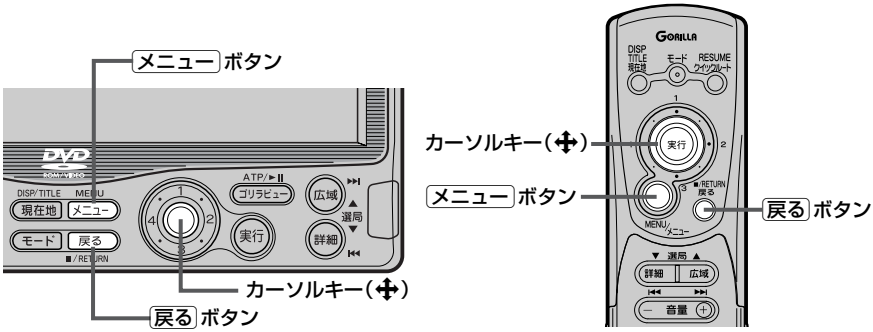
ビデオデッキ／ビデオカメラを接続しているときは、**モード**ボタンを押すたびに、モードは“TV”→“VIDEO”→“NAVI”→“DVD”と切り替わります。

ビデオデッキ／ビデオカメラを再生するときは、本機をVIDEOモードにした後、ビデオデッキ／ビデオカメラを操作してください。

映像の調節のしかた(1)

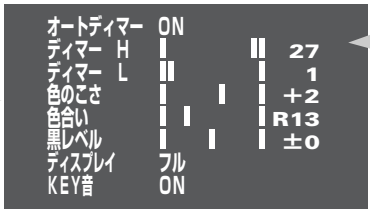
■NAVIモード時　：オートディマー／ディマー／黒レベル調節／KEY音設定
■DVDモード時　：オートディマー／ディマー／黒レベル調節／ディスプレイ選択／KEY音設定
■TV(VIDEO)モード時：オートディマー／ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル調節／ディスプレイ選択／KEY音設定

- オートディマーはON／OFFの切替え設定ができます。
  オートディマーON時にディマーH／ディマーLの調節をすることができます。
- ディスプレイ選択はフル／ワイド／シネマ／ノーマルの中から表示画面を選択できます。



1 **メニューボタンを1.5秒以上押します。**

画面に調節モードが表示されます。



映像調節を止める場合は、戻るボタンを押すと、調節モード表示が消えます。

調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、手順 **2** を行なってください。

2 **カーソルキー(↕)で、調節したい項目を選びます。**

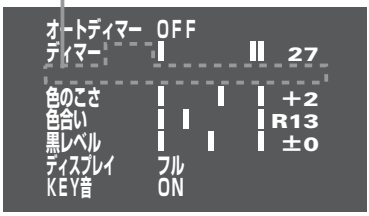
※調節モード表示は約10秒間で消えます。この表示が消える前に、手順 **3** を行なってください。

映像の調節のしかた(2)

3 カーソルキー(↔)で調節または選択します。

オートディマー(ON／OFF)調節

オートディマーOFF選択時は、ディマーH／ディマーL項目は表示されません。



オートディマー"OFF"設定時

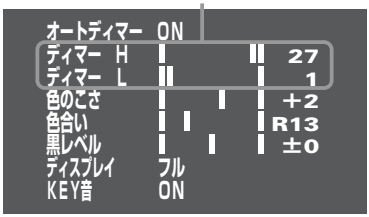
周囲の明るさに関係なく、画面照明の明るさは一定になります。

ディマー調節

➡側へ押すと明るくなり、
⬅側へ押すと暗くなる。

明るさを調節する場合は、オートディマーをONにし、ディマーH／ディマーLで調節する。

オートディマーONにすると
ディマー調節することができます。



オートディマー"ON"設定時

ディマーH：周囲が明るいときの画面照明の明るさを調節。
ディマーL：周囲が暗いときの画面照明の明るさを調節。
※ディマーHはディマーLの値より⬅側へは調節できません。
（➡側は調節可能）
ディマーLはディマーHの値より➡側へは調節できません。
（⬅側は調節可能）

ディマーH調節

➡側へ押すと増々明るくなり、
⬅側へ押すと暗くなる。

ディマーL調節

➡側へ押すと明るくなり、
⬅側へ押すと増々暗くなる。

オードディマー／ディマー調節について

- ディマー調節とは画面照明の明るさを調節する機能のことです。
- カーソルキー(↔)でオートディマー"ON"にすることにより本機の明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、画面照明の明るさを周囲の明るさに応じて自動的に変えてくれます。たとえば、昼間など明るいときは画面を明るくし、夜やトンネルの中など暗いときは画面を暗くします。

トンネルに入ったときやトンネルから出たときなど明るさが急激に変更した場合、本機の明るさセンサーが感知し、変更するのに約3秒かかります。「明るさ自動切替機能について」203ページ

色のこさ調節（TVモード／VIDEOモード）

➡側へ押すと濃くなり、
⬅側へ押すと淡くなる。

色合い調節（TVモード／VIDEOモード）

➡側へ押すと緑が強くなり、
⬅側へ押すと赤が強くなる。

人物の肌色が自然な感じになるように調節してください。

黒レベル調節

➡側へ押すと白さが増し、
⬅側へ押すと黒さが増す。

ディスプレイ選択（TVモード／VIDEOモード／DVDモード）

フル、シネマ、ワイド、ノーマルの4つのタイプの中から、お好きな表示画面をお選びください。

フル　：4:3の映像を左右に引き伸ばし、16:9にした画面。
シネマ　：4:3の映像をそのまま拡大した画面。
ワイド　：“フル”の違和感を少なくした画面。
ノーマル：4:3の映像の画面。
※シネマを選択した場合、映像を拡大するため、映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
※調節モードにしなくても、TVモード時、**実行**ボタンを押すたびに、フル → シネマ → ワイド → ノーマル と切り替わります。

KEY音設定

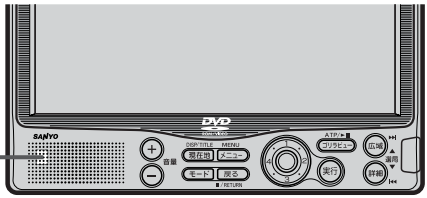
キー操作音（ピッ）を**出す**／**出さない**を選べます。

4 **設定を終わるには…**

戻るボタンを押します。

明るさ自動切替機能について

本機では、明るさセンサーで周囲の明るさを感知し、周囲の明るさに応じて、自動的に画面の明るさを変えます。



明るさセンサーを布等で覆わないでください。明るさを感知できなくなります。

明るさ自動切替機能を使うには

「映像の調節のしかた」(200～202ページ)にしたがって、オートディマー設定で“ON”を選んでください。

明るさ自動切替機能を働かなくするには

「映像の調節のしかた」(200～202ページ)にしたがって、オートディマー設定で、“OFF”を選んでください。

周囲の明るさが変わっても、画面の明るさは変わらなくなります。

ボタンの照明について

電源を入れると、本体のボタンの文字(現在地、メニュー、モード、戻る、ゴリラビュー、実行、広域、詳細、1、2、3、4)やイラスト(＋、－、◯)が緑色に点灯します。

主な仕様

モニター部

種類	液晶カラーモニター
駆動方式	TFTアクティブマトリックス方式
画面サイズ	7V型
使用光源	冷陰極管

テレビ部

受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル
同調方式	PLLシンセサイザー
受信方式	NTSCカラー方式
アンテナ	収納式8段階

ナビゲーション部

GPSアンテナ	マイクロストリップ平面アンテナ
受信周波数	1575.42MHz（C/Aコード）
受信方式	パラレル18チャンネル
受信感度	−130dBm
位置更新時間	約1秒
フォーマット	オリジナルDVDフォーマット

DVDビデオ／CDプレーヤー部

対応ディスク	種類 ●DVDビデオ ●音楽CD（CD-DA） ディスク径　12cm、8cm
読み取り方式	非接触光学式読み取り（半導体レーザー使用）
周波数特性	20Hz～20kHz（+1.0dB～−2.0dB）
S／N比	85dB以上
高調波ひずみ率	0.1%以下
ダイナミックレンジ	88dB以上
ワウ・フラッター	測定限界以下

入出力端子

拡張出力端子	14ピン専用コネクター
電源入力端子	DC9V（EIAJ端子）
GPS外部アンテナ入力端子	GPSコネクター
ブレーキ端子	ミニジャック
ヘッドホン出力端子	ステレオミニジャック
テレビ外部アンテナ入力端子	ミニジャック
VICS入力端子	ミニジャック
映像入出力端子	ミニジャック
音声入出力端子／光デジタル音声出力端子	ステレオミニジャック／光ミニジャック

その他

電源	●AC100V、50Hz/60Hz ●DC12V ●リチウムイオン充電電池2個 7.2V（別売NVP-D5）
消費電流	2.0A（DC-DC使用時）
消費電力	18W（ナビゲーション時）
使用温度範囲	●0度～+50度（NAVI／TV／VIDEOモード時） ●+5度～+35度（DVDモード時）
外形寸法	約175×42×137mm（幅×高さ×奥行き） ※突起部は除く。
質量	約800g（本体のみ）

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

※モニター部の画面サイズのV型（7V型等）は、有効画面の対象寸法を基準とした大きさの目安です。

GPS衛星の電波を受信するには

本機は、付属のGPS外部アンテナでGPS衛星の電波を受信しないと、現在地の測位ができません。実際の現在地を表示するには、本機にGPS外部アンテナを接続し、GPS衛星の電波を受信してください。

現在地の測位をするには

下記にしたがって、GPS衛星電波を受信してください。現在地の測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面右上のGPS受信表示( )が黄色になり、実際の現在地を表示します。

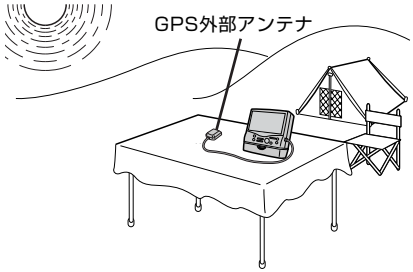
※GPS受信表示( )が灰色のときは、最後に測位した現在地を表示しています。
お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、JR東京駅付近を表示します。
特に建物の中ではGPS衛星の電波は受信できません。
現在地を測位したい場合は、GPS外部アンテナを屋外に出し、電波を受信してください。

本機を車載以外で使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。このとき、GPS外部アンテナは、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所に置きます。

※建物や乗り物の中などでは、屋根などの障害物にGPS衛星からの電波がさえぎられて、現在地の測位ができませんのでご注意ください。

取付例

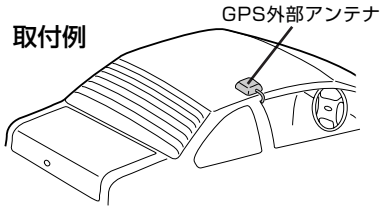


※ナビ本体とGPS外部アンテナの干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用頂くことをおすすめします。

本機を車載用として使用する場合

本機に付属のGPS外部アンテナを接続します。このとき、GPS外部アンテナは、車外または車内*(ダッシュボード最前部)など、車のボディによって電波をさえぎらない場所に、水平に取り付けます。

取付例



* ●車内に取り付けると電波を正確に受信できない場合がありますので、できるだけ車外に取り付けてください。(車内の場合は付属のGPSアンテナ取付板が必要です。)

●車内取り付けの場合、ナビ本体とGPS外部アンテナは干渉を防ぐため、30cm以上離してご使用して頂くことをおすすめします。

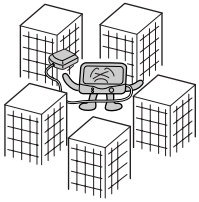
※車への取り付けについては、取付説明書をご覧ください。

現在地の測位ができない場所について

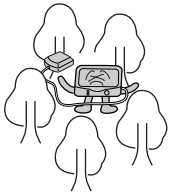
GPS外部アンテナとGPS衛星との間に障害物があると、電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。現在地の測位に適した場所は、屋外の、電波をさえぎる障害物のない、見晴らしの良い場所です。
次のような場所では、GPS衛星からの電波が受信しにくいため、移動してください。

- トンネルの中

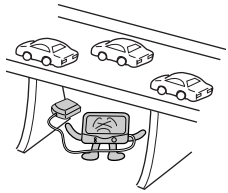
- 高層ビルに囲まれたところ



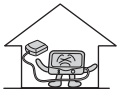
- 樹木の密集したところ



- 高速道路の下など



- 建物の中



- 乗り物の中

※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。
- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。

受信するまでの時間について

必ず見晴らしのよい場所で行なってください。
GPS衛星から測位に使用できる電波を受信すると、現在地表示画面右上のGPS受信表示( )が黄色になり、実際の現在地を表示します。
本機をお買い上げ後、初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、実際の現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。(これはGPS衛星から送られる衛星の軌道データが12分30秒に1回送られているため、このデータの取り込みに時間がかかるためです。**現在地を表示するまでは移動しないでください。**)通常は電源を入れてから数分で表示します。

ルートガイド時の注意点(1)

■表示されるルートは参考ルートです。最短ルートをとらない場合があります。

■道路は日々変化しており、地図DVD-ROM作成時期の関係から、形状、交通規制などが実際と異なる場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

■ルート探索中は、車両走行にともなう地図の移動は行われません。

■ルート探索終了後、推奨ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。

■目的地および経由地に到着してもルートが消えない場合があります。新しいルートを探索するか、エンジンを切ったときにルートは消えます。

■再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。

■ルート表示時に地図を移動させると、ルートの再表示に時間がかかることがあります。

■距離優先でルート探索をした場合、細い道路の通過や有料道路の乗り降りを繰り返すことがあります。

■距離優先でルート探索をした場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので、距離優先とならない場合があります。

■道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。

■経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していますので、以下のようになることがあります。

- どれか1か所でもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
- 経由地付近でルートがつながらないことがあります。
- 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- 距離優先での探索でも、細街路(灰色の道路)は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- 現在地および目的地(経由地)付近における細街路(灰色の道路)を使用したルートについては、音声での案内は行ないません。地図上のルート表示を確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
- 細街路(灰色の道路)から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。

■以下のような場合、ルートが探索できないことがあります。

- 現在地と目的地が遠すぎる場合。
  この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
- 交通規制で目的地や経由地まで到達できない場合。
- 極度に迂回したルートしかない場合。
- その他、条件によってはルート探索できない場合があります。

■以下のようなルートが表示されることがあります。

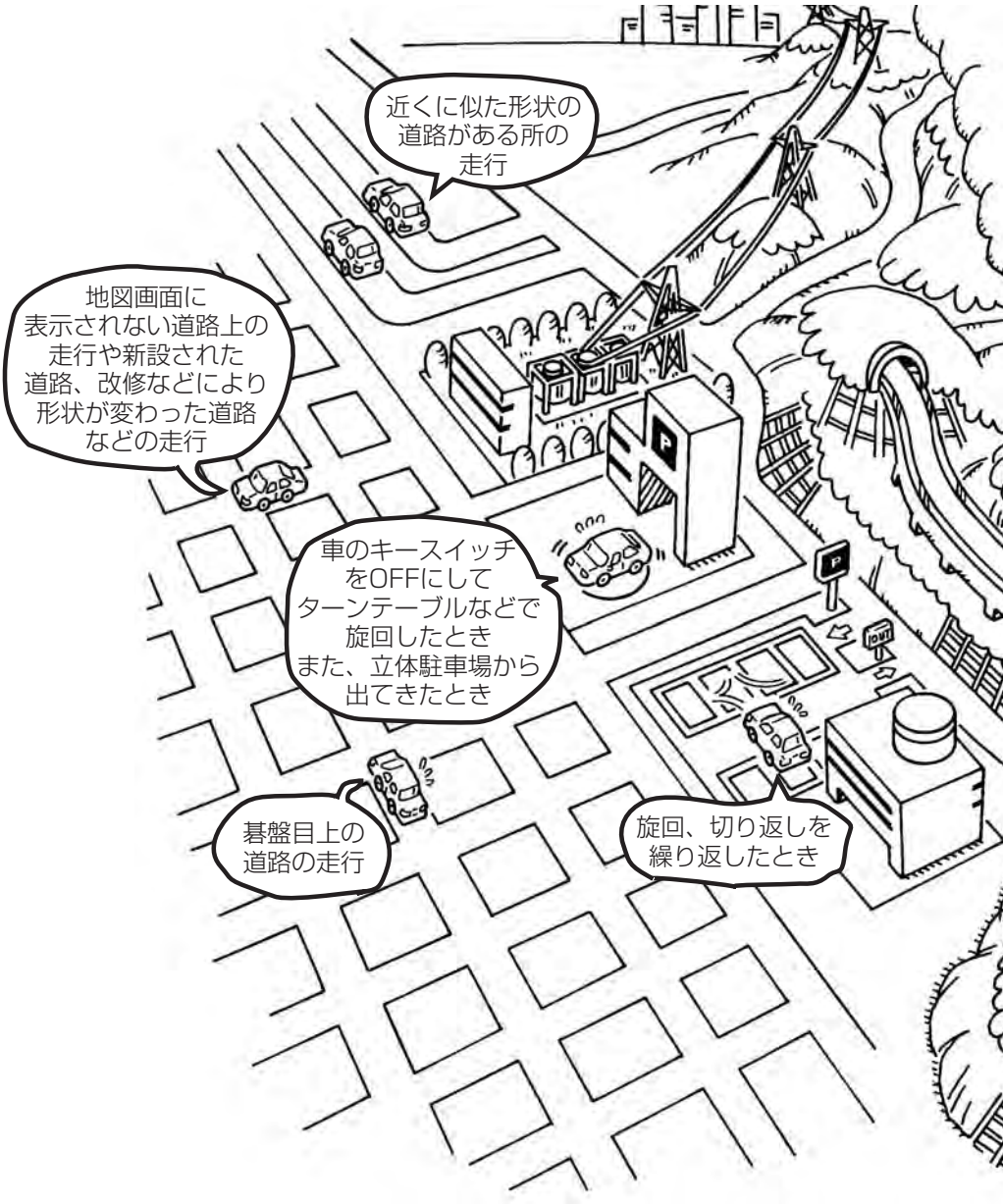
- ルート探索しても、自車マークの前または後からルートが表示されることがあります。
- 目的地を設定しても、目的地の前または後にルートが表示されることがあります。
- ルート探索しても、他の道路からのルートを表示することがあります。

  この場合は自車マークが現在地とずれている可能性がありますので、自車マークが正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
- 登録地、案内情報から呼び出した地点をそのまま目的地や経由地に設定すると、遠回りなルートを表示することがあります。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジ(IC)やサービスエリア(SA)などのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。
- 一般道路を優先 に☑表示をしてルート探索させても、有料道路を通るルートが設定される場合があります。
  ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- 陸路のみで目的地に到着できるときや ルート条件の変更 で フェリー航路を使用 に☑表示をしていなくても、フェリー航路でのルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行なってください。
- フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。

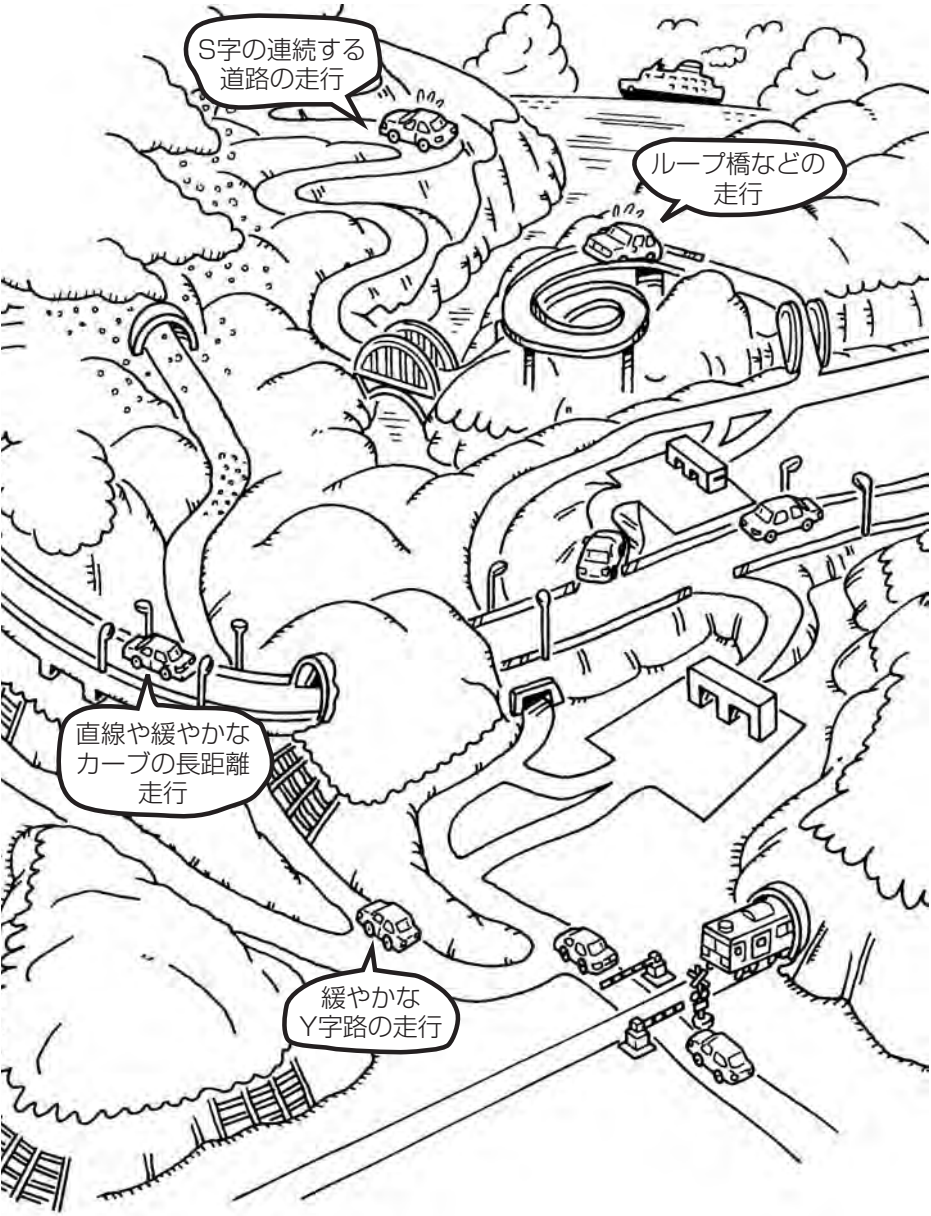
ルートガイド時の注意点(2)

自車マークの表示誤差について

自車マークの現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。



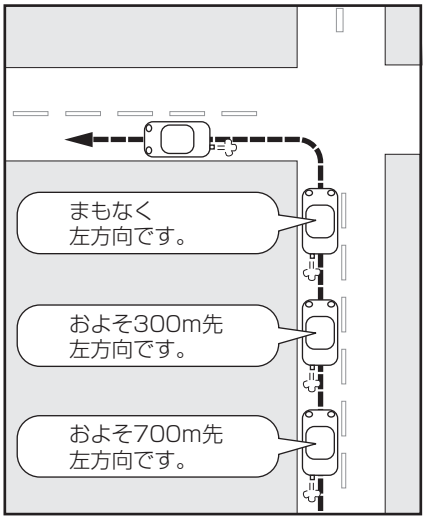
エンジンを始動してすぐ車を動かしたときも、自車マークの向きがずれることがあります。



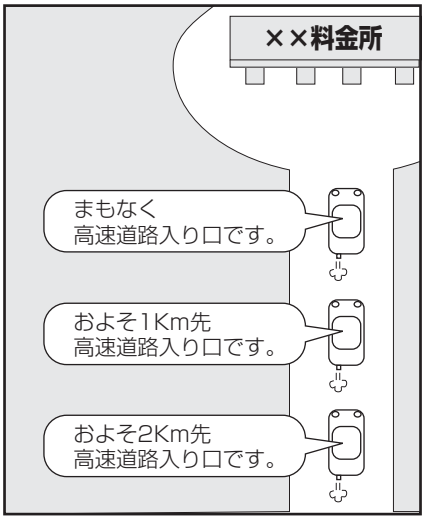
音声ガイドについて

目的地までのルートガイド時に、右左折する交差点などに近づくと自動的に音声で案内が流れます。（音声ガイド）

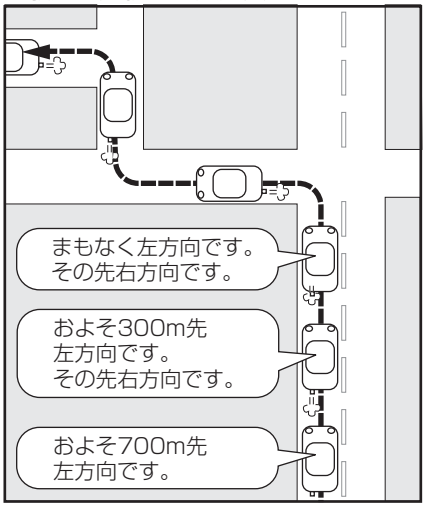
一般道の交差点



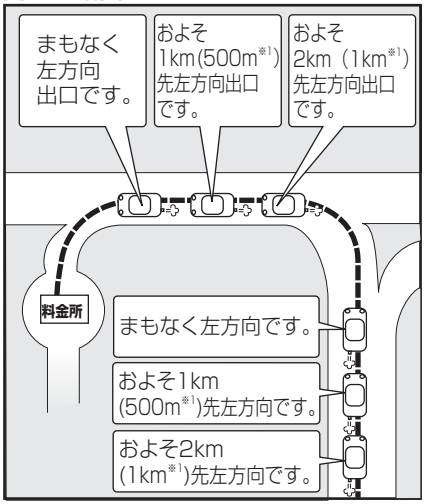
高速道路入口



一般道の連続した交差点



高速道路出口



※1：都市内高速、有料道路（首都高など）を走行中のガイドです。

無印：都市間高速（東名高速など）を走行中のガイドです。

音声ガイド時の注意点

■本システムの音声ガイドは、あくまでも補助的な機能ですので、実際に運転する際には、地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。

■音声ガイドは、一定の条件を満たす交差点でしか行なわないため、ルート上では方向が変わっていても、音声ガイドを行なわない場合があります。

■音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより、異なった内容になることがあります。

■音声ガイドのタイミングは、遅れたり早くなったりすることがあります。

■音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行なわれますので、ガイドが開始されるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■経由地に近づくと“まもなく経由地付近です”と音声ガイドが行なわれ、次のルート区間の案内に移ります。このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行なわれるまでは、地図上のルート表示を参考に走行してください。

■目的地に近づくと“まもなく目的地付近です。”と音声ガイドが行なわれ、音声ガイド(ルートガイド)は終了します。
そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。

- 音声ガイドは、実際の道路と地図DVD-ROMの道路データの違いや車速*1などにより、異なった案内になることがあります。
  *1 別売のジャイロユニット(NVP-J70D)使用時。
- 音声ガイドの内容が現場の交通規則と違う場合は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。

地図DVD-ROMについて

本機に付属の地図DVD-ROMはJAPAN MAP1.1、DVD-ROM全国版です。

1. この地図DVD-ROMに収録されている全国道路地図の作成にあたっては、国土地理院発行の2万5千分の1地形図をもとに株式会社ゼンリンにて追加、加工、数値化しております。（承認番号 平12総使、第100号－19号）
   また、市街地図については、住宅地図データベースをもとに株式会社ゼンリンが製作、数値化したものです。
   なお、基図の作成時期などの関係から、新設道路の中には、この地図DVD-ROMの道路地図に収納されていないもの、名称や道路などが異なることも一部ありますのでご了承ください。
2. この地図DVD-ROMに収録されている情報は、株式会社ゼンリンの独自取材により作成しております。
   電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳の情報を一部業種限定の上、収録してあります。なお、各業種の中でも一部場所の特定ができない情報については収録しておりません。地図表示につきましては、タウンページ電話番号の住所をもとに調査を行なっております。また、地図表示は該当する物件の周辺を表示します。あらかじめご了承ください。
   ※タウンページは、東日本電信電話株式会社・西日本電信電話株式会社の登録商標です。
3. 地図データは、高速道路／有料道路は2002年3月、国道／県道、主要地方道は2001年8月までに収集されたものが収録されています。
4. ●交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。
   ●交通規制データは、2001年4月までに収集されたものが収録されています。
   ●交通規制データは、作成時期などの関係から現場の交通規制と違う場合があります。実際の走行時は、現場の交通規制標識、表示などに従ってください。
   ●交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、株式会社ゼンリンは二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。（使用承認番号02-280）（©2001 TMT）
   ●交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
5. ●「**VICS**」リンクデータベースの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
6. ●全国主要都市の細街路探索(ドア toドアルート探索)用データを収録しています。このエリアでの主要市区町村道(灰色道路)の規制データは終日一方通行のデータを収録しており、現地の右左折規制とは合わない場合があります。

- 細街路探索用規制データは、2001年11月までに収集されたものが収録されています。

7. VICSレベル3データの収録エリアには、2002年12月時点でサービスが開始されていないエリアも含まれています。
8. 音声データは、株式会社ゼンリンが作成した原稿をもとにして、株式会社アレックスが録音・編集を行なっております。(©2002 AREX CO., LTD.)
9. - 訪問先宅電話番号検索は、(株)ダイケイのテレデータを使用しております。公開「電話番号」および公開電話番号「名字」の入力で検索が可能ですが、検索された物件の一部では、家形図周辺の表示になる場合があります。また、電話番号非公開訪問先宅のデータは、収録しておりません。
   - 訪問先宅電話番号検索データは、2001年9月までに収集されたものが収録されています。
10. 他のデータについては、下記の年月までに収集されたものが収録されています。
    - 住所検索データ： 2002年4月
    - タウンページ電話番号検索データ：2002年1月
    - 郵便番号検索： 2002年4月
    - 案内(施設)検索データ： 2002年3月
    - 高速道路料金データ： 2002年3月
    - ジャンクションビューデータ：2002年3月
    - レーンデータ： 2001年8月
11. この地図DVD-ROMの無断複製、複写、加工、改変を禁じます。
12. この地図DVD-ROMの内容は、原則として1年毎に更新しています。新しい地図DVD-ROMのご購入は、三洋セールス&マーケティング株式会社にご相談ください。

地図に表示される記号

地図表示記号(例)

- 都道府県庁(赤色)
- 市役所、東京都の区役所(黒色)
- 市町村役場、政令指定都市の区役所(黒色)
- 官公庁、公共施設
- 警察署
- 消防署
- 学校
- 郵便局
- 病院
- ガソリンスタンド
- カー用品店
- 交差点
- 工場
- 飛行場
- フェリーターミナルなど
- 港
- 史跡・名勝
- 城跡
- 神社
- 寺院
- 教会
- 都市高速出入口
- 都市高速出口
- 駐車場
- 料金所
- 遊園地
- 海水浴場
- ゴルフ場
- スキー場
- キャンプ場
- 動物園
- 公園
- スタジアム
- 植物園
- 美術館
- 水族館
- 図書館
- 温泉
- 山頂
- 自衛隊
- 墓地
- スキー場駐車場
- ショップ
- インターチェンジ
- ジャンクション
- サービスエリア
- パーキングエリア
- 運動施設
- その他目標物
- 博物館
- ホテル

道路の表示色

青色：高速道路、有料道路
赤色：国道
緑色：県道、主要地方道
オレンジ色：その他一般道
灰色：細街路を含むその他一般道

ランドマークの種類(例)

- ガソリンスタンド
- カーディーラー
- ファーストフード
- コンビニエンスストア
- ファミリーレストラン
- スーパーマーケット
- デパート
- スポーツ用品店
- 電器店
- 洋品店
- カー用品店
- レンタカー
- 銀行
- 高等学校
- 短期大学
- 大学
- 幼稚園
- 病院
- 公共施設
- 文化施設
- その他の店

立体アイコン(例)

東京タワー

サンシャイン60

神宮球場

松江城

日本武道館

横浜ランド
マークタワー

東京都庁
(第一庁舎)

通天閣

金閣寺

原爆ドーム

高速情報アイコン(例)

- FAX
- インフォメーション
- ガソリンスタンド
- トイレ
- パーキングあり
- ハイウェイ情報
- レストラン
- 休憩所
- 銀行または
  キャッシュコーナー
- 軽食または
  コーヒー(自販機)
- 公衆電話
- 授乳室
- 郵便局または
  郵便ポスト

市街地図(12m/25mスケール)の収録エリア(1)

90%以上収録地域 → 無印、50%以上収録地域 → □、50%未満収録地域 →

北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、釧路町、岩見沢市、網走市、留萌市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、江差町、斜里町、伊達市、白老町
青森県	三沢市、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、岩木町、藤崎市、大鰐町、東北町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、雫石町、岩手町、西根町、滝沢村、一関市、玉山村、紫波町、矢巾町、大槌町、山田町、岩泉町
宮城県	多賀城市、仙台市、石巻市、塩竈市、古川市、気仙沼市、白石市、角田市、名取市、岩沼市、大河原町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、富谷町、小牛田町、矢本町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、本荘市、男鹿市、湯沢市、大曲市、鹿角市、五城目町、昭和町、飯田川町、井川町、河辺町、仁賀保町、象潟町、角館町、田沢湖町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、桑折町、国見町、梁川町、保原町、安達町、本宮町、鏡石町、西郷村、矢吹町、小野町
茨城県	水戸市、日立市、土浦市、取手市、ひたちなか市、伊奈町、谷和原村、石下町、総和町、五霞町、猿島町、境町、守谷市、藤代町、利根町、古河市、石岡市、下館市、結城市、竜ケ崎市、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、岩井市、牛久市、つくば市、鹿嶋市、潮来市、茨城町、美野里町、内原町、大洗町、友部町、岩間町、東海村、旭村、鉾田町、神栖町、波崎町、阿見町、茎崎町、霞ヶ浦町、八郷町、千代田町
栃木県	宇都宮市、小山市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、真岡市、大田原市、矢板市、黒磯市、上三川町、南河内町、河内町、二宮町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、石橋町、国分寺町、野木町、大平町、都賀町、藤原町、氏家町、南那須町、那須町、西那須野町、田沼町
群馬県	前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、桐生市、富士見村、大胡町、宮城村、粕川村、新里村、榛名町、箕郷町、群馬町、子持村、伊香保町、榛東村、吉岡町、新町、吉井町、甘楽町、松井田町、吾妻町、月夜野町、赤堀町、東村、境町、玉村町、薮塚本町、笠懸町、大間々町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、赤城村
埼玉県	川越市、熊谷市、川口市、さいたま市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、岩槻市、春日部市、狭山市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ケ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、蓮田市、鶴ケ島市、吉川市、大井町、三芳町、毛呂山町、鷲宮町、松伏町、庄和町、行田市、秩父市、東松山市、羽生市、鴻巣市、坂戸市、幸手市、日高市、伊奈町、吹上町、越生町、名栗村、滑川町、嵐山町、小川町、都幾川村、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、皆野町、長瀞町、吉田町、小鹿野町、両神村、大滝村、荒川村、東秩父村、美里町、児玉町、神川町、神泉村、上里町、大里町、江南町、妻沼町、岡部町、川本町、花園町、寄居町、騎西町、南河原村、川里町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、杉戸町
千葉県	千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、佐原市、茂原市、佐倉市、八日市場市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ケ谷市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、夷隅町、銚子市、館山市、成田市、東金市、鴨川市、君津市、富津市、関宿町、沼南町、酒々井町、富里市、印旛村、本埜村、栄町、下総町、神崎町、大栄町、小見川町、山田町、栗源町、多古町、干潟町、東庄町、海上町、飯岡町、光町、野栄町

千葉県	大網白里町、九十九里町、成東町、山武町、松尾町、横芝町、芝山町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、大原町、岬町、富浦町、富山町、鋸南町、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町、天津小湊町
東京都	千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、西東京市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、瑞穂町、日の出町、あきる野市、檜原村、奥多摩町
神奈川県	横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ケ崎市、逗子市、相模原市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、愛川町、城山町、秦野市、座間市、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村、津久井町、相模湖町、藤野町
新潟県	新潟市、三条市、亀田町、長岡市、柏崎市、新発田市、新津市、小千谷市、加茂市、十日町市、燕市、栃尾市、糸魚川市、新井市、五泉市、両津市、白根市、豊栄市、上越市、水原町、聖篭町、中条町、村松町、横越町、見附市、村上市、分水町、吉田町、巻町、西川町、田上町、栄町、中之島町、寺泊町、小出町、湯沢町、塩沢町、六日町
富山県	富山市、高岡市、新湊市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、婦中町、小杉町、大門町、大島町
石川県	美川町、鶴来町、野々市町、内灘町、富来町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、松任市、津幡町
福井県	福井市、鯖江市、三国町、芦原町、金津町、丸岡町、春江町、坂井町、美浜町、高浜町、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市

山梨県	甲府市、富士吉田市、塩山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、春日居町、石和町、御坂町、一宮町、三珠町、市川大門町、六郷町、増穂町、竜王町、敷島町、玉穂町、昭和町、田富町、白根町、櫛形町、甲西町、双葉町、須玉町、高根町、長坂町、小淵沢町、河口湖町、上野原町
長野県	松本市、長野市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、更埴市、佐久市、臼田町、軽井沢町、御代田町、丸子町、東部町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪町、松川町、高森町、豊科町、穂高町、白馬町、上山田町、坂城町、戸倉町、小布施町、山ノ内町
岐阜県	岐阜市、多治見市、川島町、岐南町、柳津町、関ヶ原町、神戸町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、羽島市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、笠松町、墨俣町、穂積町、高富町、坂祝町、富加町、笠原町
静岡県	浜松市、沼津市、富士市、静岡市、清水市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、東伊豆町、河津町、松崎町、賀茂村、伊豆長岡町、修善寺町、戸田村、土肥町、函南町、韮山町、大仁町、天城湯ヶ島町、中伊豆町、清水町、長泉町、小山町、芝川町、富士川町、蒲原町、岡部町、大井川町、御前崎町、相良町、榛原町、吉田町、金谷町、大須賀町、浜岡町、小笠町、菊川町、大東町、森町、浅羽町、福田町、竜洋町、豊田町、豊岡村、舞阪町、新居町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町
愛知県	名古屋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、尾西市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、東郷町、長久手町、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、大口町、扶桑町、木曽川町、祖父江町、平和町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、十四山村、飛島村、弥富町、佐屋町、佐織町、阿久比町、東浦町、南知多町、武豊町、一色町

市街地図(12m/25mスケール)の収録エリア(2)

愛知県	幸田町、三好町、音羽町、一宮町、御津町、赤羽根町、渥美町、豊橋市、半田市、豊川市、常滑市、新城市、新川町、立田村、八開村、美浜町、吉良町、幡豆町、額田町、藤岡町、小坂井町、田原町
三重県	津市、松阪市、久居市、大安町、東員町、菰野町、御薗村、四日市市、伊勢市、桑名市、上野市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町、嬉野町、美杉村、玉城町、二見町、小俣町、度会町、大王町、志摩町、阿児町、磯部町
滋賀県	近江八幡市、草津市、大津市、彦根市、長浜市、八日市市、守山市、志賀町、栗東市、中主町、野洲町、石部町、甲西町、水口町、甲賀町、甲南町、信楽町、安土町、蒲生町、日野町、竜王町、能登川町、米原町
京都府	城陽市、向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、井手町、木津町、精華町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部町、宇治市、宮津市、亀岡市、長岡京市、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、峰山町、網野町、久美浜町、京北町、園部町、八木町
大阪府	大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、泉佐野市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、田尻町、美原町、高槻市、河内長野市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、熊取町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村
兵庫県	尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、播磨町、福崎町、香寺町、新宮町、揖保川町、御津町、太子町、上郡町、山崎町、一宮町、城崎町、香住町、日高町、出石町、温泉町、八鹿町、和田山町、柏原町、氷上町、春日町、山南町、津名町、神戸市、姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、龍野市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川町、社町、東条町、中町、八千代町、稲美町、淡路町、北淡町、西淡町、南淡町

奈良県	奈良市、橿原市、桜井市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、田原本町、明日香村、新庄町、當麻町、大和高田市、大和郡山市、天理市、五條市、御所市、香芝市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町
和歌山県	和歌山市、海南市、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、湯浅町、吉備町、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市
鳥取県	鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、平田市、斐川町
岡山県	岡山市、倉敷市、玉野市、備前市、瀬崎町、早島町、船穂町、金光町、鴨方町、北房町、川上町、富村、勝田町、勝央町、旭町、久米南町、久米町、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、御津町、建部町、加茂川町、瀬戸町、山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町、日生町、吉永町、佐伯町、和気町、牛窓町、邑久町、長船町、山手村、清音村、寄島町、里庄町、矢掛町、美星町、芳井町、真備町、有漢町、賀陽町、成羽町、備中町、哲西町、勝山町、落合町、湯原町、久世町、八束村、中和村、奥津町、上齋原村、阿波村、鏡野町、奈義町、勝北町、大原町、東粟倉村、西粟倉村、美作町、作東町、英田町、中央町、柵原町
広島県	呉市、尾道市、福山市、府中市、府中町、坂町、江田島町、音戸町、大野町、佐伯町、黒瀬町、本郷町、安芸津町、安浦町、広島市、竹原市、三原市、因島市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町、熊野町、御調町、向島町、沼隈町、神辺町、新市町、東城町
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、徳山市、防府市、下松市、岩国市、小野田市、光市、長門市、柳井市、美祢市、新南陽市、和木町、平生町、秋穂町、小郡町、阿知須町、豊浦町
徳島県	徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、阿波町、鴨島町、山川町
香川県	高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、内海町、土庄町、牟礼町、綾南町、国分寺町、宇多津町、満濃町、琴平町、多度津町、高瀬町、詫間町

愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、川之江市、伊予三島市、伊予市、北条市、東予市、柳谷村、松前町、砥部町、保内町、伊方町
高知県	高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛市、土佐清水市、春野町、佐川町、窪川町、檮原町
福岡県	北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、中間市、小郡市、春日市、宗像市、志免町、粕屋町、水巻町、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、筑紫野市、大野城市、太宰府市、前原市、古賀市、那珂川町、宇美町、篠栗町、須恵町、新宮町、久山町、福間町、津屋崎町、玄海町、芦屋町、岡垣町、遠賀町、穂波町、二丈町、志摩町、田主丸町、浮羽町、北野町、大刀洗町、城島町、三潴町、大和町、三橋町、苅田町、稚田町、吉富町
佐賀県	佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、諸富町、大和町、小城町、白石町
長崎県	佐世保市、時津町、琴海町、長崎市、島原市、諫早市、大村市、福江市、平戸市、松浦市、多良見町、長与町、波佐見町
熊本県	熊本市、玉名市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、本渡市、山鹿市、牛深市、菊池市、宇土市、植木町、大津町、菊陽町、合志町、西合志町、益城町
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、田野町、佐土原町
鹿児島県	鹿児島市、川内市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加世田市、国分市、西之表市、垂水市
沖縄県	那覇市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、本部町、与那城町、勝連町、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、豊見城市、東風平町、佐敷町、与那原町、大里村、南風原町、石川市、具志川市、平良市、石垣市

- 地図DVD-ROMの更新により収録エリアは変わります。
- 地図DVD-ROMの内容は、年一回程度更新されます。新しい地図DVD-ROMのご購入は、三洋セールス&マーケティング株式会社にお問い合わせください。
- 収録されている市街地図データの調査終了時期は一部を除き、2002年6月です。

細街路（主要市区町村道路）探索エリア

全国の主要都市では細街路（主要市区町村道路）を含めた推奨ルートの探索を行なうことができます。市街地図の収録エリアでは、さらに加えて規制データ（終日の一方通行）を加味した推奨ルートの探索を行います。探索された推奨ルートは細街路中では赤紫色で表示されます。

⚠注意

狭すぎて、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。
運転の際は現地の状況に従ってください。

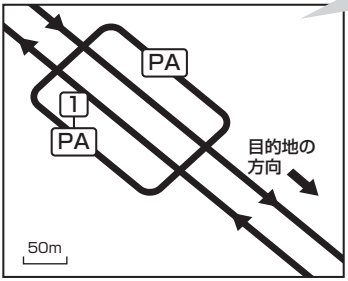
- 細街路、および細街路探索用規制データは、2001年11月までに収集されたものです。時間指定の一方通行規制は、推奨ルートの探索に加味いたしません。
- 地図DVD-ROMの更新により、収録エリアは変わります。
- 地図DVD-ROMの内容は、年1回程度更新されます。新しい地図DVD-ROMのご購入は、三洋セールス&マーケティング株式会社にお問い合わせください。

出発地・経由地・目的地の設定について

経由地、目的地の登録のポイント

経由地、目的地は必ず最詳細地図で設定してください。
最詳細地図で設定しなかった場合、次のように設定したい場所とはちがう位置に設定してしまう場合があります。

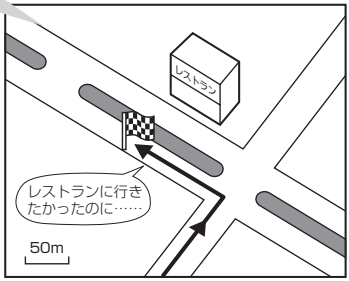
例）高速道路のPAに経由地を設定した場合



目的地方向と逆のPAに設定され、正しいルートが作れないことがあります。

最詳細地図で見てみると・・・

例）中央分離帯のある一般道路に目的地を設定した場合

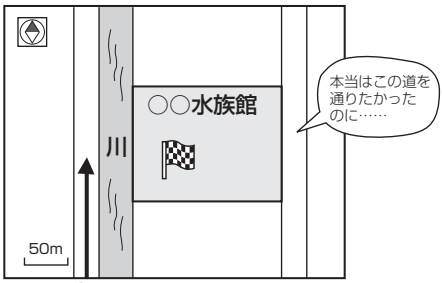


目的地と逆の車線に設定されたり、遠まわりルートを設定することがあります。

経由地は最詳細地図で目的地方向上にあるPA、車線側に設定してください。
目的地は最詳細地図で、車線等を確認して設定してください。
経由地／目的地は、交差点には設定しないでください。

メニューの検索で施設の地図を探した場合

例）「施設や店舗を探す」で“○○水族館”の地図を表示し、目的地を登録した場合



目的地マークに一番近い道路であるため、川向こうのこの道路上の地点が、ルート探索の実際の目的地になります。

出発地／経由地／目的地のマークは施設上に登録されますが、ルート探索の実際の出発地／経由地／目的地は、登録した地点に一番近い探索データのある道路上の地点となります。このため、意図したルートとはちがうルートが設定される場合があります。

これをさけるには、最詳細地図で、探索データのある道路のうち、お好きな道路上（目的地方向の車線側）に登録してください。

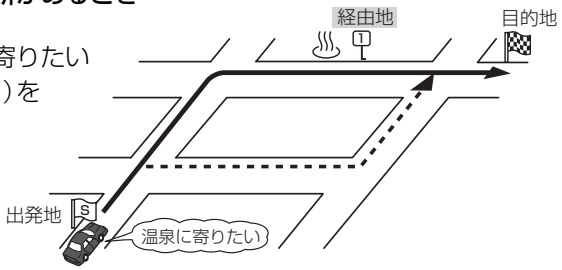
アドバイス

探索データのない道路上に出発地／経由地／目的地を登録した場合は、そこから直線距離で一番近いデータのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。探索データがある道路かどうかは、地図ディスクの説明書の道路地図の凡例をご覧ください。

経由地を使って上手にルートを作る

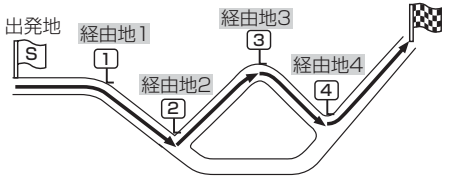
例）ルートの途中に立ち寄りたい場所があるとき

経由地を設定しない場合、立ち寄りたい場所を通らないルート（- - - - ►）を作ることがあります。

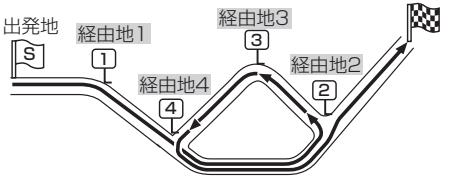


例）経由地は出発地（現在地）から近い順に、1、2、3…と、設定してください。

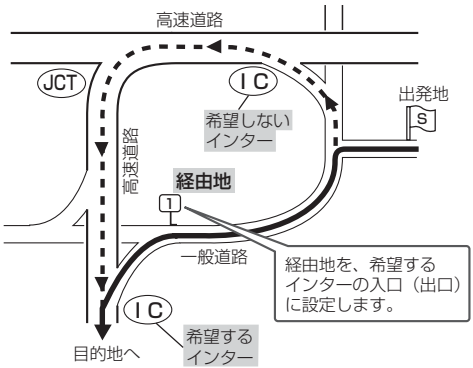
良い例



悪い例



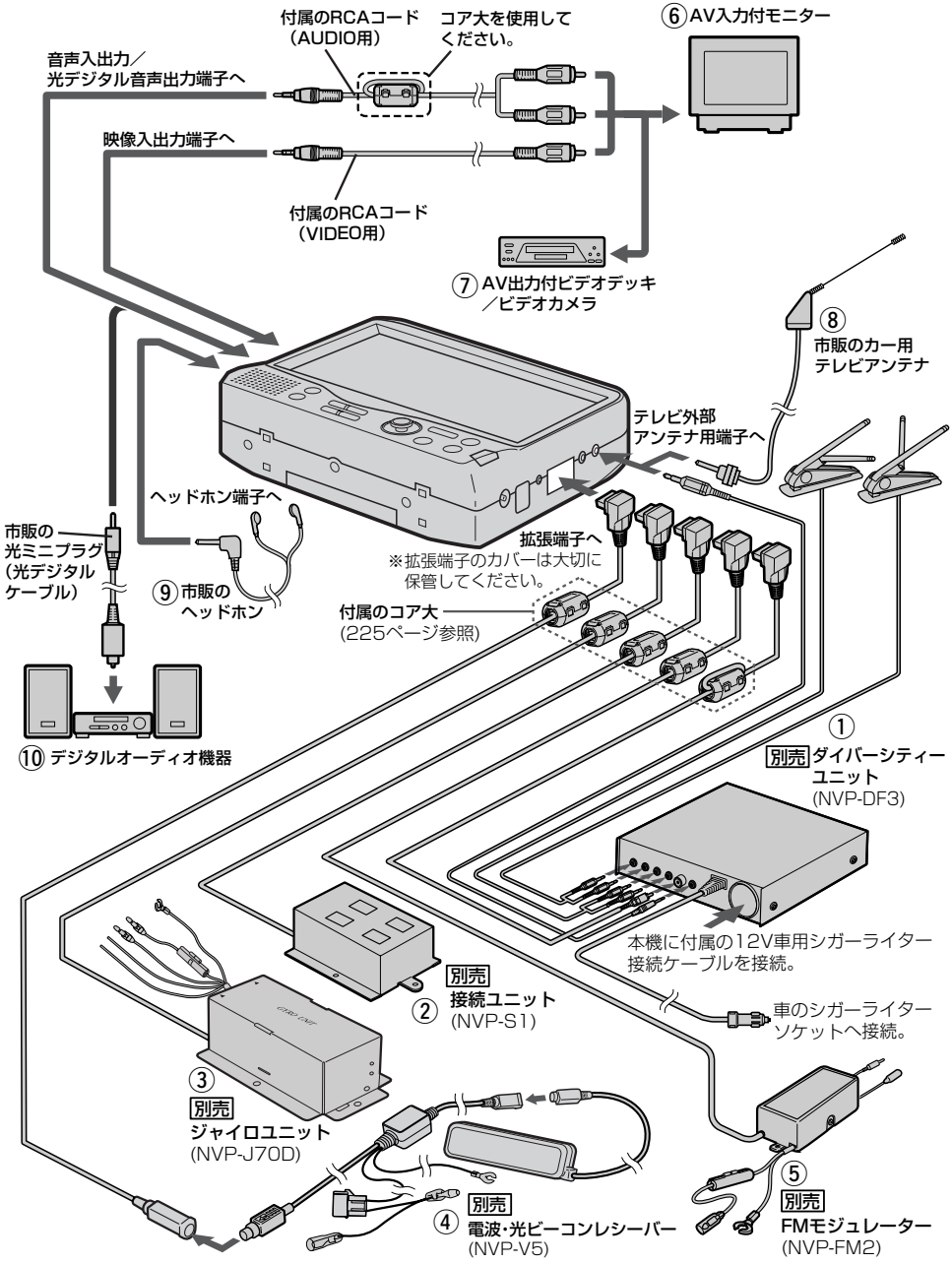
例）希望する高速道路インターから乗りたい（降りたい）場合



希望するICの入口（出口）に経由地を設定します。
経由地を設定しない場合は、希望しないインターを選ぶことがあり、遠回りのルート（- - - - ►）を選ぶことがあります。

システムアップについて

①～⑤は別売品、⑥～⑩は市販品です。（下記番号と右記説明を参照してください。）
※別売品につきましては「別売品のご案内」225ページを参照してください。



① ダイバーシティーユニットに内蔵のブースターと付属のTVアンテナで、車内でのテレビの受信を安定させます。

② 拡張端子へ接続するユニットが2つ以上の場合に必要です。システムアップユニットを接続ユニット(NVP-S1)に接続し、接続ユニット(NVP-S1)をナビゲーションの拡張端子へ接続します。

③ 本機と車側の端子に接続して、方向(ジャイロセンサー)と距離(車速センサー)を算出し現在地の誤差を少なくします。

④ 電波・光ビーコンを媒体として送られてくる***VICS***情報(レベル1～3)を本機で見ることができます。

⑤ 本機の音声を既設のFM付カーステレオで聞くことができます。

⑥ 付属のRCAコード(AUDIO用)とRCAコード(VIDEO用)を使えば、本機の映像を外部モニター(AV入力付)で見ることができます。
※本機のテレビ映像は、外部モニターで見ることはできません。

⑦ 付属のRCAコード(AUDIO用)とRCAコード(VIDEO用)を使えば、ビデオデッキ／ビデオカメラの映像を本機で見ることができます。
「ビデオデッキ／ビデオカメラを接続する」199ページ

⑧ 本機に市販のカー用テレビアンテナを接続することができます。

⑨ 本機の音声をヘッドホンで聞くことができます。

⑩ 市販の光デジタルケーブルを使えば、本機の音声(DVDモード時のみ)を既設のデジタルオーディオ機器で聞くことができます。

※詳しくは、各別売品の取扱説明書をご覧ください。
※本機で使用できる市販品については、お買い上げの販売店におたずねください。

別売品のご案内

①～⑤は“システムアップについて”(223、224ページ)を参照してください。

- ダイバーシティーユニット ①
  NVP-DF3
  希望小売価格　18,500円（税別）
- 接続ユニット ②
  NVP-S1
  希望小売価格　7,000円（税別）
- ジャイロユニット ③
  NVP-J70D（参考：18、25ページ）
  希望小売価格　19,800円（税別）
- 電波・光ビーコンレシーバー ④
  NVP-V5
  希望小売価格　40,000円（税別）
- FMモジュレーター ⑤
  NVP-FM2
  希望小売価格　10,000円（税別）
- リチウムイオン充電電池パック※2
  NVP-DP2（参考：37ページ）
  希望小売価格　25,000円（税別）
- リチウムイオン充電電池(2個入り)
  NVP-D5（参考：37ページ）
  希望小売価格　15,000円（税別）
- 車載用取付けキット*
  NVP-T4
  希望小売価格　5,000円（税別）
- AC-DC変換アダプター*
  NVP-AC7
  希望小売価格　7,500円（税別）
- 12V車用カーシガーライター接続ケーブル
  NVP-12V
  希望小売価格　5,000円（税別）
- GPS外部アンテナ*
  NVP-N2
  希望小売価格　6,800円（税別）
- テレビ映像出力ケーブル※1
  NVP-AV3
  希望小売価格　2,800円（税別）

※1 NVP-AV3は本機に他社製TVダイバーシティーユニットを接続する場合に必要です。

※2 NVP-DP2は電池にてDVDビデオ再生またはテレビを見られる場合にご使用ください。

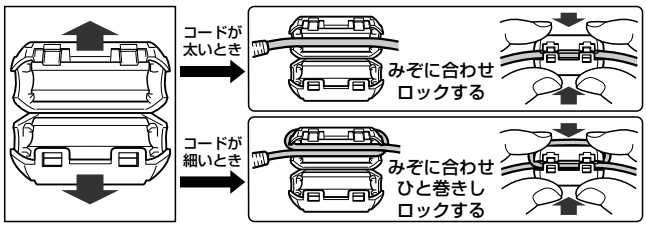
※ * のついているものは、付属品と同等品です。(参考：2ページ)

本機の拡張端子に別売品を接続する場合

拡張端子に別売品を接続する場合は、コードに付属のコア大を取り付けてください。

注意

コードが太い場合は、コア大のみぞに合わせてロックします。
コードが細い場合は、コア大のみぞに合わせひと巻きし、ロックします。
（右記または左記イラスト参照）



故障かな？と思ったら(1)

ちょっとした操作のミスや接続のミスで故障と間違えることがあります。
修理を依頼される前に、下記のようなチェックをしてください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の再生に関する内容については、別冊の「DVDビデオ／CD／ゴリラアルバム画像の操作編」をご覧ください。

基本的な操作関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
電源が入らない。	電源コードの接続が不完全。（電源コード使用の場合）	接続を確認してください。	36、37
	車のシガーライターが汚れている。または、さびている。（12V車用シガーライター接続ケーブル使用の場合）	車のシガーライターの汚れ、さびを取り除いてください。	–
	電池の入れ方が間違っている。（電池使用の場合）	⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	–
	電池が消耗している。電池ケースの取付け／接続が不完全。（電池使用の場合）	充電してください。リチウムイオン充電電池パック（NVP-DP2）の説明書にしたがって、正しく取付け／接続してください。	–
映像が出ない。	ディマー／黒レベル調節が暗い方いっぱいになっている。	ディマー／黒レベルを調節してください。	200～202
	映像OFFになっている。	MUTEボタンを2秒以上押して、映像OFFを解除してください。	30、193
音声が出ない。	音量調節が最小になっている。	音量ボタンで調節してください。	27、29、189、190
	ヘッドホンが接続されている。	スピーカーで聞くときは、ヘッドホンの接続をはずしてください。	223
	MUTEボタンを押して音声を出なくしている。（画面に“消音”が表示されています。）	MUTEボタンを押してください。（画面の“消音”が消えます。）	30、193
ナビゲーション画面（地図）が表示されない。	ディスクが入っていない、または、裏向きにセットされている。	印刷面を上にして、正しくセットしてください。	38
	結露している。	ディスクを取り出して、本機をしばらく放置してから使ってください。	39
	付属の地図DVD-ROM以外のディスクが入っている。	付属の地図DVD-ROMを入れてください。	21～23

故障かな？と思ったら(2)

症　状	原　因	処　置	参考ページ
リモコンで操作できない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けていない。	リモコンの発光部を本体の受光部に向けて操作してください。	28、29、189、190
	リモコンと本体との距離が遠すぎる。	リモコンは、本体から直線距離で約3m以内の範囲で操作してください。	—
	リモコンと本体との間に、障害物がある。	障害物を取り除いてください。	—
	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。	33
	リモコンの電池の入れ方が間違っている。	電池は、⊕⊖を確認して、正しく入れ直してください。	33

現在地マーク関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
平面地図画面とゴリラビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないよう、文字情報の間引き処理を行なっています。また道路や地名などを複数表示することもあります。	故障ではありません。	—
現在地が正しく表示されない。	走行条件やGPS衛星の状態により、表示誤差が生じた。	GPS衛星電波を受信してください。	205、206
自車を移動させても地図がスクロールしない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	—
現在地マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地ボタンを押してください。	—
地図画面上のGPS受信表示がいつまでも灰色のまま。	屋内や建物の陰にいるため、GPS衛星からの電波がさえぎられている。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。	205、206
	GPS外部アンテナ上に物が置いてあるため、GPS衛星からの電波が受信できない。	アンテナ上には物を置いたり、ペンキやワックス等を塗ったりしないでください。 また、積もった雪は、取り除いてください。	26
	GPS衛星の受信感度が悪い。	GPS衛星からの電波が安定するまでお待ちください。	206
自車位置精度が悪い。(別売のジャイロユニット(NVP-J70D)接続時)	タイヤチェーンの装着、本システムの他車への載せ変えなどにより、車速パルスからの車速推定にずれ(進みや遅れ)が発生した。	しばらく(およそ30km/hの速度で30分程度)走行すると自動的に調整されます。	—

目的地/経由地/メニュー項目などが選択または設定できない

症　状	原　因	処　置	参考ページ
再探索時、経由地を探索しない。	すでに経由地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経由地を再び経由したい場合は、再度ルート設定を行なってください。	–
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行なっていない。	目的地を設定し、ルート探索を行なってください。	92
	ルートガイド が停止になっている。	ルートガイド を開始してください。	104
ルート探索後、有料道路出入口付近を通っても、案内記号が表示されない。	自車マークが推奨ルートを走行していない。（案内記号は、推奨ルート内容に関係があるマークのみを表示）	推奨ルート上を走行してください。	41、42
自動再探索ができない。	細街路（灰色の道路）を走行している。 または推奨ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度探索をやり直してください。ただし、このときは全ルート探索を行ないます。	92、107
経由地が設定できない。	すでに経由地を5か所設定している。	経由地は5か所以上設定することはできません。数回に分けて探索を行なってください。	–

音声ガイド関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
音声ガイドしない。	推奨ルートを外れている。	推奨ルートに戻るか、再度ルート探索を行なってください。	92
	音声案内 がOFFになっている。	音声案内 に☑表示を付けてください。。	119
	ルートガイド が停止になっている。	ルートガイド を開始にしてください。	104
	MUTE ボタンを押して音声を出なくしている。（画面に“消音”が表示されています。）	MUTE ボタンを押してください。（画面の“消音”が消えます。）	30、193
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合があります。	実際の交通ルールに従って走行してください。	–

故障かな？と思ったら(3)

ルート探索関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
推奨ルートが表示されない。	目的地の近くに探索対象道路がない。	目的地を近くのオレンジ色以上の太い道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。	—
	出発地と目的地が近い。	距離を離してください。	—
推奨ルートが途切れて表示される。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、現在地または経由地が途中から表示されたり、または途切れたりすることがあります。	故障ではありません。	220
大回りな推奨ルートを探索する。	探索では、細街路(灰色の道路)を使用しないエリアがあるため*、大回りなルートになることがあります。	基本道路(灰色以外の道路)に近づけて設定してください。	220
	出発地、目的地付近の道路に規制がある(一方通行など)ときに遠回りのルートを出すことがあります。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。 または、通りたいルートに経由地を設定してください。	—
	細街路(灰色の道路)を探索に使用するエリアでは、現在地および目的地(経由地)付近では左折を優先しているため、遠回りになることがあります。	故障ではありません。	220
	車の方向(矢印の向き)が目的地方向と逆の時は進行方向にそってルートを作成するため、遠回りのルートを作成することがあります。	故障ではありません。	—
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがあります。	地図DVD-ROMが古い場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
出発地、経由地、目的地から離れたポイントに推奨ルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路上に目的地を設定してください。ただし、近くの道路が細街路(灰色の道路)の場合、少し離れた一般道路から推奨ルートが引かれる場合があります。	220

*：政令指定都市、および県庁所在地以外(地図DVD-ROMの更新により変わることがあります。)

*VICS*関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
VICS情報（レベル1とレベル2）が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	36
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。		
	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	***VICS***情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	36、37
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	—
VICS情報（レベル3）が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。	36
	本機を家庭用電源、または、電池で使っている。	***VICS***情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合に表示できます。	36、37
	VICS情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	—
一般情報が表示されない。	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	36
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルは配線しているが、パーキングブレーキを引いていない。		
	一般情報を受信していない。	情報を受信していないときは、表示できません。	—

テレビ関係

症　状	原　因	処　置	参考ページ
色や色あいが悪い。	ディマー／色のこさ／色合い／黒レベル調節がずれている。	ディマー／色のこさ／色合い／黒レベルを調節してください。	200～202
映像にはん点やしま模様が出る。	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、他の自動車などの影響。	妨害電波を受けない場所に移動してください。	—

こんなメッセージが出たときは

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“ビーコンユニットの接続が確認できません。”（ビーコン）	別売の電波・光ビーコンレシーバー（NVP-V5）が正しく接続されていないとき。	接続を確認してください。	–
“VICS情報を受信中です。しばらくお待ち下さい。”（ビーコン）	ビーコンのVICS情報（レベル1／レベル2）を受信中のとき。（NVP-V5を接続時）	メッセージが消えるまでしばらくお待ちください。	–
“受信情報がありません。”（ビーコン）	ビーコンのVICS情報（レベル1／レベル2）を見ようとしたが、VICS情報を受信していなかったとき。（NVP-V5を接続時）	情報を受信していないときは、見ることはできません。	–
“受信局が変化しました。情報を受信中です。”（FM多重）	FM多重のVICS情報（レベル1／レベル2）表示中に受信周波数が変わり、その後、FM多重の情報を受信したが、表示可能な情報ではないとき。	表示可能な情報が受信できるまでは、“受信局が変化しました。情報を受信中です。”が表示されたままとなります。しばらく待っても表示が変わらない場合は、放送エリア外にある、または、エリア内にあるが電波状況が悪く、受信できない可能性があります	–
“情報の受信中です。”（FM多重）	FM多重の表示しようとしている情報が受信できていないとき。（受信感度は良い）	受信できるまでしばらくお待ちください。	–
“サーチ中は保存できません。”（FM多重）	放送局のサーチ中に、プリセットの 保存する を選び、実行ボタンを押したしたとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。表示されている周波数が保存されます。	175、176
“周波数が保存されていません。”（FM多重）	プリセットした放送局を呼び出すときに、プリセットしていない場所を選び、実行ボタンを押したしたとき。	周波数が表示されていない場所（“－－．－ MHz”を表示している場所）には、放送局はプリセットされていません。	176、177
	放送局を1つもプリセットしていないときに、 プリセット の 呼び出す を選び、実行ボタンを押したとき。	あらかじめ、放送局をプリセットしておかないと、この機能は働きません。	176、177
“情報を受信していません。”（FM多重）	受信エリア外に居るとき。	受信エリア外では、受信できません。	–
	受信エリア内に居るが、電波状況が悪く、受信できないとき。	場所を移動してみてください。	–
	放送局のサーチ中に FM多重　文字情報 ／ FM多重　図形情報 を選び、実行ボタンを押したとき。	サーチが完了して周波数が表示された後、左記の操作をしてください。	–

メッセージ表示	メッセージが出るとき	本機の動作および処置	参考ページ
“情報を受信していません。”（FM多重）	***VICS***放送局を受信しているが、一般情報を受信する設定になっているとき。	交通情報を受信する場合は、交通情報を受信する設定にし、***VICS***放送局を受信してください。また、一般情報を受信する場合は、一般情報を受信する設定にし、一般情報放送局を受信してください。	160
	一般情報放送局を受信しているが、交通情報を受信する設定になっているとき。		
	VICS放送局でも、一般情報放送局でもない放送局（周波数）を受信しているとき。	すべてのFM放送局が交通情報／一般情報を放送しているわけではありません。交通情報／一般情報を放送している放送局を受信してください。	153、155
“ユニットの接続を確認中です。”（ビーコン）	VICSユニット接続確認中にVICSに関する操作をしたとき	VICSユニット接続確認終了まで、しばらくお待ちください。	–
“走行中は表示できません。”	走行中に文字情報または図形情報を表示しようとしたとき。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していない場合は、配線してください。安全な場所に車を止め、パーキングブレーキを引いてください。	36
“VICS情報は表示できません。”	VICS情報（レベル1／レベル2／レベル3）を表示中に、パーキングブレーキ接続ケーブルが外れたとき。	パーキングブレーキ接続ケーブルを配線してください。	36
	本機を車のバッテリーで使っている場合で、パーキングブレーキ接続ケーブルを配線していないときに、VICS情報（レベル1／レベル2）を見ようとしたとき。（パーキングブレーキは引いた状態。）	VICS情報は、本機を車のバッテリーで使っている場合のパーキングブレーキ接続ケーブルを配線しているときに表示できます。	36
	本機を家庭用電源または電池で使っているときに、VICS情報（レベル1／レベル2）を見ようとしたとき。		

お客様ご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ...

製品についてのご相談や、修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は...

下記修理相談窓口にお問い合わせください。

修理相談窓口　三洋電機サービス(株)

受付時間
月曜日～土曜日（祝日および当社の休日を除く）
9:00～12:00，13:00～17:30

北海道地区

北海道地区　出張修理のご相談窓口
☎ (011) 833-7888
修理ご相談窓口
☎ (011) 831-9200

北海道
札幌　☎ (011) 831-9201
〒003-0013 札幌市白石区中央３条4-1-36
函館　☎ (0138) 48-8301
〒041-0824 函館市西桔梗589-295
苫小牧　☎ (0144) 33-3421
〒053-0042 苫小牧市三光町2-2-5

北海道地区

旭川　☎ (0166) 22-2421
〒070-0073 旭川市曙北３条7-3-3
北見　☎ (0157) 23-4871
〒090-0037 北見市山下町4-7-14
釧路　☎ (0154) 22-1576
〒085-0021 釧路市浪花町7-7
帯広　☎ (0155) 24-4973
〒080-0016 帯広市西6条南5-3-8

東北地区

東北地区　出張修理のご相談窓口
☎ (022) 382-2213
修理ご相談窓口
☎ (022) 382-5616

青森県
青森　☎ (017) 729-3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29-5
八戸　☎ (0178) 28-9225
〒039-1103 八戸市長苗代字観音堂50-5
秋田県
秋田　☎ (018) 862-6551
〒010-0925 秋田市旭南3-2-67
岩手県
盛岡　☎ (019) 635-0136
〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6
山形県
山形　☎ (023) 641-1769
〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30
宮城県
仙台　☎ (022) 384-0444
〒981-1225 名取市飯野坂3-4-8
福島県
郡山　☎ (024) 945-6793
〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東地区

関東地区　出張修理のご相談窓口
☎ (03) 5302-3401
修理ご相談窓口
☎ (03) 3372-5701

東京都
城北　☎ (03) 3958-1261
〒173-0021 板橋区弥生町72-5
城東　☎ (03) 3607-3191
〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15
江東　☎ (03) 3685-8166
〒136-0071 江東区亀戸1-8-6
城南　☎ (03) 3421-5171
〒154-0003 世田谷区野沢3-5-3
城西　☎ (03) 3376-3361
〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13

関東地区

府中　☎ (042) 364-7721
〒183-0045 府中市美好町2-3-1
群馬県
高崎　☎ (027) 362-1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441
太田　☎ (0276) 46-3821
〒373-0852 太田市新井町211-2
神奈川県
横浜　☎ (045) 939-0281
〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町788 富士商工　第二ビル
横須賀　☎ (0468) 65-8362
〒237-0062 横須賀市浦郷町5-2931-22
平塚　☎ (0463) 55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮5-10-4
相模原　☎ (042) 742-2272
〒228-0805 相模原市豊町17-11
埼玉県
大宮　☎ (048) 664-2319
〒330-0038 さいたま市宮原町1-30
坂戸　☎ (049) 284-8900
〒350-0214 坂戸市千代田5-3-17
千葉県
千葉　☎ (043) 241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5-20
鎌ヶ谷　☎ (047) 441-0111
〒273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
山梨県
甲府　☎ (055) 226-2561
〒400-0035 甲府市飯田4-9-14
栃木県
宇都宮　☎ (028) 653-2811
〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12
茨城県
水戸　☎ (029) 251-4125
〒311-4152 水戸市河和田3-2386-1
つくば　☎ (0298) 64-4751
〒300-3261 つくば市花畑2-15-3
新潟県
新潟　☎ (025) 285-2431
〒950-0971 新潟市近江244
長岡　☎ (0258) 24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王2-3-46
上越　☎ (0255) 43-3535
〒942-0074 上越市石橋2-2-9

中部地区

中部地区　出張修理のご相談窓口
☎ (052) 459-3456
修理ご相談窓口
☎ (052) 451-3335

愛知県
名古屋　☎ (052) 451-3161
〒453-0804 名古屋市中村区黄金通5-10
岡崎　☎ (0564) 23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町1-2

中部地区

静岡県
静岡 ☎ (054) 261-4151
〒420-0813 静岡市長沼 885
沼津 ☎ (055) 963-1000
〒410-0861 沼津市真砂町 3 - 1
浜松 ☎ (053) 461-8685
〒435-0016 浜松市和田町 795 - 2

長野県
松本 ☎ (0263) 26-1107
〒390-0835 松本市高宮東 1 - 35
長野 ☎ (026) 299-9501
〒388-8006長野市篠ノ井御幣川 字東松島 1000 - 2

岐阜県
岐阜 ☎ (058) 246-3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町 伏屋 1 - 35

三重県
津 ☎ (059) 228-8126
〒514-0838 津市岩田 10 - 3

石川県
金沢 ☎ (076) 237-7811
〒920-0062金沢市割出町 627

富山県
富山 ☎ (076) 422-7020
〒939-8211富山市二口町 1 - 13 - 8

福井県
福井 ☎ (0776) 22-6082
〒918-8231福井市問屋町 1 - 17

近畿地区

近畿地区 出張修理のご相談窓口
☎ (06) 4250-8400
修理ご相談窓口
☎ (06) 6993-2251

大阪府
大阪南 ☎ (06) 6761-4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 5-1-14 三洋ビル 2 階
大阪東 ☎ (0729) 65-1811
〒578-0903 東大阪市今米 2 - 3 - 29
大阪 ☎ (06) 6992-6235
〒570-0086 守口市竹町 4 - 13
阪和 ☎ (072) 221-8571
〒590-0959 堺市大町西 3 - 1 - 16

奈良県
奈良 ☎ (0744) 22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町 7 - 1 - 31

兵庫県
阪神 ☎ (06) 6432-3401
〒661-0026 尼崎市水堂町 4 - 17 - 6
神戸 ☎ (078) 651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通 2 - 1 - 11

近畿地区

姫路 ☎ (0792) 96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108
洲本 ☎ (0799) 22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹 308 - 1

和歌山県
和歌山 ☎ (073) 436-3110
〒641-0006 和歌山市中島 369

京都府
京都 ☎ (075) 672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41
福知山 ☎ (0773) 27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1-66

滋賀県
大津 ☎ (077) 545-4221
〒520-2134 大津市瀬田 1 - 1 - 5

四国地区

四国地区 出張修理のご相談窓口
☎ (087) 844-8321

香川県
四国 ☎ (087) 843-1840
〒761-0104 高松市高松町 2175 - 10

愛媛県
松山 ☎ (089) 971-3342
〒791-8036 松山市高岡町 148 - 1

高知県
高知 ☎ (088) 860-0229
〒781-5106 高知市介良乙 1044

徳島県
徳島 ☎ (088) 699-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町 笹木野字八北開拓150-2

中国地区

中国地区 出張修理のご相談窓口
☎ (082) 293-9333
修理ご相談窓口
☎ (082) 295-3799

広島県
広島 ☎ (082) 293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5
福山 ☎ (084) 925-3455
〒720-0077 福山市南本庄 3 - 1 - 48

岡山県
岡山 ☎ (086) 245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101

島根県
松江 ☎ (0852) 23-1183
〒690-0017 松江市西津田 4 - 1 - 14

中国地区

山口県
山口 ☎ (083) 973-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町 若草町 2 - 6

鳥取県
鳥取 ☎ (0857) 24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方 3 - 107

九州地区

九州地区 出張修理のご相談窓口
☎ (092) 922-6111
修理ご相談窓口
☎ (092) 922-6440

福岡県
福岡 ☎ (092) 928-3414
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫 6 - 1 - 1
北九州 ☎ (093) 521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野 2 - 10 - 28
久留米 ☎ (0942) 21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂 1890 - 2

長崎県
長崎 ☎ (095) 824-5628
〒850-0012 長崎市本河内町 3 - 21 - 43
佐世保 ☎ (0956) 31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17 - 1

熊本県
熊本 ☎ (096) 357-1122
〒861-4106 熊本市南高江町 3 - 2 - 88

大分県
大分 ☎ (097) 543-3454
〒870-0822 大分市大道町3-4-32

宮崎県
宮崎 ☎ (0985) 29-3441
〒880-0036 宮崎市花ケ島町観音免 883

鹿児島県
鹿児島 ☎ (099) 251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎ (098) 944-5018
〒903-0103 沖縄県西原町小那覇 1303
沖縄三洋販売(株)サービス部

※お客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。 (140103t)

ナビ／テレビ初期設定一覧

ナビゲーション／テレビの各種設定初期状態は下記のとおりです。

ナビゲーション

メイン画面	画面の上が北に固定＝OFF
	画面の上が進行方向＝ON
	3Dゴリラビュー＝ON
右画面 表示設定	右画面を表示＝ON
	スケール（縮尺）＝200m
	画面の上が北＝OFF
	画面の上が進行方向＝ON
	ルート情報＝OFF
	交差点拡大／方面看板表示許可＝ON
ルート作成	有料道路を優先＝OFF
	一般道路を優先＝OFF
	距離を優先＝OFF
	おまかせ＝ON
	フェリー航路を使用＝ON
	高速料金計算の対象者＝普通車
ルートガイド	オートリルート＝ON
	音声案内＝ON
	ルートの色＝紫
	簡易右左折＝ON
	ゴールマークの消去＝OFF
	到着予定時刻の表示＝ON

システム設定	道路名の表示＝ON
	地図色（昼、夜、自動）＝自動
	登録ポイントの表示＝ON
	緯度・経度の表示（スクロール時）＝ON
	マップコードの表示（スクロール時）＝ON
	現在地マークの色＝赤
	3D（ゴリラビュー時の現在地）＝ゴリラ
	メニューのカーソル点滅＝ON
軌跡の記録・表示	軌跡の表示＝ON
VICS設定	FM多重の選択（交通情報）＝ON
	FM多重の選択（一般情報）＝OFF
	周波数選択方法＝自動選局
	渋滞情報の表示＝ON
	規制情報の表示＝ON
	駐車場情報の表示＝ON
	レベル3の点滅表示＝ON
その他	音量＝－と＋の中間点（30／60）
	音声／映像＝出力
	ビープ音（キー操作音）＝出力
	明るさ自動切りかえ機能＝OFF

■映像調節モード（右記参考）

- ナビモード時は、色のこさ／色合い／ディスプレイの調節項目は表示されません。
- DVD（／VIDEO）モード時は、色のこさ／色合いの調節項目は表示されません。

お買い上げ時のモードはTVモード（TV）が表示されます。

テレビ

● 受信チャンネル　1（TV 1と表示）

● 手動プリセット　有（下記参照）

プリセット番号	チャンネル
P1	1
P2	12
P3	36
P4	62

● 音量　−と+の中間点（30／60）

● ATP（オートトラベルプリセット）
設定なし（未登録）

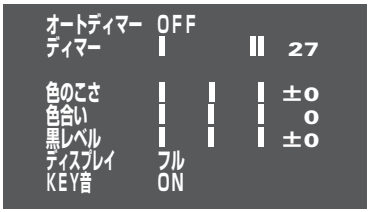
● 音声／映像
出力

● 明るさ自動切りかえ機能
OFF
（映像調節モードのオートディマーOFFのため）

● ビープ音（キー操作音）
出力

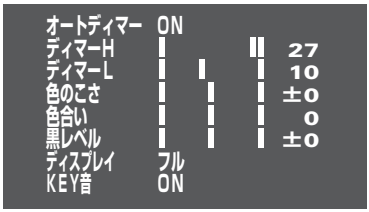
● 映像調節モード

オートディマーはOFFに設定されています。



オートディマー ― OFF
ディマー ― 27
色のこさ
色合い ― 0（−と+の中間点）
黒レベル
ディスプレイ ― フル
KEY音 ― ON

オートディマーをONにした時の初期設定



オートディマー ― ON
ディマーH ― 27
ディマーL ― 10
色のこさ
色合い ― 0（−と+の中間点）
黒レベル
ディスプレイ ― フル
KEY音 ― ON

アフターサービスについて

1．保証書（別に添付しております。）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。（消耗品は対象外です。）

2．修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
  商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理内容によっては、登録地点など、登録している内容が消去される場合があります。このときは、お客様ご自身で再登録してください。

3．補修用性能部品の保有期間

当社は、本機の機能を維持するために必要な補修性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

4．ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止しお買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
お客様ご自身での分解修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

5．アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にご依頼ください。
ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、お近くの当社「お客様ご相談窓口」（233、234ページ）にお問い合わせください。

お知らせとお願い

本機を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、及び第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

愛情点検

★長年ご使用のナビゲーションの点検をぜひ！★
（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

こんな症状はありませんか	●電源スイッチを入れても音や映像が出ない。●電源スイッチを切っても音や映像が消えない。●変なにおいがしたり、煙が出たりする●内部に水や異物が入った。●その他の異常や故障がある。

→ **ご使用中止**
故障や事故防止のため、使用を中止し、必ず販売店にご相談ください。

索引

索引 ……239〜241

ボタン索引 ……242

索引(1)

数字・アルファベット

1ルート探索・複数ルート探索
をする ……90～96
2画面表示
2画面表示にする……115
内容を設定する ……115～117
NVP-V5を使う ……179～187
GPSとは……24
GPS外部アンテナについて ……26
GPS情報を見る ……143
GPS受信表示 ……41
GPS衛星の電波を受信する …205、206
VICS ……146～187

ア　行

アフターサービス ……237
緯度・経度を表示する ……125
迂回探索 ……108
一方通行表示 ……18
音声ガイドについて ……211、212
映像の調節 ……200～202

カ　行

カーソルキーと[実行]ボタンの使いかた …30
カーソルの使いかた ……46
ガイドの設定
オートリルート ……118
音声案内 ……119
簡易右左折表示 ……18、120
ジャンクションガイド ……17
到着予定時刻の表示 ……121
レーンガイド ……17
各部の名称とはたらき
ナビゲーションの操作 ……27
テレビの操作 ……189
かんたんモード …51、52、57、61～69
メニューをかんたんモード表示に変える …51
軌跡
記録する ……128
記録を止める ……129
消去する ……131
表示する ……129、130
表示を止める ……130
北方向を上 ……43、44、113
クイックルート ……48、49
経由地 ……96、98
現在地修正／方位修正 ……132、133
現在のルート
表示する ……100
保存する ……101
削除する ……101
高速道路の情報 ……102
故障かな？と思ったら ……226～230
ゴリラビュー ……43
ゴリラビューで地図を表示しているとき
の現在地マークを選ぶ ……123
こんなメッセージが出たときは…231、232

サ　行

細街路(主要市区町村道路)
探索エリア ……220
市街地図(12m/25mスケール)の
収録エリア ……217～220

自車マーク ……41、42
施設情報
施設の名前で地点を探す……73、74
施設のジャンルから地点を探す ……76
周辺にある施設から地点を探す ……77
表示できる施設……78～80
自宅までの帰り道を探索 ……103
システムアップ ……223、224
ジャイロセンサー（オプション） ……25
ジャイロユニット（オプション） ……25
シミュレーション ……112
縮尺スケール ……41
仕様 ……204
進行方向上 ……43、44、113
接続確認 ……144

タ 行

探索条件 ……92、99、105
地図
地図画面の見かた……41、42
地図に表示される記号 ……215、216
地図の縮尺レベル ……42
地図の方向を変える ……44
地図を動かす ……46
地図を拡大／縮小する……44、45
地図を切り替える ……43
地図を表示する ……40
地図画面を表示する ……40
地図DVD-ROM
地図DVD-ROMについて ……213、214
地図DVD-ROMを交換する ……38、39
地点を探す
緯度と経度で地点を探す……82、83
最近の目的地の中から地点を探す・削除する……84、85
施設の名前で地点を探す……73、74
施設のジャンルから地点を探す ……76
周辺にある施設から地点を探す ……77
住所で地点を探す……70、71
地名から地点を探す ……75
電話番号で地点を探す……71～73
登録済みの場所から地点を探す ……81
マップコードで地点を探す……81、82
郵便番号で地点を探す……83、84
ディスクについて ……21～23
ディスクを入れる／取り出す ……38、39
テナント情報 ……16、54
テレビを見る ……188～197
電源について ……36、37
道路名を表示 ……122

ナ 行

ナビゲーションシステム ……24、25
ナビ／テレビ初期設定一覧 ……235、236

ハ 行

場所を登録
ここを登録 ……54
ポイントの登録 ……134～136
ビル・テナント情報 ……16、54
複数ルート探索 ……90～96
付属品 ……2

索引(2)

フリップ ……29
フルモード ……51、53
フルモード表示に変える ……51
平面地図画面 ……43
別売品 ……225
ポイント
削除する ……142
地図を呼び出す ……141
登録 ……134～136
編集／見る ……137～140
カタカナ／漢字を入力
TEL／マーク／名称／メモを変更
入力文字訂正
マークの表示を止める ……124
ボタンの照明について ……203
本体 ……27、28、189
方面看板(案内標識) ……18、116、117

マ 行

マップコードを表示する ……126
メイン画面の設定を変える ……113、114
メニュー
かんたんモードを表示させる ……51
クイックメニュー ……54
フルモードを表示させる ……51
目的地までのルートを探索 ……61
目的地(経由地)を変更
経由地の変更／削除 ……98
目的地の変更 ……97

ラ 行

立体アイコン ……42、216
リモコン ……29、190
数字を入力する ……32
リモコンで文字を入力する
文字の割り当て ……31
10キーでの文字入力のしかた ……32
リモコンの取扱い
電池を入れる ……33
ホルダーから取りはずす ……34
ホルダーに収める ……34
ホルダーを取付ける ……35
ルートガイド停止／開始 ……104
ルートを編集
登録ルートの削除 ……111
登録ルートの表示 ……110

ボタン索引

ボタン

数字・アルファベット

10キー&編集ボタン ……29、31
2画面 ボタン ……29
50音 ボタン……29
TEL ボタン ……29
MUTE ボタン ……29、30、193

ア　行

送り► ボタン……31、32
音量 ボタン ……29、190

カ　行

カーソルキー& 実行 ボタン……29、30
カーソルキー(プリセット) ……194
現在地 ボタン ……29
検索 ボタン ……29
クイックルート ボタン ……29
小文字 ボタン ……31
ゴリラビュー ボタン ……29
広域 ボタン……29、44

サ　行

詳細 ボタン……29、44

タ　行

訂正 ボタン ……31
電源スイッチ(本体のみ) ……28、189

マ　行

メニュー ボタン …29、51、189、200
戻る ボタン ……29、30、190、202
モード ボタン ……29、40、190、193

※修理や部品に関するご相談はお買い上げ販売店、または修理相談窓口（233、234ページに記載）にお問い合わせください。

※住所、電話番号は予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。
お電話の際には電話番号をお確かめください。

お客様メモ

● ご購入の際に記入しておいてください。修理などを依頼されるとき便利です。

品　番	NV-DVC2	お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ販売店			
	電話（　　）　－		

三洋電機株式会社

三洋セールス & マーケティング株式会社

〒570-8634 大阪府守口市日吉町2丁目5番15号

三洋マルチメディア鳥取株式会社

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7丁目101　電話 **鳥取(0857)**21－3401

フリーコール　0088－22－3478（無料）

Printed in Japan　　2RR6P10A29600